

令和7年度 研修のしおり



愛媛県総合教育センター

愛媛の子どもたちのために

愛媛県総合教育センターで開設する研修講座をまとめています。
各学校、個人、各市町教育委員会の研修にお役立てください。
総合教育センターホームページからダウンロードできます。

<https://center.esnet.ed.jp/>





目 次

I	愛媛県における教員の資質・能力の向上について	2
1	愛媛県の教員のキャリアステージ	2
2	愛媛県の教員に求められる資質・能力	2
3	教員のキャリアステージにおける指標	3
4	校長の指標	4
5	養護教諭のキャリアステージにおける指標（実践的指導力）	5
6	栄養教諭のキャリアステージにおける指標（実践的指導力）	5
7	幼稚園教員のキャリアステージにおける指標（例示）	6
8	愛媛県の学校事務職員の指標	7
9	研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励について	9
II	研修の概要	13
1	令和7年度総合教育センター研修体系	13
2	各研修の紹介	14
3	研修の進め方	15
4	研修講座一覧表	17
III	研修講座の内容	24
1	基礎研修	24
	(1) 幼稚園・幼保連携型認定こども園 (2) 小学校 (3) 中学校 (4) 県立学校 (5) 養護教諭 (6) 栄養教諭	
2	専門研修・課題別研修	33
	(1) 表の見方・留意点 (2) 専門研修の内容 (3) 課題別研修の内容 (4) 専門・課題別研修における指標の観点及びキーワード一覧	
3	支援研修	67
	(1) 出前講座の概要 (2) 放課後ミニ研修 (3) 動画を活用した自主研修 (4) 出前講座一覧 (5) 出前講座の内容	
4	派遣研修	79
5	えひめ教師塾	79
IV	受講案内	80
1	受講申込みの手続	80
2	受講についてのお願いと諸注意	82
3	非常変災発生時等の対応について	83
4	受講年度変更・欠席・受講者変更の手続	84
5	総合教育センターのホームページについて	85
6	各種様式	86
7	令和7年度研修講座年間予定表	91
8	総合教育センターの案内	97

「全国教員研修プラットフォーム（Plant）」（以下、Plant という。）の運用が始まります。
Plant は、教員の個別最適な学びをサポートする研修プラットフォームです。

■研修申込は Plant で

総合教育センターが実施する研修は、Plant を利用して行います。

初期設定（電子メールの設定、所属、氏名、役職の確認）を済ませてください。

ログイン ID 380008+Es+職員番号（7桁）
↑ 愛媛県番号 ↑ パスワード

The screenshot shows the Plant website interface. At the top, there are navigation tabs: 利用者TOP, 重点目標, 研修検索, 研修申込状況, and 受講履歴. The 'アカウント情報変更' (Account Information Change) tab is selected, showing a form with fields for 姓 (Last Name), 姓カナ (Last Name Kana), メールアドレス1 (Email Address 1), メールアドレス2 (Email Address 2), 役職 (Position), and 教科科目 (Subject). A yellow box contains instructions: 下記の情報に修正が必要な場合は、各自で行ってください。【姓名】……この表記が受講者名簿に掲載されます。【メールアドレス】…認証コードに使用します。【役職】……この表記が受講者名簿に掲載されます。【教科科目】……小学校の先生は不要です。※所属に誤りがある場合は、本センターへ御連絡ください。 The '重点目標' (Key Objectives) tab is also highlighted, showing a form for selecting a year and checking boxes for 人間力 (Humanity), 実践的指導力 (Practical Guidance), 組織力 (Organization), and 情報構築力 (Information Construction). A yellow box explains: ※年度初めの操作となります。「重点目標」のタブから「2025 年度」を選択し、四つの重点目標全てにチェックを入れます。 The '研修検索' (Search for Training) tab is also highlighted, showing a form for entering a 研修コード (Training Code) and 研修テーマ (Training Theme). A yellow box explains: 「研修検索」タブで、「研修コード」を入力すると研修が表示されます。

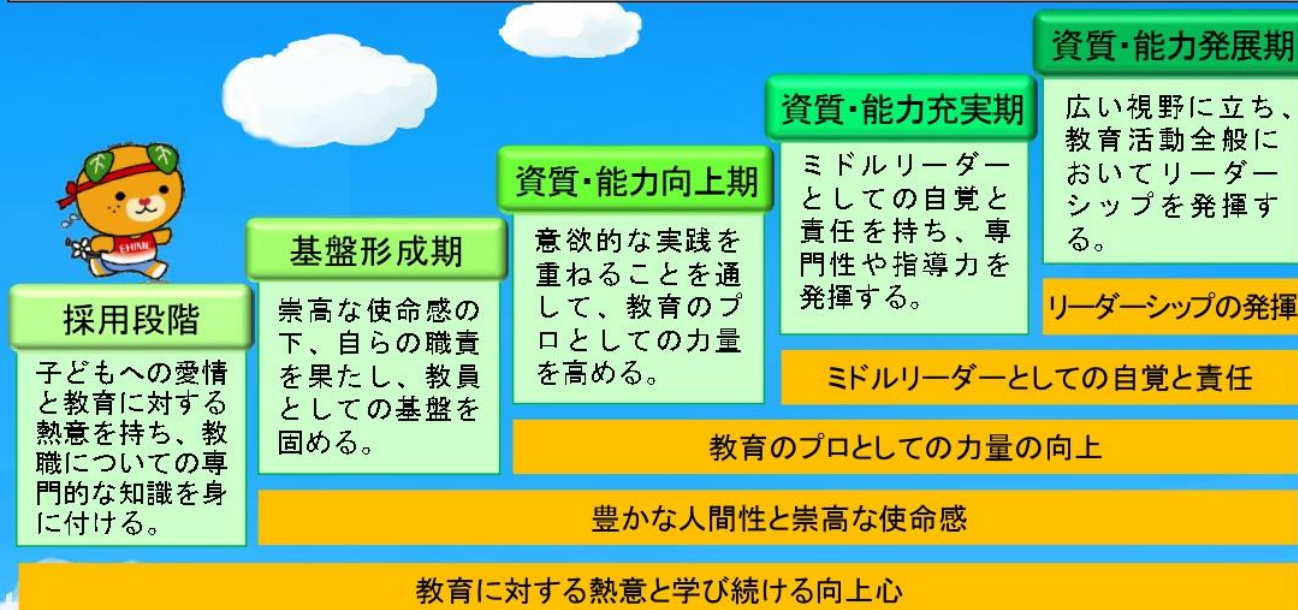
■研修資料は Plant から（紙資料の配布は、原則、行いません。）

The screenshot shows the Plant website interface for training materials. The '研修概要' (Training Overview) tab is selected, showing details for a training session titled 「小中・道徳」 「考え、議論する道徳」の実現に向けて. A yellow box contains instructions: 講座資料は、実施3日前までに「ダウンロードファイル一覧」へ掲載します。★各自で印刷又は、端末にダウンロードして参加してください。★研修講師の事情により、3日前までに資料を掲載できない場合は、紙媒体で当日配布します。※本センター内の Wi-Fi には接続できません。 The 'ダウンロードファイル一覧' (Download File List) tab is also highlighted, showing a list of files with columns for 研修概要 (Training Overview), 開催日時 (Date and Time), 講師・実施者 (Instructor/Implementer), 研修コード (Training Code), and ファイル名 (File Name). A yellow box explains: 講座資料は、実施3日前までに「ダウンロードファイル一覧」へ掲載します。★各自で印刷又は、端末にダウンロードして参加してください。★研修講師の事情により、3日前までに資料を掲載できない場合は、紙媒体で当日配布します。※本センター内の Wi-Fi には接続できません。

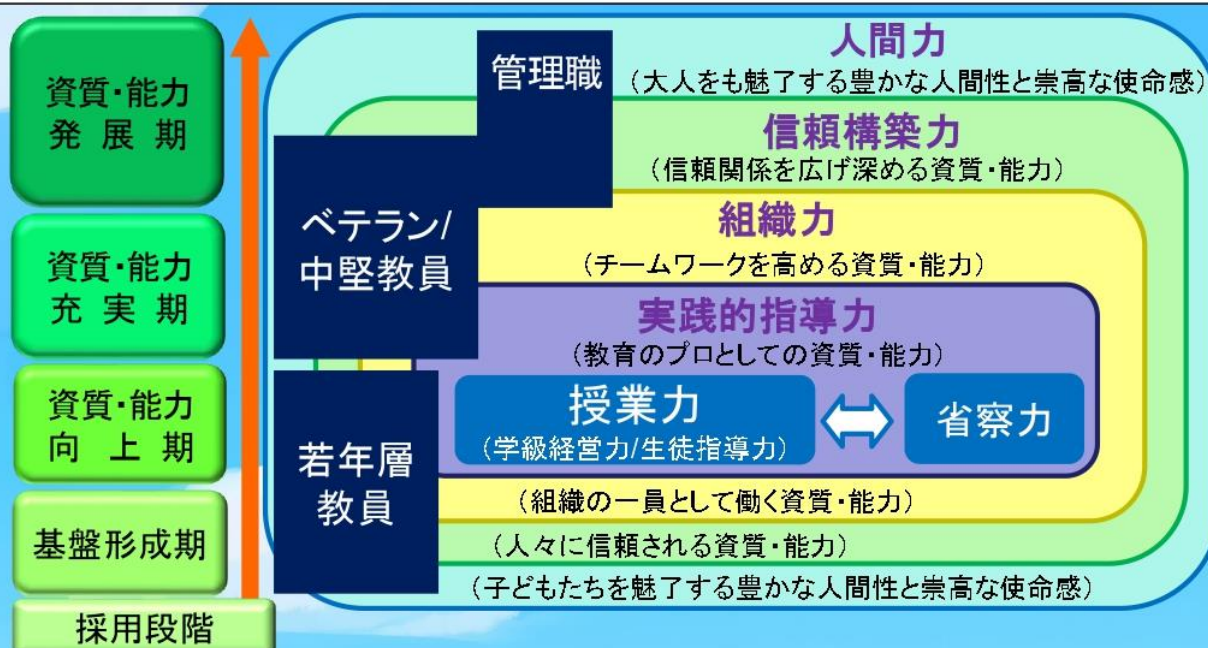


I 愛媛県における教員の資質・能力の向上について

1 愛媛県の教員のキャリアステージ



2 愛媛県の教員に求められる資質・能力



愛媛県では、本指標の作成に当たり、教員に求められる資質・能力を、【人間力】【信頼構築力】【組織力】【実践的指導力】の四つの観点から捉えた。これら四つの資質・能力は、教員のキャリアステージに応じて次のように往還的に求められる。

採用段階を経て、「基盤形成期」「資質・能力向上期」に当たる若年層教員には、子どもたちを魅了する豊かな人間性と崇高な使命感等の【人間力】、人々に信頼される【信頼構築力】、組織の一員として働く【組織力】、これらに支えられた教育のプロとしての【実践的指導力】が求められる。これに加え、「資質・能力充実期」「資質・能力発展期」の中堅からベテラン教員には、チームワークを高める【組織力】や信頼関係を広げ深める【信頼構築力】が、さらに管理職には、全ての大人をも魅了する豊かな人間性と崇高な使命感に基づく、より高い【人間力】が求められる。これらの資質・能力は、教員のキャリアステージ全体を通して、学び続けることによって、身に付いていくものであり、そのためにも『学び続ける教員像の確立』が必要である。(上図参照)

3 教員のキャリアステージにおける指標

観点	ステージ	初任～	10年～	20年～		
	キーワード	採用段階	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
人間力	学び続ける 向上心	常に目標を持ち、その実現に向け、学び続ける。				
	使命感・ 倫理観	教員の使命や責任について理解する。	使命感や責任感を持って教育活動に取り組む。教育公務員として法令を遵守し、職務を遂行する。			
	豊かな 人間性	子どもたちへの深い愛情を持つ。	子どもたちを魅了する豊かな人間性を持つ。	子どもたちや保護者、同僚を魅了する豊かな人間性を持つ。	地域の人々をも魅了する豊かな人間性を持つ。	
	人権感覚・ 人権意識	差別や偏見を見抜く、基礎的な知識を身に付ける。	多様な価値観を尊重し、常に人権感覚を磨くとともに、人権意識を高め続ける。人権問題に対する正しい理解や認識を深め、問題解決への確固たる姿勢を確立する。			
	識見・教養	公共のマナーを踏まえて行動する。	社会人としてのマナーを身に付ける。	幅広い知識や教養を教育活動に生かす。		高い識見や教養、経験に基づいて判断する。
	心身の健康	健康的な生活をする。	自他のワーク・ライフ・バランスを図り、心身の健康の維持・増進に努める。			
実践的指導力	省察力	自分のよさと課題を正しく理解しようとする。	日々の実践を振り返り、課題を明確にし、その解決に取り組む。	自分のよさや課題を正しく認識し、日々の教育活動の改善に取り組む。	客観的に自分を見つめ直し、今後のキャリアプランを立てる。	
	教科等 指導力	教科等の専門知識と基本的な指導方法を身に付ける。	児童生徒の主体的・対話的で深い学びの実現に努める。	授業研究等により指導技術の向上に努める。	高い専門性を身に付け、中核となって授業実践を重ねる。	不断の授業改善を行うとともに、自らの教科等指導力の伝承に努める。
	ICT活用能力	ICT活用に関する基礎的な知識や基本的な技能を身に付ける。	ICT機器を活用して主体的・対話的で深い学びの実現に努める。		校務の情報化など、教育の情報化の推進に積極的に参画する。	
	学級経営力	学級経営に関する基礎的な知識を身に付ける。	児童生徒相互の好ましい人間関係づくりを行う。	児童生徒が高め合える学級集団づくりを行う。	ミドルリーダーとして学年全体の向上に向けた取組を行う。	広い視野を持ち、全学年を見通した学級経営を推進する。
	生徒指導力・ 教育相談力	生徒指導や教育相談についての基礎的な知識を身に付ける。	児童生徒の発するサインを見逃すことなく対応する。	児童生徒に寄り添い、話をよく聞き、適切に対応する。	児童生徒の課題を共有し、チームとして問題の未然防止や解決に当たる。	地域や関係機関と連携し、学校全体の課題解決に努める。
	特別支援教育 実践力	特別支援教育に関する基礎的な知識を身に付ける。	支援が必要な児童生徒の特性を理解し、適切に対応する。	特別支援教育の視点に立った実践的指導力を持つ。	支援が必要な児童生徒に組織的・計画的に対応するなど、学校の中核として特別支援教育の推進に努める。	
	えひめ人材 育成力	愛媛の魅力と課題について理解する。	ふるさと愛媛に誇りと愛着を持たせる教育の実現に努める。国際的な視野を養うとともに、地域の課題に目を向け、愛媛の未来を拓く人材の育成に努める。			
組織力	組織貢献力	組織的な対応の重要性を理解する。	組織の一員として、与えられた役割を確実に果たす。	自分にできることを考え、積極的に実践する。	ミドルリーダーとしての自覚と責任を持ち、職務に当たる。	教育活動全般を推進し、次世代の教員を育成する。
	学校安全の意識・ 危機管理能力	学校安全の基本的な内容を理解する。	危険を予測し、未然防止に努める。緊急時に適切な対応をする。		様々な事案に迅速で適切な対応をする。	危機管理体制を点検し、改善への提言を行い、安全意識の向上に努める。
	協働性・ 同僚性	他者と協力して課題解決に取り組む。	報告・連絡・相談を行い、助力を得て課題を解決する。	自他のよさを生かし、連携して課題を解決する。	よりよい同僚性を築き、ミドルリーダーとして課題の解決に当たる。	人材育成の視点から助言や支援を行い、よりよい同僚性の構築を促す。
信頼構築力	対人関係力	感謝の心を持ち、相手を大切にすること。	気持ちのよい挨拶を交わし、対話に努める。	相手の考えを柔軟に受け止め、自分の考えを分かりやすく伝える。	様々な立場の人々と積極的につながり、人間関係を広げる。	連絡・調整の中核となり、よりよい人間関係づくりを進める。
	地域と連携・ 協働する力	地域の自然・文化・歴史・産業などについて理解する。	地域との連携・協働の必要性について理解する。	地域と連携・協働した教育活動に、積極的に取り組む。	地域の人材と情報を効果的に活用して、教育活動の充実に努める。	連携・協働した教育活動の実践を通して、地域と学校の課題の解決を図る。

4 校長の指標

		観点	キーワード	求められる資質・能力
教員としてのステージ	人間力	人間力	豊かな人間性	保護者、地域の大人をも魅了する豊かな人間性を持ち、人々の幸福感を高める。
			使命感	教育者としての崇高な使命感と情熱を抱き、奉仕的・献身的に職務を遂行する。
			責任感	人々の手本となる自己管理能力を持ち、高い規範意識と責任感で学校内外の人々を目標達成に導く。
			学び成長し続けること	学び成長し続けることの意義を、自らをモデルとして教職員、保護者、地域に示す。
			人材育成	教育実践・学校経営に対する高い識見や理念、情熱を持ち、高度な実践的指導力を持った教職員の育成に努めるとともに、個々の指導力を統合する。
			教育ビジョン	人々が是非とも達成したいと思える教育ビジョンを設定し、地域の関連諸機関を巻き込んだ教育戦略の立案・展開によって、具現化する。
	実践的指導力	実践的指導力	チームワーク	教職員相互が支え合い、高め合う高度なチームワークを持った組織を開発する。
			危機の予見・管理	風通しのよい職場環境を構築することで、学校において生じるであろう危機を予見・管理し、常に先を見通して迅速に対応する。
			安心・公正	教職員が安心して挑戦することができ、努力した者が報われる、公正でやりがいあふれる職場環境を醸成する。
			様々な専門・支援スタッフの活用	様々な専門・支援スタッフの活用を視野に入れた教職員組織を編成し、全ての教職員がワーク・ライフ・バランスを充実させながら活躍できる組織体制を築く。
	組織力	組織力	信頼とつながり	学校・家庭・地域の協働活動を通して、互いに助け合い支え合う関係を醸成し、地域に信頼とつながりの輪を創り、広げる。
			地域の活性化	学校の現状や教育ビジョン等を家庭や地域等に分かりやすく発信し、「学校を核とした地域づくり」を推進する。

5 養護教諭のキャリアステージにおける指標(実践的指導力)

観点	ステージ キーワード	初任～					10年～		20年～		
		採用段階	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	資質・能力 充実期		資質・能力 発展期		
養護教諭の専門性に基づく実践的指導力	保健管理	学校保健安全法における保健管理の位置付けを理解する。	対人管理や対物管理を適切に行う。	健康課題の解決に向けて適切に対応する。	保健管理について、指導的役割を果たす。	校内の保健安全の充実に向け、積極的に学校運営に参画する。					
	保健教育	保健教育における養護教諭の役割を理解する。	学級担任、教科担任等と連携した保健教育を行う。	ねらいを達成するために最適な方法で保健教育を実施する。	保健教育を実践、評価、改善し、効果的に推進する。	教育課程の編成・実践・評価を通して学校保健計画を作成する。					
	健康相談	学校保健安全法における健康相談の位置付けを理解する。	児童生徒の発するサインを見逃すことなく対応する。	発達段階や現代的な健康課題などとの関連を踏まえて健康相談を行う。	校内の支援体制の充実に努めるとともに、校内外の関係者との連携を図る。	心身の健康問題に関して、組織的な対応ができるよう、指導的役割を果たす。					
	保健室経営	保健室経営における養護教諭の役割を理解する。	学校教育目標を理解し、計画的に保健室経営を行う。	保健室経営の充実に回り、学校教育目標の達成に向け、組織的に工夫改善を行う。	保健室経営の充実に回り、学校教育目標の達成に向け、組織的に工夫改善を行う。	学校運営に積極的に参画し、保健に関する教育活動を活性化させる。					
	保健組織活動	保健組織活動の意義を理解する。	保健組織活動の企画運営に積極的に取り組む。	保健組織が主体的に活動できるよう、内容の工夫改善を図る。	教職員・保護者・関係機関と連携・協働しながら保健組織活動を推進する。	地域レベルで保健組織活動を推進する。					

※養護教諭には教員のキャリアステージにおける指標に加え、養護教諭の専門性に基づき、上記の実践的指導力が求められる。

6 栄養教諭のキャリアステージにおける指標(実践的指導力)

観点	ステージ キーワード	初任～					10年～		20年～		
		採用段階	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	資質・能力 充実期		資質・能力 発展期		
栄養教諭の専門性に基づく実践的指導力	学校給食の管理	栄養管理	学校給食の役割を理解する。	学校給食実施基準に基づき、適切な献立を作成する。	児童生徒等の実態に応じた給食管理を行う。	栄養管理の内容を食に関する指導に生かせるよう教職員との連携を図る。					
		衛生管理	学校給食衛生管理基準について理解する。	調理従事者に対しての衛生指導や、施設設備の衛生点検を行う。	調理従事者に対して指導助言を行うとともに、施設設備の改善に努める。	調理従事者と連携し、計画的に改善策を講じる。					
	食に関する指導	給食の時間や教科等の指導	食に関する指導の必要性を理解する。	学級担任、教科担任等と連携した、食に関する指導を行う。	ねらいを達成するために最適な方法で食に関する指導を実施するとともに、学校給食を生きた教材として活用する。	食に関する指導を、実践、評価、改善し、効果的に推進する。					
		個別的な相談指導	個別的な相談指導の重要性について理解する。	食に関する健康課題を有する児童生徒に対して適切に対応する。	発達段階や現代的な健康課題などとの関連を踏まえた個別的な相談指導を行う。	校内の支援体制を整え、校内外の関係者との連携を図る。					
	食に関する指導	給食の時間や教科等の指導	食に関する指導の必要性を理解する。	学級担任、教科担任等と連携した、食に関する指導を行う。	ねらいを達成するために最適な方法で食に関する指導を実施するとともに、学校給食を生きた教材として活用する。	食に関する指導を、実践、評価、改善し、効果的に推進する。					
		個別的な相談指導	個別的な相談指導の重要性について理解する。	食に関する健康課題を有する児童生徒に対して適切に対応する。	発達段階や現代的な健康課題などとの関連を踏まえた個別的な相談指導を行う。	校内の支援体制を整え、校内外の関係者との連携を図る。					

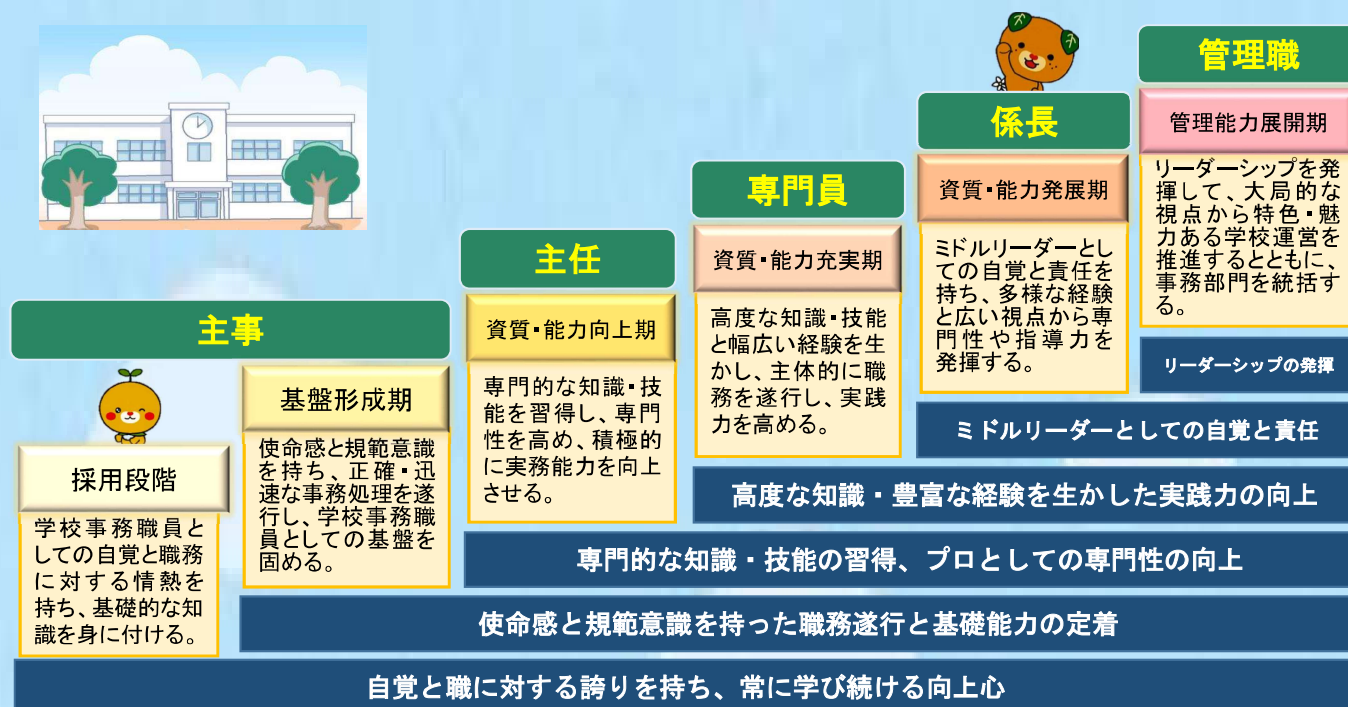
※栄養教諭には教員のキャリアステージにおける指標に加え、栄養教諭の専門性に基づき、上記の実践的指導力が求められる。

7 幼稚園教員のキャリアステージにおける指標(例示)

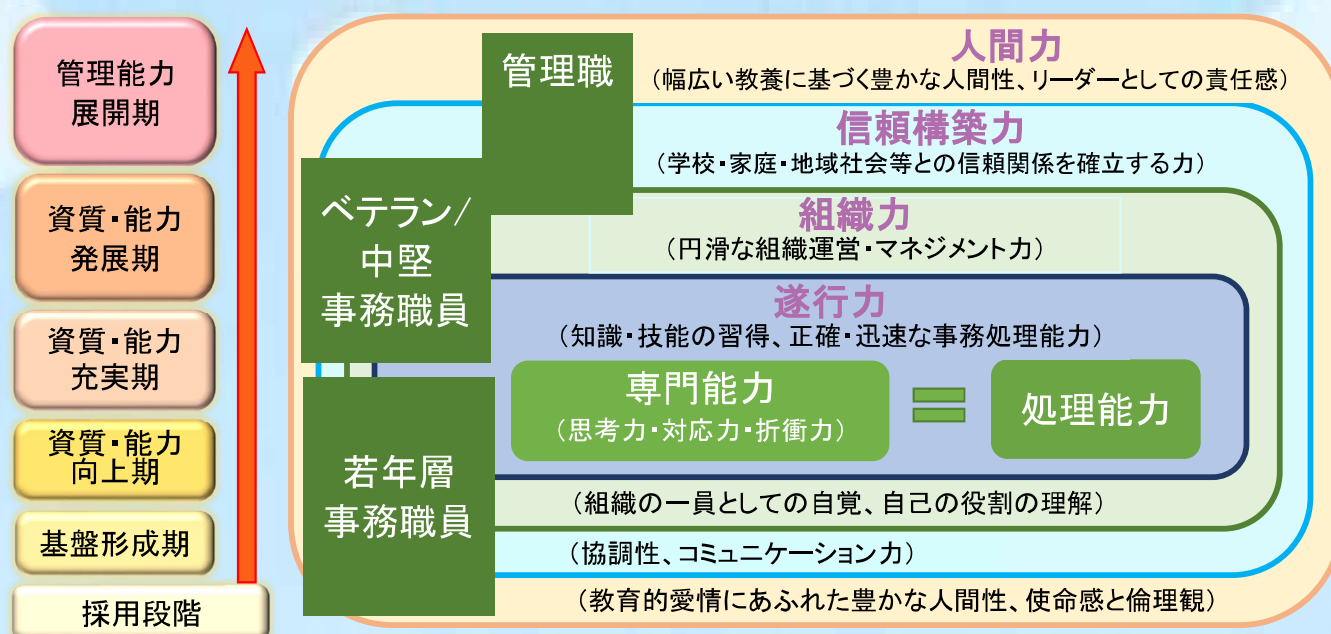
観 点	ステージ	初任～		10年～		20年～	管理職としての ステージ
	キーワード	採用段階	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	
人 間 力	学び続ける 向上心	常に目標を持ち、その実現に向け、学び続ける。					・高い規範意識と 責任感を持つ。 ・崇高な使命感と 情熱を持つ。 ・大人をも魅了する 豊かな人間性 を持つ。 ・自己管理能力を 持つ。
	使命感・ 倫理観	教員の使命や責任につ いて理解する。	使命感や責任感を持って教育活動に取り組む。 教育公務員として法令を遵守し、職務を遂行する。				
	豊かな 人間性	子どもたちへの深い愛 情を持つ。	子どもたちを魅了する豊 かな人間性を持つ。	子どもたちや保護者、同僚を魅了する豊かな 人間性を持つ。	地域の人々をも魅了する 豊かな人間性を持つ。		
	人権感覚・ 人権意識	差別や偏見を見抜く、基 礎的な知識を身に付け る。	多様な価値観を尊重し、常に人権感覚を磨くとともに、人権意識を高め続ける。 人権問題に対する正しい理解や認識を深め、問題解決への確固たる姿勢を確立する。				
	識見・教養	公共のマナーを踏まえ て行動する。	社会人としてのマナーを 身に付ける。	幅広い知識や教養を教育活動に生かす。		高い識見や教養、経験 に基づいて判断する。	
	心身の健康	健康的な生活をする。	自他のワーク・ライフ・バランスを図り、心身の健康の維持・増進に努める。				
実 践 的 指 導 力	省察力	自分のよさと課題を正し く理解しようとする。	日々の実践を振り返り、 課題を明確にし、その解 決に取り組む。	自分のよさや課題を正しく認識し、日々の教育 活動の改善に取り組む。		客観的に自分を見つめ 直し、今後のキャリアプ ランを立てる。	・目標達成に導く 力を持ち、学び 成長し続ける。 ・教育ビジョンを 設定し、具現化 する。 ・保育実践及び園 経営に対する高 い識見や理念を 持つ。 ・高度な実践的指 導力を持った教 職員の育成に努 める。
	教育・保育 構想力	指導計画の立て方を理 解する。	ねらいを明確にし、見通 しを持った指導計画を立て る。	PDCAサイクルを実践しながら、子どもの実態 に即した指導計画を立てる。		園の実態に即した創意 工夫のある指導計画を 立てる。	
	幼児理解力 総合的指導力	子どもの発達を理解す る。	子どもの観察を様々な視 点から行い、内面を理解 する。	子どもの内面を理解した上で、遊びを通して総 合的に指導する力を身に付ける。		子どもを理解し、総合 的に指導する力につい て園全体の評価を行 う。	
	幼小連携 推進力	幼児教育と小学校教育 が連携する意義を理解 する。	「幼児期の終わりまでに 育ってほしい姿」を理解 する。	小学校との円滑な接続 に向けた学びの見通し を持ち実践する。	幼小の持ち味を生か した連携について計画 を立てる。	幼小連携の推進に向 けて相互の理解と協力 を深める。	
	教育相談力 子育て支援力	教育相談についての基 礎的な知識を身に付け る。	子どもの発するサインを 見逃すことなく対応す る。	子どもの課題を共有し 、チームとして、解決 に当たる。	保護者や地域の理解 と協力を得るために情 報発信に努める。	地域や関係機関と連携 し、園全体の課題解決 に努める。	
	特別支援教育 実践力	特別支援教育に関する 基礎的な知識を身に付 ける。	支援が必要な幼児の特 性を理解し、適切に対 応する。	特別支援教育の視点 に立った実践的指導力 を持つ。	支援が必要な幼児に組織的・計画的に対応す るなど、園の中核として特別支援教育の推進 に努める。		
	えひめ人材 育成力	愛媛の魅力と課題につ いて理解する。	ふるさと愛媛に誇りと愛着を持たせる教育の実現に努める。 国際的な視野を養うとともに、地域の課題に目を向け、愛媛の未来を拓く人材の育成に努める。				
組 織 力	組織貢献力	組織的な対応の重要性 を理解する。	組織の一員として与え られた役割を確実に果 たす。	自分にできることを考 え、積極的に実践す る。	ミドルリーダーとしての 自覚と責任を持ち、職 務に当たる。	教育活動全般を推進 し、次世代の教員を育 成する。	・高度なチーム ワークを持った 組織を構築する。 ・危機を予見・管 理し、未然防止 に努める。 ・安心・公正でや りがいのあるふ れ環境を醸成 する。 ・様々な人材の活 用を視野に入れ た教職員組織を 編成する。 ・教育ビジョンを 家庭や地域等に 分かりやすく発 信する。 ・地域に信頼とつ ながりの輪を削 り広げる。
	学校安全の意識・ 危機管理能力	学校安全の基本的な内 容を理解する。	危険を予測し、未然防 止に努める。緊急時 に適切な対応をする。	様々な事案に迅速で 適切な対応をする。		危機管理体制を点検 し、改善への提言を 行い、安全意識の向 上に努める。	
信 頼 構 築 力	協働性・ 同僚性	他者と協力して課題 の解決に取り組む。	報告・連絡・相談を行 い、助力を得て課題を 解決する。	自他のよさを生かして 連携して課題を解決 する。	よりよい同僚性を築 き、ミドルリーダーと して課題の解決に当 たる。	人材育成の視点から 助言や支援を行い、よ りよい同僚性の構築 を促す。	
	対人関係力	感謝の心を持ち、相手 を大切にすること。	気持ちのよい挨拶を交 わし、対話に努める。	相手の考えを柔軟に受 け止め、自分の考えを 分かりやすく伝える。	様々な立場の人々と 積極的につながり、人 間関係を広げる。		
	地域と連携・ 協働する力	地域の自然・文化・歴 史・産業などについて 理解する。	地域との連携・協働の 必要性について理解 する。	地域と連携・協働した 教育活動に、積極的 に取り組む。	地域の人材と情報を 効果的に活用して、教 育活動の充実に努め る。	連携・協働した教育 活動の実践を通して、 地域と園の課題の解 決を図る。	

8 愛媛県の学校事務職員の指標

愛媛県の学校事務職員のキャリアステージ



愛媛県の学校事務職員に求められる資質・能力



愛媛県では、本指標の作成に当たり、学校事務職員に求められる資質・能力を、【人間力】【信頼構築力】【組織力】【遂行能力】の四つの観点から捉えた。これら四つの資質・能力は、学校事務職員のキャリアステージに応じて、次のように往還的に求められる。

まず、「採用段階」から「資質・能力向上期」に当たる学校事務職員については、教育的愛情にあふれた豊かな人間性と使命感や倫理観を持った【人間力】、協調性やコミュニケーション力による【信頼構築力】、組織の一員としての自覚や自己の役割を果たす【組織力】、これらに支えられた知識・技能の習得や正確・迅速な事務処理のための【遂行能力】が求められる。これに加え、「資質・能力充実期」から「資質・能力発展期」に当たる学校事務職員には、マネジメント力を生かした【組織力】や信頼関係を確立する【信頼構築力】が、さらに「管理能力展開期」に当たる管理職には、幅広い教養に基づく豊かな人間性やリーダーとしての責任感を兼ね備えたより高い【人間力】が求められる。

これらの資質・能力は、学校事務職員のキャリアステージ全体を通して、自己の研鑽を積むことや他者との関わりにより身に付いていくものであり、そのためにも、『学び続ける学校事務職員像の確立』が必要である。（上図参照）

学校事務職員のキャリアステージにおける指標

観 点	ステージ 資質・能力	主 事		主 任	専 門 員	係 長	管 理 職
		採用段階 (採用～2年目)	基盤 形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	管理能力 展開期
人 間 力	向上心	常に目標を持ち、意欲を持って学び続ける。	長期的視野に立った自己研鑽を積み、主体的に学び続ける。		時代の変化に対応し、自らの資質・能力を向上させるため、常に学び続ける。		生涯において、常に学び続ける向上心を有する。
	使命感・責任感	公務員としての自覚と責任感を持つ。	公務員としての使命感・責任感を持ち、意欲的に職務を遂行する。		公務員としての高い志と使命感・責任感を持って、公平・公正に職務を遂行するとともに、部下（後輩）職員に適切な指導・助言を行う。		リーダーシップを発揮して、部下職員の模範となり、組織の中核的な役割を果たす。
	豊かな人間性	教育と職務に対する情熱と、子どもたちへの愛情を持つ。	教育的愛情にあふれ、子どもたちや周りの人々を魅了する人間性を養う。		子どもたちや同僚、保護者、地域の人々を魅了する人間性を高めるとともに、他者への寛容性を育む。		自らを律しつつ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心をも有する。
	倫理観・規範意識	公務員としての倫理観と規範意識を持つ。	公務員としての高い倫理観と規範意識を持ち、法令や服務規律の重要性を理解する。		法令や服務規律の遵守を徹底するとともに、部下（後輩）職員に適切な指導・助言を行う。		法令や服務規律の遵守を徹底するとともに、自らが模範を示す。
	心身の健康	心身の健康を良好に保つための自己管理をする。	ワーク・ライフ・バランスを整え、心身の健康維持・増進に努める。			自他のワーク・ライフ・バランスを充実させ、心身の健康維持・増進に努める。	
信 頼 構 築 力	コミュニケーション力	協調性と豊かなコミュニケーション能力を身に付け、他者との信頼関係を築く。	相手の思いや考えを汲み取り、自分の考えを適切に伝える。		円滑なコミュニケーションを促進する優れたコミュニケーション能力を備える。		職場内外で良好な関係性を保つために、必要な均衡・交渉・調整などの能力を有する。
	家庭・地域等との連携・協働	家庭や地域等との信頼関係の重要性を理解する。	家庭や地域等への関心を持ち、積極的に関わる。	家庭や地域等の実態を把握し、積極的に連携・協働する。	家庭や地域等と良好な関係を築き、連携・協働した活動を推進する。	家庭や地域等との連携・協働を推進するための具体策を提案する。	企画力や調整力を発揮して、家庭や地域等との連携・協働を主体的・組織的に進める。
	人材育成	積極的に経験を積み、視野を広げる。	業務を通じた適切な助言・支援を行い、後輩に手本を示す。	上司や管理職と相談しながら、適切な指導・助言を行い、後輩を育成する。	部下（後輩）職員の業務遂行の状況や行動の確に把握し、メンターとして指導・助言する。	部下（後輩）職員の適性、経験、勤務状況、健康面などに配慮し、適正な業務配分を行う。	業務遂行の状況や行動の確に把握し、適切な指導・支援を行い、部下職員を育成する。
	組織貢献力	組織で対応することの重要性を理解する。	組織の一員としての自覚を持ち、自己の役割を果たす。	自己の役割を理解し、臨機応変に対応できる力を養う。	上司や管理職と協力し、部下（後輩）職員からの相談等に適切に対応する。	上司や管理職との連携により、必要に応じたサポート・代行をする。	専門的な立場から、効果的な情報発信と適切な情報収集を行う。
	危機管理能力	危機管理に関する基礎的な知識を身に付ける。	危機管理に関する知識を深め、常に危機意識を持つ。	危機管理の重要性や自己の役割を理解し、適切に対応する。	リスクを想定し、未然に防止するための対策を実施する。	危機管理体制に基づく、教育課題や想定されるリスクへの迅速な対応を行う。	危機管理に関する課題解決に向けた提案・改善など、具体的な方法を指導・助言する。
組 織 力	マネジメント力	マネジメントの仕組みや役割を理解する。	マネジメントに必要なスキルや手法を身に付ける。	様々な目標を踏まえ、的確にマネジメントする力を習得する。	目標の達成に向け、マネジメントを率先して推進する。	マネジメントの果たすべき役割を意識して、業務を遂行する。	管理職として、マネジメントに必要な知識・技能を有し、適切な指導・助言を行う。
	企画立案能力	基本的な事務業務を企画・立案する力を身に付ける。	学校全体の動きを把握しながら、常に課題意識を持った企画・立案を行う。		総括的な立場で関わり、より円滑な業務が展開できるように企画・立案を行う。	専門性を生かした助言を行いながら、学校運営に必要な企画・立案を行う。	豊富な経験や高度な専門性を生かして、より実現性が高く効果的な企画へと高める。
	事務処理能力	業務に必要なとされる基本的な知識・技能を身に付ける。	適切な仕事の進め方を理解し、正確で迅速な事務処理を行う。	専門的な知識・技能を習得し、専門性を高め、事務処理に活用する。	高度な知識や幅広い経験を生かし、質の高い事務処理を実践する。	幅広い知識・技能を活用し、課題解決・実務の処理など、適切な指導・助言を行う。	リーダーとしての意識を高め、高度な専門性と実践力を備え、事務部門を統括する。
	業務改善能力	自己の業務について理解し、意欲を持ってその改善に取り組む。	目標に照らし合わせて自己の業務を評価し、改善に取り組む。	自己の業務の進捗状況や完成度から課題を明確にしたうえで、改善に取り組む。	達成度から適切に評価し、課題に対する解決方法を明確にして、改善に取り組む。	課題への対応や目標達成の視点から適切に評価し、率先して改善に取り組む。	進捗状況等を監督し、共通の課題や問題点について、必要な指導・助言を行う。
	ICT活用能力	ICTの活用についての知識・技能を身に付ける。	ICTを積極的に活用し、効率よく業務を遂行する。	教育施策について理解を深め、必要なICT環境の整備・提案を行う。		ICT環境を整備し、効果的な活用にも多様な側面から中心となって取り組む。	社会情勢やICT環境の変化を把握しながら、ICTの活用に係る支援や助言を行う。
遂 行 力	企画立案能力	基本的な事務業務を企画・立案する力を身に付ける。	学校全体の動きを把握しながら、常に課題意識を持った企画・立案を行う。		総括的な立場で関わり、より円滑な業務が展開できるように企画・立案を行う。	専門性を生かした助言を行いながら、学校運営に必要な企画・立案を行う。	豊富な経験や高度な専門性を生かして、より実現性が高く効果的な企画へと高める。
	事務処理能力	業務に必要なとされる基本的な知識・技能を身に付ける。	適切な仕事の進め方を理解し、正確で迅速な事務処理を行う。	専門的な知識・技能を習得し、専門性を高め、事務処理に活用する。	高度な知識や幅広い経験を生かし、質の高い事務処理を実践する。	幅広い知識・技能を活用し、課題解決・実務の処理など、適切な指導・助言を行う。	リーダーとしての意識を高め、高度な専門性と実践力を備え、事務部門を統括する。
	業務改善能力	自己の業務について理解し、意欲を持ってその改善に取り組む。	目標に照らし合わせて自己の業務を評価し、改善に取り組む。	自己の業務の進捗状況や完成度から課題を明確にしたうえで、改善に取り組む。	達成度から適切に評価し、課題に対する解決方法を明確にして、改善に取り組む。	課題への対応や目標達成の視点から適切に評価し、率先して改善に取り組む。	進捗状況等を監督し、共通の課題や問題点について、必要な指導・助言を行う。
	ICT活用能力	ICTの活用についての知識・技能を身に付ける。	ICTを積極的に活用し、効率よく業務を遂行する。	教育施策について理解を深め、必要なICT環境の整備・提案を行う。		ICT環境を整備し、効果的な活用にも多様な側面から中心となって取り組む。	社会情勢やICT環境の変化を把握しながら、ICTの活用に係る支援や助言を行う。

9 研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励について

研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励について ～「新たな教師の学びの姿」の実現に向けて～

1 背景及び趣旨

中央教育審議会「令和の日本型学校教育」を担う教師の在り方特別部会の審議まとめ（令和3年11月）において、「新たな教師の学び」が求められている。その鍵である教師の「個別最適な学び」、「協働的な学び」の充実を通じた「主体的・対話的で深い学び」の実現は、児童生徒等の学びのロールモデルとなることにもつながるものである。

また、教育公務員特例法及び教育職員免許法の一部改正（令和4年）によって、令和5年4月から教育委員会による教師の研修履歴の記録の作成と当該履歴を活用した資質向上に関する指導助言等の仕組み（以下「対話に基づく受講奨励」）が始まった。これらは、研修履歴の可視化と管理職との積極的な対話によって、教師が主体的に学びをマネジメントし、学校教育の質の向上を図るとともに、「新たな教師の学びの姿」を実現していくことを目指すものである。

2 基本的な考え方

- ・研修履歴の記録は、対話に基づく受講奨励において活用されることが基本である。その中で、各教師が学びの成果を振り返ったり、自らの成長実感を得たりすることが一層可能になる。
- ・研修履歴が可視化されることで、自らの学びを客観視した上で、さらに伸ばしていきたい分野・領域や新たな能力開発をしたい分野・領域を見出すことができ、主体的・自律的な目標設定やこれに基づくキャリア形成につながる。
- ・教師と管理職とが対話を繰り返す中で、自らの研修ニーズと、自分の強みや弱み、今後伸ばすべき力や学校で果たすべき役割などを踏まえて、必要な学びを主体的に行っていくことが基本である。
- ・教師の意欲・主体性と調和するよう、教師の意向を十分汲み取って行うことが望まれる。

3 対話に基づく受講奨励の内容・方法等

（1）対象となる教師

公立の小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、幼稚園及び幼保連携型認定こども園の校長（園長を含む）、副校長（副園長を含む）、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭（暫定再任用フルタイムを含む）、助教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、主幹保育教諭、指導保育教諭、保育教諭、助保育教諭及び講師（暫定再任用短時間、定年前再任用短時間）。

（2）研修履歴の記録の範囲

- 研修実施者（※1）が実施する研修（中核市教育委員会を含む）
- 大学院修学休業により履修した大学院の課程等
- 愛媛県教育委員会が開設した免許法認定講習及び免許法認定通信教育による単位の修得
- 市町教育委員会が実施する研修
- 学校現場で日常的な学びとして行われる一定の校内研修・研究等
- その他、教師が自主的に参加する研修等

※1 研修実施者とは、愛媛県では、中核市である松山市教育委員会と、任命権者である愛媛県教育委員会を指す。

※2 ●は必須記録研修。必ず研修履歴を記録する必要がある。

※3 ○は記録が可能な研修。管理職と相談の上、受講奨励に参考となるものを、校長又は教師が記録する。

(3) 対話に基づく受講奨励の方法・時期

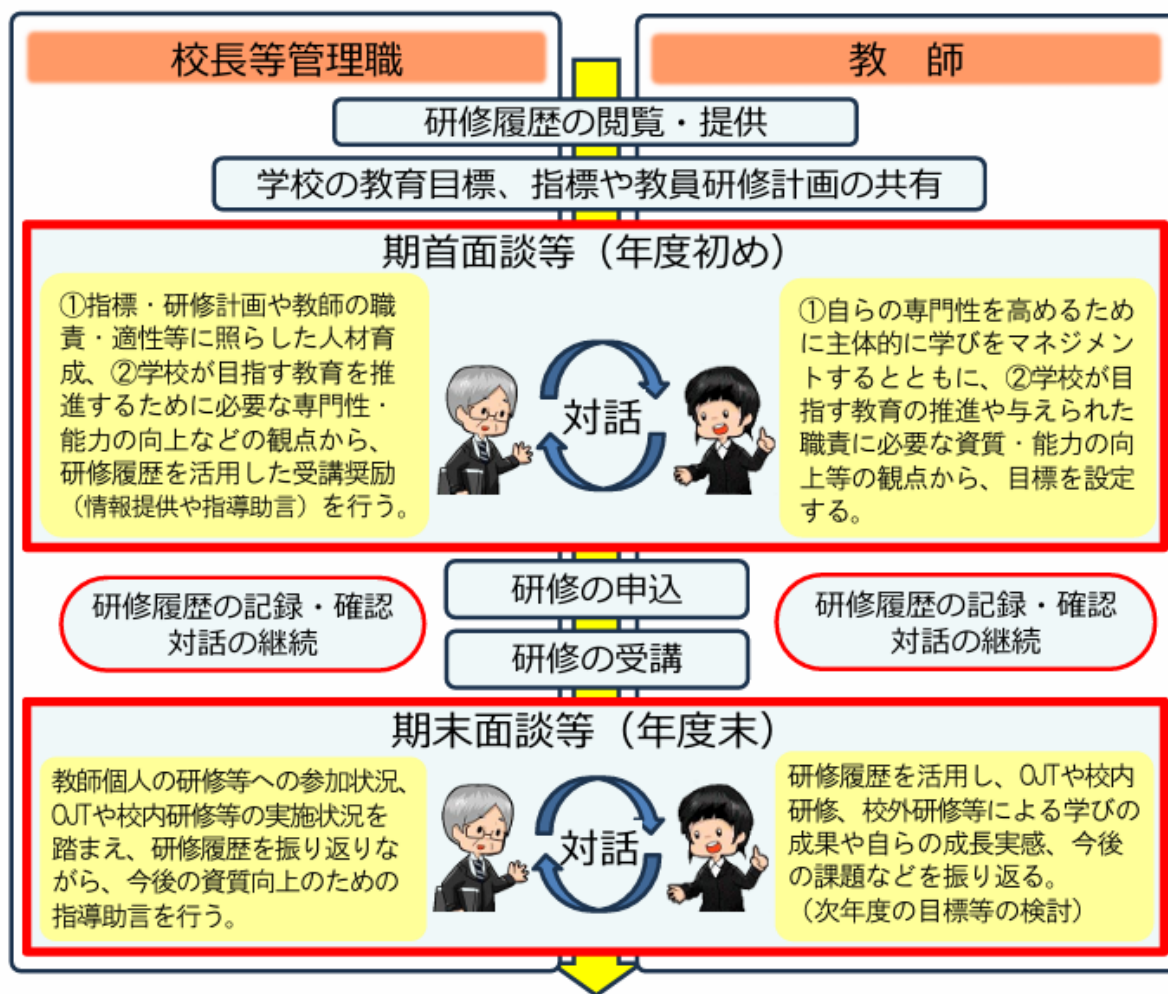
教師への受講奨励は、校長が行う。校長の指示のもと、副校長・教頭が役割分担しつつ指導助言等を行うことも可能である。校長は、研修履歴を活用して対話を繰り返すことで、

- ・キャリアステージの指標に定められた資質・能力がどれくらい身に付いているか
- ・今後どの分野の学びを深めるべきか
- ・学校で果たすべき役割に応じてどのような学びが必要か

等について指導助言を行い、教師が主体的に目標や研修計画を設定できるようにする。

※受講奨励を行うのは、法律上、指導助言者（公立小中学校：市町教育委員会、県立学校：県教育委員会）とされているが、文部科学省のガイドラインにおいて、実際上は所属職員の日常の服務監督を行う校長が行うとされている。なお、校長に対する受講奨励は、指導助言者が行うこととされている。

【研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励の全体イメージ】



年間スケジュール（例）※各学校の状況に応じ、適宜設定してください。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
校長等管理職	①「研修履歴」の確認	②学校の教育目標や重点課題、指標や教員研修計画の共有	③期首面談	④校長として求められる資質・能力の向上に向けた研修	⑤様々な機会をとらえた対話に基づく受講奨励					⑧本年度の研修実績を「教職員研修履歴」に記録	⑨期末面談	⑩次年度に向けた指導助言
教師				⑥教師として求められる資質・能力の向上に向けた研修	⑦教師同士の学び合いによる同僚性の向上							⑪受講奨励等を踏まえた、次年度の目標の検討

研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励に関するQ & A

Q 1 受講奨励の目的は何ですか。

A 1 受講奨励は、その職責、経験及び適性に応じた資質の向上に必要な取組を、校長及び教師が、自分だけで向き合うことなく「対話」の中で考えていくことにより、今まで以上に自らの学びを振り返ったり、意欲を向上させたりすることができる場として、教師の主体的・自律的な目標設定やキャリア形成につなげることを目的としています。

Q 2 法的な根拠はありますか。

A 2 研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励については、教育公務員特例法（昭和24年法律第1号）第22条の5及び第22条の6に規定されています。

Q 3 受講奨励は毎年、必ず実施しなければいけないのですか。

A 3 各教師が毎年、自らの研修履歴を踏まえ、現在の自らの能力を振り返るとともに、今後、必要とされる資質・能力の向上に向けた研修の受講を検討することから、校長等管理職は、毎年指導助言（受講奨励）を、実施する必要があります。

Q 4 受講奨励は、必ず校長が行わなければいけないのですか。

A 4 基本的には、校長が行うことが望ましいと言えます。ただし、各学校の対象となる教師数等を勘案し、校長の判断により、教頭等と役割分担して実施することも可能です。なお、校長が全教師に対して行う際には、多くの教師の資質・能力を的確に把握する観点から、事前に教頭等から適切な情報提供を受け、多角的な視点を持って各教師の資質・能力の向上に資する指導助言を行ってください。

Q 5 研修履歴に記録する必須記録研修や記録が可能な研修にはどのようなものがありますか。

A 5 必須記録研修には、研修実施者が実施する研修、大学院修学休業により履修した大学院の課程等、愛媛県教育委員会が開設した免許法認定講習及び免許法認定通信教育による単位の修得などがあります。これらは法令により、記録が義務付けられています。記録が可能な研修には、市町教育委員会が実施する研修、講師を招へいして実施した校内研修、教師が自主的に参加する研修等があります。記録すること自体が目的化したり、過度な負担となったりしないよう、管理職と教師が相談の上記録してください。

Q 6 研修履歴は、だれが記録するのですか。

A 6 研修履歴の記録の作成主体は、一義的には任命権者ですが、実際には、情報システム上で機械的に記録されたり、各学校において、担当者や教師個人が自ら記録したりするなど、様々な方法が想定されます。愛媛県は、全国教員研修プラットフォーム（Plant）によって、履歴を記録していくことを想定しています。なお、当面の受講奨励においては、令和6年度までに作成した研修履歴とPlantによる研修履歴を併用していきます。

Q 7 研修履歴や研修量は、人事評価に反映されますか。

A 7 人事評価は、校長等管理職が日常の職務行動の観察を通じて得られた情報などを総合的に踏まえつつ、期末面談等の機会に各教師が発揮した能力や挙げた業績を確認した上で、評価が実施されるものであるため、研修履歴や研修量の多寡そのものが人事評価に直接反映されるものではありません。

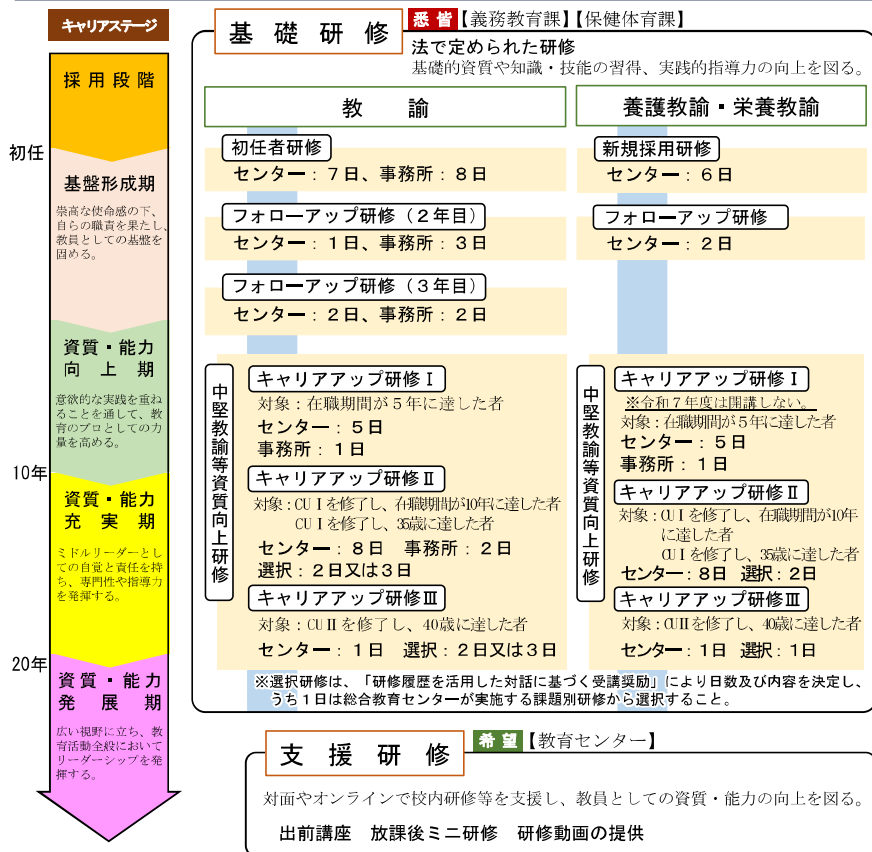
Q 8 各教師は、毎年何らかの研修を受講しなければいけないのですか。

A 8 対話に基づく受講奨励は、教師と校長等管理職とが対話を繰り返す中で、教師が自らの研修ニーズと、自分の強みや弱み、今後伸ばすべき力や学校で果たすべき役割などを踏まえながら、必要な学びを主体的に行っていくことを基本としています。したがって、研修の受講回数に重点を置くものではありません。研修の受講そのものが目的でなく、研修による教師の資質向上が目的であることを理解した上で、受講奨励を実施してください。

小・中学校 受講奨励に係る参考資料〔令和7年度の主な研修〕

※ 詳細については、愛媛県教育委員会「現職教育実施計画表」及び総合教育センター「研修のしおり」で確認してください。

キーワード 指標 新たな教師の学びの姿 対話に基づく受講奨励 研修観の転換 Plant



えひめ教師塾

希望【教育センター】

在職経験10年目までの教職員や講師等と学生を対象とした研修。

課題別研修

指名 希望【教育センター】【関係各課】

教育課題への対応と職務実践力の向上を図る。

【教育センターが実施する研修】9分野76講座
 情報教育講座 教科指導力向上講座 特別支援教育講座
 幼児教育講座 人権・同和教育講座 養護・栄養講座 等
 【関係各課が実施する研修】
 総合危機管理等研修会 人権・同和教育研究大会
 管理職のための特別支援教育リーダーセミナー 等

専門研修

必修 指名 希望【教育センター】

8講座

総合教育センターの専門性を生かし、学校経営や学校運営に関する資質・能力の向上を図る。

職務別研修

必修 指名【関係各課】

今日的課題についての理解を深め、各職務における指導力向上を図る。

教育課程理解促進研修 事務所別校長研修会
 生徒指導主事研修会 学力向上推進主任研修会 等

派遣研修

指名【関係各課】

大学院等への派遣 文部科学省主催の各種研修会 等

〔その他の研修〕

必修 指名 希望

市町教委による研修

校内研修

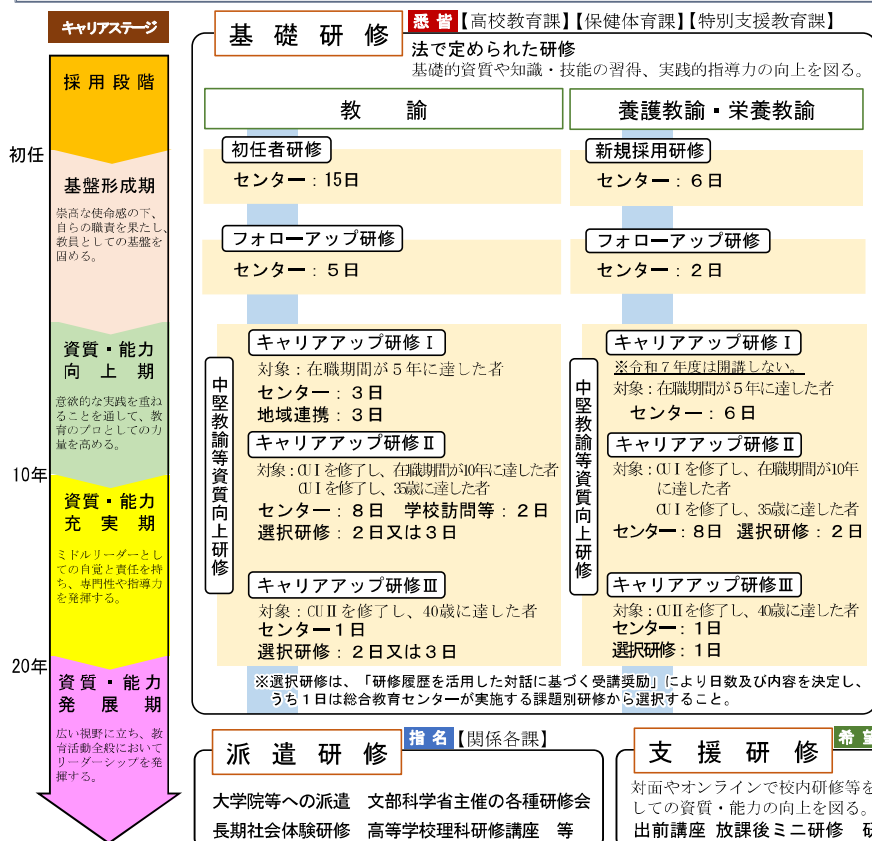
大学等が実施する研修

個人研修 等

県立学校 受講奨励に係る参考資料〔令和7年度の主な研修〕

※ 詳細については、愛媛県教育委員会「現職教育実施計画表」及び総合教育センター「研修のしおり」で確認してください。

キーワード 指標 新たな教師の学びの姿 対話に基づく受講奨励 研修観の転換 Plant



えひめ教師塾

希望【教育センター】

在職経験10年目までの教職員や講師等と学生を対象とした研修。

課題別研修

指名 希望【教育センター】

教育課題への対応と職務実践力の向上を図る。9分野76講座

情報教育講座 教科指導力向上講座 特別支援教育講座
 幼児教育講座 人権・同和教育講座 養護・栄養講座 等

専門研修

必修 指名 希望【教育センター】

8講座

総合教育センターの専門性を生かし、学校経営や学校運営に関する資質・能力の向上を図る。

特別研修

指名 希望【関係各課】

教育活動全般に関わる研修を通して、教職員の指導力の向上を図る。

教育課程研究集会 特別支援教育教育課程研究協議会
 部活動指導者研修会 高等学校等的人権・同和教育研修会 等

職務別研修

必修 指名【関係各課】

今日的課題についての理解を深め、各職務における指導力向上を図る。

新任教務主任・教務主任研究協議会 生徒指導主事研修会
 総合危機管理等研修会 特別支援教育新担任者基礎研修 等

管理職研修

必修 希望【関係各課】

管理職としての資質・識見を高めるとともに、学校運営能力の向上を図る。

校長研究協議会 教頭研究協議会
 管理職のための特別支援教育リーダーセミナー

〔その他の研修〕

必修 指名 希望

大学等が実施する研修

校内研修

個人研修 等

Ⅱ 研修の概要

1 令和7年度総合教育センター研修体系

教職経験	採用段階	初任	10年	20年	30年	40年
		基盤形成期	資質・能力向上期	資質・能力充実期	資質・能力発展期	
えひめ教師塾 養成・採用・研修をつなぐ研修		えひめ教師塾 本県教員志望の学生と在職10年目までの教職員や講師等を対象とした、指導技術の向上を図るための研修（休日に実施）				
基礎研修 経験年数に応じた研修		初任者研修 初任者研修 フォローアップ研修 中堅教諭等資質向上研修 キャリアアップ研修Ⅰ キャリアアップ研修Ⅱ キャリアアップ研修Ⅲ				
専門研修 学校経営、学校運営に関する研修		専門研修 ○学校経営 ○学校運営				
課題別研修 教育課題への対応と職務実践力の向上を図る研修		課題別研修 ①教科指導力向上講座 ②道徳・総合・特活講座 ③テーマ別研修講座 ④人権・同和教育講座 ⑤情報教育講座 ⑥生徒指導・教育相談講座 ⑦幼児教育講座 ⑧特別支援教育講座 ⑨養護・栄養講座				
支援研修 教職員の主体的な研修を支援する研修		出前講座 〈総合教育センター指導主事が学校等に出向いて行う講座〉 ①学校運営 ②各教科等 ③人権・同和教育 ④情報教育 ⑤生徒指導・教育相談 ⑥幼児教育 ⑦特別支援教育 ⑧保健室経営 放課後ミニ研修 〈放課後の短時間で実施するリアルタイム・オンライン研修〉 動画を活用した自主研修(研修動画の提供) 〈オンデマンド動画を活用した自主研修支援プログラム〉				
派遣研修 一定期間、派遣された者を対象として実施する研修		高等学校理科研修講座 教員としての資質の向上と指導力の強化を図るための、自然科学教育の研究と実践による研修				

2 各研修の紹介

名 称		内 容	参加形態
基 礎 研 修		法で定められた研修 基礎的資質や知識・技能の習得、実践的指導力の向上を図ります。初任者研修・新規採用教員研修、中堅教諭等資質向上研修といった経験年数に応じた研修です。対象となる教員が全員受講します。	しっかい 悉皆
専 門 研 修		専門的・特定分野に関する研修（8講座） 主に学校経営や学校運営に関する特定分野における専門性を高める研修です。	悉皆 指名 希望
課 題 別 研 修		今日的教育課題への対応と様々な職務実践力の向上を図るための研修（9分野 76 講座） 目的や必要性などに応じて、希望する講座に申し込んで受講することができます。	指名 希望
支援研修	出前講座	教職員の主体的な研修を支援するための研修 学校等からの要望に応じて、総合教育センター指導主事が学校等へ出向いて行う研修です。	希望
	放課後ミニ研修	放課後の短時間にリアルタイム・オンラインで実施する研修 学校等と総合教育センターをオンラインでつなぎ、放課後の短い時間で実施する研修です。	
	動画を活用した自主研修	本センターが作成した動画を活用する研修 過去の研修で本センターが作成した動画を活用して行う研修です。申込みの必要はなく、自由に視聴できます。	
派遣研修	高等学校理科研修講座	県立学校理科担当教員が、自然科学教育の研究と実践のために、10～20 日間、総合教育センターで研修します。	指名
えひめ教師塾		本県教員志望の学生と在職10年目までの教職員や講師等を対象とした研修 教職に対する情熱・使命感を高めるとともに、教師としての実践的指導力の向上を図る研修です。	希望

○参加形態について

悉皆…対象となる全員が受講し、必ず修了しなければならない研修

別途手続より受講者が確定します。

指名…職種、学校種や経験年数などにより、受講者を指名して行う研修

該当者の在籍する学校には別途通知します。氏名等の報告が必要な場合もあります。

希望…受講希望者を募集して行い、申込みが必要な研修

研修の種類によって申込みの方法が異なるため、後述する各研修の申込みの手続に従って申し込んでください。

3 研修の進め方

■ 研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励

受講奨励は、校長及び教員が、自らの学びを振り返ったり、意欲を向上させたりする場として、主体的・自律的な目標設定や、キャリア形成につなげることを目的としています。所属校における役割等を踏まえながら、自身の強みや弱みを分析し、今後、伸ばすべき資質・能力は何かを考え、研修計画を立ててください。

〔受講奨励の対象となる教職員〕

校長（園長）、副校長（副園長）、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭（暫定再任用フルタイムを含む）、助教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、主幹保育教諭、指導保育教諭、保育教諭、助保育教諭、講師（暫定再任用短時間、定年前再任用短時間）

■ 全国教員研修プラットフォーム（Plant）

（1）受講申込み

Plantは、各種研修の受講申込みや管理職による承認、研修資料の配布、研修履歴の記録等を一体的に運用することができます。

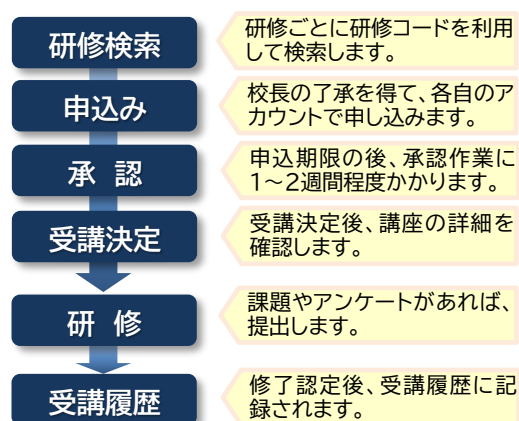
教職員は、研修成果を振り返ったり、管理職と対話をしながら、ニーズに合った研修を選択したりと、自身の学びを主体的にマネジメントすることが可能となります。

申込みの際は、講座ごとに記載している「研修コード」で検索し、「申込期限」までに学校管理職によるシステム上の承認を完了してください。受講決定は、申込みを行った教職員自身がPlantで確認してください。講座資料は、Plantを通して配布します。事前にダウンロードが必要な場合もありますので、必ず要項を確認してください。

〔Plant の利用が可能となる教職員〕

校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭（暫定再任用フルタイムを含む）、助教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、講師（暫定再任用短時間、定年前再任用短時間）、常勤講師、産育代、実習助教諭、実習助手、学校事務職員、学校栄養職員

- ※一部の悉皆、指名研修では、申込みにPlantを利用しない場合があります。要項を確認してください。
- ※幼稚園の教職員は、Plantに登録されていないため、これまでどおり、メールで申込みを受け付けます。



〔Plant 利用の流れ〕

（2）受講履歴の確認

受講終了後、1～2週間程度で受講履歴に記録されます。所感を記入し、研修を振り返るとともに、次回の受講の参考にしてください。また、市町教育委員会が実施する研修、教育団体と共催の研修、校内研修等も、自身で記録することができます。

（3）よくある質問

Q1：所属が前任校のままになっているが、どうすればよいか。

A1：所属の修正は、総合教育センターで行います。既に申込みをしている場合は、一度キャンセルし、所属変更後に再度、申込みを行ってください。

Q2：氏名を変更したいが、どうすればよいか。

A2：個人アカウントから可能です。変更後、変更したことを学校から市町教育委員会等、関係機関に連絡してください。

【Plant に関する問合せ先】

愛媛県総合教育センター 企画開発室 Tel：089-909-7420

Mail：kenshu-s@school.esnet.ed.jp

■ 基礎研修における研修時期や研修内容の最適化

(1) 対象者要件の変更

【除算の廃止】

育児休業等での除算を取りやめ、教諭として採用されその身分にある期間の通算を在職期間とします。

【受講年度の柔軟化（キャリアアップ研修Ⅰ～Ⅲ）】

受講対象年度より後にしか変更ができなかったものを、受講対象年度の1年前からも受講を可能とします。

(2) 研修の個別最適化

【企業等研修を地域連携研修に変更（県立学校キャリアアップ研修Ⅰ）】

受講者のこれまでの社会経験によっては、従来の企業体験に加え、ボランティア活動、近隣小・中学校での研究会等参加など、多様な選択肢から、研修内容を決定できるようになります。

【選択研修の内容及び日数を変更（キャリアアップ研修Ⅱ・Ⅲ）】

選択研修は、総合教育センター、受講者の所属する学校等において、2日又は3日行います。内容及び日数は、「研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励」により、受講者と校長が相談して決定することとし、そのうち少なくとも1日は、総合教育センターが実施する課題別研修から選択します。

養護・栄養教諭キャリアアップ研修Ⅱの選択研修は、総合教育センター、受講者が所属する学校等において、2日行います。内容は、「研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励」により決定することとし、そのうち少なくとも1日は、総合教育センターが実施する課題別研修から選択します。

養護・栄養教諭キャリアアップ研修Ⅲの選択研修は、総合教育センター、受講者が所属する学校等において、1日行います。内容は、「研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励」により決定します。

【免除制度の見直し】

複雑だった免除制度を見直し、免除規定を簡素化します。

受講申込みは、Plantで行いますが、受講年度変更と免除措置についてはメール又は校務系メッセージでの申請になります。

詳細は、3月下旬に総合教育センターホームページに掲載する基礎研修受講関係文書で確認してください。

校長先生は、所属校の先生方の基礎研修の受講年度を確認してください。
先生方は、自身の基礎研修の受講履歴や受講対象年度を確認してください。



【基礎研修に関する問合せ先】

愛媛県総合教育センター 教科教育室 Tel：089-909-7422

■ 専門・課題別研修における申込時期の弾力化

これまで年2回としていた申込受付を毎月末とします。研修講座一覧表の実施日と申込期限、受講対象者等を確認の上、期日までにPlantで申し込んでください。

4 研修講座一覧表

(1) 基礎研修

校種	研 修 名	対 象	日数	申込期限 ※学校管理職 の承認期限	キャリアステージ				指標の観点				研修コード Plant検索用	
					採用	形成 期	向上 期	充 実 期	発展 期	人間 力	指導 力	組織 力		構築 力
幼稚園	幼稚園等新規採用教員研修	令和7年度幼稚園等新任教諭等	9	—		○				○	○	○	○	—
	幼稚園キャリアアップ研修	教諭等としての在職期間が10年に達した者、 又は教諭等としての在職期間が5年以上に達 した者で園長が認めた者	7	—			○	○		○	○	○	○	—
小学校	小学校初任者研修	令和7年度新規採用教諭	15	4月8日（火）		○				○	○	○	○	〔センター〕 258a101 〔事務所〕 25a101
	小学校フォローアップ研修（2年目）	令和6年度までに小学校初任者研修を受講し た者	4	4月8日（火）		○				○	○	○	○	〔センター〕 258a102 〔事務所〕 25a102
	小学校フォローアップ研修（3年目）	令和6年度までに小学校初任者研修、フォ ローアップ研修（2年目）を修了した者	4	4月8日（火）		○				○	○	○	○	〔センター〕 258a103 〔事務所〕 25a103
	小学校キャリアアップ研修Ⅰ	令和7年4月1日現在、教諭としての在職期 間が5年に達した者	6	4月8日（火）			○			○	○	○	○	〔センター〕 258a104 〔事務所〕 25a104
	小学校キャリアアップ研修Ⅱ	5年教職経験者研修又はキャリアアップ研修 Ⅰを修了し、令和7年4月1日現在、教諭と しての在職期間が10年に達した者又は35歳に 達した者	12 又は 13	4月8日（火）				○		○	○	○	○	〔センター〕 258a105 〔事務所〕 25a105
	小学校キャリアアップ研修Ⅲ	キャリアアップ研修Ⅱを修了し、令和7年4 月1日現在40歳に達した者	3 又は 4	4月8日（火）					○	○	○	○	○	258a106
中学校	中学校初任者研修	令和7年度新規採用教諭	15	4月8日（火）		○				○	○	○	○	〔センター〕 258a1101 〔事務所〕 25a1101
	中学校フォローアップ研修（2年目）	令和6年度までに中学校初任者研修を受講し た者	4	4月8日（火）		○				○	○	○	○	〔センター〕 258a1102 〔事務所〕 25a1102
	中学校フォローアップ研修（3年目）	令和6年度までに中学校初任者研修、フォ ローアップ研修（2年目）を修了した者	4	4月8日（火）		○				○	○	○	○	〔センター〕 258a1103 〔事務所〕 25a1103
	中学校キャリアアップ研修Ⅰ	令和7年4月1日現在、教諭としての在職期 間が5年に達した者	6	4月8日（火）			○			○	○	○	○	〔センター〕 258a1104 〔事務所〕 25a1104
	中学校キャリアアップ研修Ⅱ	5年教職経験者研修又はキャリアアップ研修 Ⅰを修了し、令和7年4月1日現在、教諭と しての在職期間が10年に達した者又は35歳に 達した者	12 又は 13	4月8日（火）				○		○	○	○	○	〔センター〕 258a1105 〔事務所〕 25a1105
	中学校キャリアアップ研修Ⅲ	キャリアアップ研修Ⅱを修了し、令和7年4 月1日現在40歳に達した者	3 又は 4	4月8日（火）					○	○	○	○	○	258a1106
小中学校	新規採用養護教諭研修	令和7年度新規採用養護教諭	6	4月8日（火）		○				○	○	○	○	258a501
	養護教諭フォローアップ研修	令和6年度までに新規採用養護教諭研修を修 了した者	2	4月8日（火）		○				○	○	○	○	258a503
	養護教諭キャリアアップ研修Ⅰ （隔年開催※令和7年度実施なし）	令和8年4月1日現在、養護教諭としての在 職期間が5年又は6年に達した者	6	／			○			○	○	○	○	〔センター〕 — 〔事務所〕 —
	養護教諭キャリアアップ研修Ⅱ	5年教職経験者研修又はキャリアアップ研修 Ⅰを修了し、令和7年4月1日現在、養護教 諭としての在職期間が10年若しくは11年に達 した者又は35歳に達した者	10	4月8日（火）				○		○	○	○	○	258a505
	養護教諭キャリアアップ研修Ⅲ	キャリアアップ研修Ⅱを修了し、令和7年4 月1日現在40歳に達した養護教諭	2	4月8日（火）					○	○	○	○	○	258a507
	新規採用栄養教諭研修 （令和7年度実施なし）	令和7年度新規採用栄養教諭	6	／		○				○	○	○	○	—

校種	研 修 名	対 象	日数	申込期限 ※学校管理職 の承認期限	キャリアステージ				指標の観点			研修コード Plant検索用	
					採用	形成期	向上期	充実期	発展期	人間力	指導力		組織力
小中学校	栄養教諭フォローアップ研修 (令和7年度実施なし)	令和6年度までに新規採用栄養教諭研修を修了した者	2			○				○	○	○	—
	栄養教諭キャリアアップ研修Ⅰ (隔年開催※令和7年度実施なし)	令和8年4月1日現在、栄養教諭としての在職期間が5年又は6年に達した者	6				○			○	○	○	[センター] — [事務所] —
	栄養教諭キャリアアップ研修Ⅱ	5年教職経験者研修又はキャリアアップ研修Ⅰを修了し、令和7年4月1日現在、栄養教諭としての在職期間が10年若しくは11年に達した者又は35歳に達した者	10	4月8日（火）				○		○	○	○	258a506
	栄養教諭キャリアアップ研修Ⅲ	キャリアアップ研修Ⅱを修了し、令和7年4月1日現在40歳に達した栄養教諭	2	4月8日（火）					○	○	○	○	258a508
県立学校	県立学校初任者研修	令和7年度新規採用教諭	15	4月10日（木）		○				○	○	○	258p101
	県立学校フォローアップ研修	令和6年度までに県立学校初任者研修を受講した者	5	4月10日（木）		○				○	○	○	258p102
	県立学校キャリアアップ研修Ⅰ	令和7年4月1日現在、教諭としての在職期間が5年に達した者	6	4月10日（木）			○			○	○	○	258p104
	県立学校キャリアアップ研修Ⅱ	5年教職経験者研修又はキャリアアップ研修Ⅰを修了し、令和7年4月1日現在、教諭としての在職期間が10年に達した者又は35歳に達した者	12又は13	4月10日（木）				○		○	○	○	258p105
	県立学校キャリアアップ研修Ⅲ	キャリアアップ研修Ⅱを修了し、令和7年4月1日現在40歳に達した者	3又は4	4月10日（木）					○	○	○	○	258p106
	新規採用養護教諭研修	令和7年度新規採用養護教諭	6	4月10日（木）		○				○	○	○	258a501
	養護教諭フォローアップ研修	令和6年度までに新規採用養護教諭研修を修了した者	2	4月10日（木）		○				○	○	○	258a503
	養護教諭キャリアアップ研修Ⅰ (隔年開催※令和7年度実施なし)	令和8年4月1日現在、養護教諭としての在職期間が5年又は6年に達した者	6				○			○	○	○	—
	養護教諭キャリアアップ研修Ⅱ	5年教職経験者研修又はキャリアアップ研修Ⅰを修了し、令和7年4月1日現在、養護教諭としての在職期間が10年若しくは11年に達した者又は35歳に達した者	10	4月10日（木）				○		○	○	○	258a505
	養護教諭キャリアアップ研修Ⅲ	キャリアアップ研修Ⅱを修了し、令和7年4月1日現在40歳に達した養護教諭	2	4月10日（木）					○	○	○	○	258a507
	新規採用栄養教諭研修 (令和7年度実施なし)	令和7年度新規採用栄養教諭	6			○				○	○	○	—
	栄養教諭フォローアップ研修 (令和7年度実施なし)	令和6年度までに新規採用栄養教諭研修を修了した者	2			○				○	○	○	—
	栄養教諭キャリアアップ研修Ⅰ (隔年開催※令和7年度実施なし)	令和8年4月1日現在、栄養教諭としての在職期間が5年又は6年に達した者	6				○			○	○	○	—
	栄養教諭キャリアアップ研修Ⅱ	5年教職経験者研修又はキャリアアップ研修Ⅰを修了し、令和7年4月1日現在、栄養教諭としての在職期間が10年若しくは11年に達した者又は35歳に達した者	10	4月10日（木）				○		○	○	○	258a506
	栄養教諭キャリアアップ研修Ⅲ	キャリアアップ研修Ⅱを修了し、令和7年4月1日現在40歳に達した栄養教諭	2	4月10日（木）					○	○	○	○	258a508

※幼稚園に関係する研修は、幼・小連携教育の一環として実施。

※養護教諭、栄養教諭キャリアアップ研修Ⅰと、養護教諭、栄養教諭キャリアアップ研修Ⅱは隔年開催。養護教諭、栄養教諭キャリアアップ研修Ⅰは、令和8年度に実施。

※日数にはオンライン研修を含む。

(2) 専門研修・課題別研修

種別	講座 番号	研 修 名	対 象	実施日	申込期限 ※学校管理職 の承認期限	対象とする主な キャリアステージ					指標の観点				研修コード (Plant検索用)	
						採用	形成 期	向上 期	充 実 期	発 展 期	人 間 力	指 導 力	組 織 力	構 築 力	(小中学校)	(県立学校)
専門 研修	101	【小中・校長・教頭】 スクールリーダー研修	小・中学校の校長、教頭	8月28日(木)	6月30日(月)					○ 教頭	○		○	○	258b852	258bp852
	102	【県立・校長】 スクールリーダー研修	高・中等・特別支援学校の校長(新任)	5月15日(木)	4月30日(水)	—	—	—	—	—	○	○	○		—	258p920
	103	【県立・教頭】 スクールリーダー研修	高・中等・特別支援学校の教頭(新任)	5月12日(月)	4月30日(水)					○	○		○	○	—	258p921
	104	【校長・教頭】 マネジメント研修	小・中・高・中等・特別支援学校の校長・教頭	8月1日(金)	6月30日(月)					○ 教頭		○	○	○	258b851	258bp851
	105	【学校運営】 ミドルリーダー研修	小・中・高・中等・特別支援学校の教職員	8月1日(金)	6月30日(月)				○	○	○		○	○	258b853	258bp853
	106	【県立・情報】 情報セキュリティ研修	高・中等・特別支援学校の管理職及び情報担当教員	5月27日(火)	4月30日(水)					○		○	○		—	258p922
	107	【事務長】 スクールリーダー研修	小・中・高・中等・特別支援学校の事務長	8月28日(木)	6月30日(月)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	258a801	258ap801
	108	【学校事務職員】 専門性を生かした校務運営参画のために	小・中・高・中等・特別支援学校の学校事務職員(事務長、事務係長を除く)	9月26日(金)	7月31日(木)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	258a802	258ap802
課題 別 研修	教科 指導 力 向上 講座	201	【授業改善】 学習評価の在り方	小・中・高・中等・特別支援学校の教職員	6月27日(金)	4月30日(水)		○	○	○		○			258b855	258bp855
		202	【中・国語】 学習指導要領を踏まえた授業づくり	中・中等(前)特別支援学校(中)の国語担当教員	10月10日(金)	8月29日(金)		○	○	○		○			258b856	258bp856
		203	【小中県・国語】 俳句指導の在り方と評価方法の工夫	小・中・高・中等・特別支援学校の国語担当教員	10月3日(金)	8月29日(金)		○	○	○		○			258b857	258bp857
		204	【県立・国語】 学習指導要領を踏まえた授業づくり	高・中等(後)特別支援学校(高)の国語担当教員	10月31日(金)	8月29日(金)		○	○	○		○			—	258p923
		205	【社会、地歴・公民】 地域素材を活用した授業づくり	小・中・高・中等・特別支援学校の社会、地歴・公民科担当教員	10月7日(火)	8月29日(金)		○	○	○		○			258b858	258bp858
		206	【社会、地歴・公民】 知っておきたい！初めての地理指導	小・中・高・中等・特別支援学校の社会、地歴・公民科担当教員	7月9日(水)	5月30日(金)		○	○	○		○			258b859	258bp859
		207	【中・数学】 学習指導要領を踏まえた授業づくり	中・中等(前)・特別支援学校(中)の数学担当教員	10月8日(水)	8月29日(金)		○	○	○		○			258b860	258bp860
		208	【小・理科】 3年生における観察、実験の基礎	小・特別支援学校(小)の教員	8月29日(金)	6月30日(月)		○	○	○		○			258b861	258bp861
		209	【小・理科】 4年生における観察、実験の基礎	小・特別支援学校(小)の教員	8月18日(月)	6月30日(月)		○	○	○		○			258b862	258bp862
		210	【小・理科】 5年生における観察、実験のスキルアップ	小・特別支援学校(小)の教員	7月31日(木)	5月30日(金)			○	○	○	○			258b863	258bp863
		211	【小・理科】 6年生における観察、実験のスキルアップ	小・特別支援学校(小)の教員	8月1日(金)	6月30日(月)			○	○	○	○			258b864	258bp864
		212	【中・理科】 エネルギー、粒子領域の指導スキルアップ	中・中等(前)特別支援学校(中)の理科担当教員	7月9日(水)	5月30日(金)		○	○	○		○			258b865	258bp865
		213	【中・理科】 生命、地球領域の指導スキルアップ	中・中等(前)特別支援学校(中)の理科担当教員	7月9日(水)	5月30日(金)		○	○	○		○			258b866	258bp866

種別	講座 番号	研 修 名	対 象	実施日	申込期限 ※学校管理職 の承認期限	対象とする主な キャリアステージ					指標の観点				研修コード (Plant検索用)		
						採用	形成 期	向上 期	充 実 期	発 展 期	人 間 力	指 導 力	組 織 力	構 築 力	(小中学校)	(県立学校)	
課題別 研修	教科 指導 力 向上 講座	214	【県立・理科】 専門性を高める物理領域	高・中等(後)・特別支援学校(高)の理 科担当教員※一部指名	6月27日(金)	4月30日(水)			○	○	○		○			—	258p924
		215	【県立・理科】 専門性を高める化学領域	高・中等(後)・特別支援学校(高)の理 科担当教員※一部指名	6月27日(金)	4月30日(水)			○	○	○		○			—	258p925
		216	【県立・理科】 専門性を高める生物領域	高・中等(後)・特別支援学校(高)の理 科担当教員※一部指名	6月19日(木)	4月30日(水)			○	○	○		○			—	258p926
		217	【県立・理科】 専門性を高める地学領域	高・中等(後)・特別支援学校(高)の理 科担当教員※一部指名	6月19日(木)	4月30日(水)			○	○	○		○			—	258p927
		218	【県立・数・理】 課題研究指導の基礎	高・中等(後)・特別支援学校(高)の数 学、理科担当教員	7月4日(金)	5月30日(金)		○	○				○			—	258p928
		219	【小・生活】 気付きの質を高める授業づくり	小・特別支援学校(小)の教職員	10月17日(金)	8月29日(金)		○	○	○			○			258b867	258bp867
		220	【小・図画工作】 学習指導要領を踏まえた図画工作の授業 づくり	小・特別支援学校(小)の教職員	10月24日(金)	8月29日(金)		○	○	○			○			258b868	258bp868
		221	【中・音楽、県立・芸術】 学習指導要領を踏まえた音楽の授業づくり	中・高・中等・特別支援学校(中高)の 音楽科・芸術科担当教員	10月21日(火)	8月29日(金)		○	○	○			○			258b869	258bp869
		222	【小・体育】 学習指導要領を踏まえた授業づくり	小・特別支援学校(小)の体育担当教 員	7月4日(金)	5月30日(金)		○	○				○			258b870	258bp870
		223	【中県・保健体育】 学習指導要領を踏まえた授業づくり	中・高・中等・特別支援学校(中高)の 保健体育担当教員	9月26日(金)	7月31日(木)		○	○				○			258b871	258bp871
		224	【中県・家庭】 人によりよく関わる力を育む保育の授業づく り	中・高・中等・特別支援学校(中高)の 家庭担当教員	9月26日(金)	7月31日(木)		○	○	○			○			258b872	258bp872
		225	【中・技・家(技術)】 技術の見方・考え方を働かせる学習指導の 在り方	中・中等(前)・特別支援学校(中)の 技術・家庭科(技術分野)担当教員 (免許外担当教諭も可)	11月21日(金)	9月30日(火)		○	○	○	○		○			258b873	258bp873
		226	【小・外国語】 小学校における外国語教育の基礎・基本	小・特別支援学校(小)の外国語活 動・外国語担当教員	9月26日(金)	7月31日(木)		○	○				○			258b874	258bp874
		227	【小中・外国語】 学びのつながりを意識した外国語活動・外 国語科の授業づくり	小・中・中等(前)・特別支援学校(小 中)の外国語活動・外国語担当教員	10月1日(水)	7月31日(木)			○	○	○		○			258b875	258bp875
		228	【中・英語】 学びの質の向上を目指した授業づくり	中・中等(前)・特別支援学校(中)の 外国語担当教員	10月8日(水)	7月31日(木)			○	○	○		○			258b876	258bp876
		229	【県立・英語】 学びの質の向上を目指した授業づくり	高・中等(後)・特別支援学校(高)の外 国語担当教員	10月8日(水)	7月31日(木)			○	○	○		○			—	258p929
道徳・ 総合・ 特活 講座	230	【小中・道徳】 道徳教育推進のために	道徳教育推進教師 道徳主任	6月～10月	4月から9月まで の各月末			○	○	○			○	○	258b877	258bp877	
	231	【小中・道徳】 「考え、議論する道徳」の実現に向けて (聴講コース)	小・中・中等(前)・特別支援学校(小 中)の教職員	6月～10月	4月から9月まで の各月末		○	○	○	○	○	○			258b878	258bp878	
	232	【小中・道徳】 「考え、議論する道徳」の実現に向けて (実践コース)(3日研修)	小・中・中等(前)・特別支援学校(小 中)の教職員	6月6日(金) 8月19日(火) 10月21日(火)	4月30日(水)		○	○	○	○	○	○			258b879	258bp879	
	233	【小中・総合】 「主体的・対話的で深い学び」を実現する総 合的な学習の時間	小・中・中等(前)・特別支援学校(小 中)の教職員	10月28日(火)	8月29日(金)		○	○	○			○			258b880	258bp880	
	234	【特別活動】 小・中学校における特別活動の在り方	小・中・中等(前)・特別支援学校(小 中)の教職員	10月2日(木)	7月31日(木)		○	○	○			○			258b881	258bp881	

種別	講座番号	研 修 名	対 象	実施日	申込期限 ※学校管理職 の承認期限	対象とする主な キャリアステージ					指標の観点				研修コード (Plant検索用)	
						採用	形成 期	向上 期	充 実 期	発 展 期	人 間 力	指 導 力	組 織 力	構 築 力	(小中学校)	(県立学校)
課題別 研修	テーマ別 研修講座	235	【校内研修】 教員の資質・能力を高める校内研修の在り方	校内研修の中核的な役割を果たす 小・中・高・中等・特別支援学校の教 職員	11月13日（木）	9月30日（火）				○	○		○	○	258b854	258bp854
		236	【地域連携】 地域とともにある学校づくり	小・中・高・中等・特別支援学校の教 職員	8月7日（木）	6月30日（月）				○	○		○	○	258b882	258bp882
		237	【日本語指導】 多文化共生の視点からの外国人児童生徒 等教育	小・中・高・中等・特別支援学校の教 職員	11月26日（水）	9月30日（火）			○	○	○	○			258b883	258bp883
		238	【防災教育】 防災の基礎知識と防災意識を高める取組	幼・認定こども園・小・中・高・中等・特 別支援学校の教職員	8月29日（金）	6月30日（月）		○	○			○	○		258b884	258bp884
		239	【環境教育】 学校における環境教育	幼・認定こども園・小・中・高・中等・特 別支援学校の教職員	7月11日（金）	5月30日（金）			○	○	○	○		○	258b885	258bp885
		240	【キャリア教育】 これからのキャリア教育	小・中・高・中等・特別支援学校の教 職員	8月28日（木）	6月30日（月）			○	○		○		○	258b886	258bp886
		241	【食育】 子どもの健康を育む食に関する指導のため に	幼・認定こども園・小・中・中等（前 期）・特別支援学校（小中）の教職員	8月28日（木）	6月30日（月）		○	○	○		○	○		258b887	258bp887
	人権・同 和教育講座	242	【小中・人権・同和教育】 実践力の育成につながる人権・同和教育の 在り方	小・中・中等（前）・特別支援学校（小 中）の教職員	8月18日（月）	6月30日（月）		○	○	○	○	○			258b888	258bp888
		243	【県立・人権・同和教育】 実践力の向上につながる人権・同和教育の 在り方	高・中等（後）・特別支援学校（高）の 教職員	8月22日（金）	6月30日（月）		○	○	○	○	○			—	258p930
	情報 教育講座	244	【小・情報】 基礎から学ぶ小学校プログラミング教育の 授業づくり	小・特別支援学校（小）の教職員	7月28日（月）	5月30日（金）		○	○			○	○		258b889	258bp889
		245	【県立・情報】 「情報Ⅰ」の授業づくり	高・中等（後）・特別支援学校（高）の 教職員	8月29日（金）	6月30日（月）		○	○			○			—	258p931
		246	【県立・情報】 オンデマンド教材による「情報Ⅰ」の授業づ くり	高・中等（後）・特別支援学校（高）の 教職員	10月～1月	8月29日（金）		○	○			○			—	258p932
		247	【情報】 子どもを守るためのネット問題対策の在り方	小・中・高・中等・特別支援学校の教 職員	8月26日（火）	6月30日（月）		○	○		○			○	258b890	258bp890
		248	【情報】 基礎から学ぶMicrosoft365	小・中・高・中等・特別支援学校の教 職員	9月25日（木）	7月31日（木）		○	○			○			258b891	258bp891
		249	【情報】 基礎から学ぶGoogle Workspace for Education	小・中・高・中等・特別支援学校の教 職員	9月11日（木）	7月31日（木）		○	○			○			258b892	258bp892
		250	【情報】 基礎から学ぶiPad	小・中・高・中等・特別支援学校の教 職員	10月16日（木）	8月29日（金）		○	○			○			258b893	258bp893
		251	【情報】 基礎から学ぶ学習支援アプリ	小・中・高・中等・特別支援学校の教 職員	10月9日（木）	8月29日（金）		○	○			○			258b894	258bp894
		252	【情報】 知っておきたい！動画編集の基礎知識	幼・認定こども園・小・中・高・中等・特 別支援学校の教職員	8月7日（木）	6月30日（月）		○	○		○	○			258b895	258bp895
		253	【情報】 CBTシステム(EILS)の活用（基本操作編）	小・中・高・中等・特別支援学校の教 職員	10月23日（木）	8月29日（金）		○	○			○			258b896	258bp896
		254	【情報】 CBTシステム(EILS)の活用（作問編）	小・中・高・中等・特別支援学校の教 職員	8月1日（金）	6月30日（月）		○	○			○			258b897	258bp897
		255	【情報】 校務に役立つ文書作成や表計算の便利技 （基礎編）	幼・認定こども園・小・中・高・中等・特 別支援学校の教職員	8月28日（木）	6月30日（月）		○	○	○	○	○			258b898	258bp898
		256	【情報】 校務に役立つ文書作成や表計算の便利技 （応用編）	幼・認定こども園・小・中・高・中等・特 別支援学校の教職員	8月22日（金）	6月30日（月）		○	○	○	○	○			258b899	258bp899

種別	講座番号	研 修 名	対 象	実施日	申込期限 ※学校管理職 の承認期限	対象とする主な キャリアステージ					指標の観点				研修コード (Plant検索用)	
						採用	形成期	向上期	充実期	発展期	人間力	指導力	組織力	構築力	(小中学校)	(県立学校)
課題別研修	生徒指導・教育相談講座	257	【生徒指導】 いじめの未然防止と早期対応	小・中・高・中等・特別支援学校の教職員	8月4日（月）	5月30日（金）			○	○	○		○	○	258b900	258bp900
		258	【生徒指導】 怒りの理解とコントロール(アンガーマネジメント)	小・中・高・中等・特別支援学校の教職員	10月23日（木）	8月29日（金）		○	○	○			○		258b901	258bp901
		259	【生徒指導】 不登校児童生徒の支援	小・中・高・中等・特別支援学校の教職員	10月16日（木）	8月29日（金）			○	○	○		○	○	258b902	258bp902
		260	【生徒指導】 生徒指導上の諸課題における学校と関係機関との連携	小・中・高・中等・特別支援学校の教職員	8月7日（木）	6月30日（月）			○	○	○		○	○	258b903	258bp903
		261	【教育相談】 子どもの心に寄り添う教育相談スキルアップ	幼・認定こども園・小・中・高・中等・特別支援学校の教職員	10月30日（木）	8月29日（金）		○	○	○			○		258b904	258bp904
	幼児教育講座	262	【幼児教育】 主体的・対話的な学びに向けた実技研修	幼・認定こども園・小・特別支援学校(幼小)の教員(新任教諭等を除く。)	7月30日（水）	5月30日（金）			○	○			○		258b905	258bp905
		263	【幼児教育】 学びをつなぐ連携・協働の在り方	幼・認定こども園・小・特別支援学校(幼小)の教員(新任教諭等を除く。)	8月27日（水）	5月30日（金）			○	○	○		○		258b906	258bp906
		264	【幼児教育】 一人一人を生かす支援の在り方(保育技術専門講座)	幼・認定こども園・小・特別支援学校(幼小)の教員(新任教諭等を除く。)	8月6日（水）	5月30日（金）			○	○	○		○		258b907	258bp907
	特別支援教育講座	265	【特別支援教育】 通常の学級における特別支援教育の視点を 取り入れた授業づくり	小・中・高・中等・特別支援学校の教職員	8月22日（金）	6月30日（月）		○	○	○	○				258b908	258bp908
		266	【特別支援教育】 障がい・特性の理解と支援の在り方	幼・認定こども園・小・中・高・中等・特別支援学校の教職員	8月1日（金）	6月30日（月）		○	○	○	○	○			258b909	258bp909
		267	【特別支援教育】 特別支援学級担任スキルアップ 【難聴コース】	<u>難聴特別支援学級担任</u>	8月27日（水）	6月30日（月）			○	○	○		○		258b910	258bp910
		268	【特別支援教育】 特別支援学級担任スキルアップ 【病弱・身体虚弱コース】	<u>病弱・身体虚弱特別支援学級担任</u>	8月27日（水）	6月30日（月）			○	○	○		○		258b911	258bp911
		269	【特別支援教育】 特別支援学級担任スキルアップ 【知的障がいコース】	<u>知的障がい特別支援学級担任</u>	8月27日（水）	6月30日（月）			○	○	○		○		258b912	258bp912
		270	【特別支援教育】 特別支援学級担任スキルアップ 【自閉症・情緒障がいコース】	<u>自閉症・情緒障がい特別支援学級担任</u>	8月27日（水）	6月30日（月）			○	○	○		○		258b913	258bp913
		271	【特別支援教育】 通級による指導担当者スキルアップ	小・中・高・特別支援学校の <u>通級による指導担当者</u>	8月22日（金）	6月30日（月）			○	○	○		○	○	258b914	258bp914
		272	【特別支援教育】 特別支援教育コーディネータースキルアップ(2日研修)	幼・認定こども園・小・中・高・中等・特別支援学校の <u>特別支援教育コーディネーター</u>	8月26日（火） 12月26日（金）	6月30日（月）			○	○	○		○	○	258b915	258bp915
		273	【特別支援教育】 校園内で生かす個別の指導計画	幼・認定こども園・小・中・高・中等・特別支援学校の教職員	7月31日（木）	5月30日（金）		○	○	○	○		○	○	258b916	258bp916
養護・栄養講座		274	【養護教諭】 ステップアップ研修	小・中・高・中等・特別支援学校の養護教諭	12月4日（木）	10月31日（金）		○	○	○			○	○	258b917	258bp917
		275	【養護教諭】 実践力向上講座	小・中・高・中等・特別支援学校の養護教諭	12月10日（水）	10月31日（金）			○	○	○		○		258b918	258bp918
		276	【栄養教諭】 実践力向上講座	小・中・高・中等・特別支援学校の栄養教諭	12月10日（水）	10月31日（金）			○	○	○		○		258b919	258bp919

(3) 支援研修、派遣研修、えひめ教師塾

種別	研 修 名	対 象	実施方法	申込期限	申込方法	キャリアステージ					指標の観点			
						採用	形成期	向上期	充実期	発展期	人間力	指導力	組織力	構築力
支援研修	出前講座	幼稚園、認定こども園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、教科等研究委員会、市町教育委員会	訪問、ライブ配信、オンデマンド	1月末	本センターホームページから様式（申込書）をダウンロードし、必要事項を記入の上、メール送付。	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	放課後ミニ研修	各学校（園）の教職員	ライブ配信	各講座1週間前	講座一覧（4月当初、ホームページに掲載予定）に記載する二次元コードにアクセスし、必要事項を記入。 ※個人での申込みを基本とします。	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	動画を活用した自主研修	各学校（園）の教職員	オンデマンド	—	申込み不要。本センターホームページに掲載するリンクから視聴が可能。 （7月更新予定）	—	—	—	—	—	—	—	—	—
派遣研修	高等学校理科研修講座	県立学校理科担当教員	集合	別途要項に記載	別途要項に記載			○	○	○		○		
えひめ教師塾	えひめ教師塾	本県教員志望の学生と在職10年目までの教職員や講師等	集合、ライブ配信	別途要項に記載	別途要項に記載	○	○	○			○	○	○	○

Ⅲ 研修講座の内容

1 基礎研修

(1) 幼稚園・幼保連携型認定こども園

名 称	目 的	[日数] 実施日
	対 象	
	備 考	
幼稚園等 新規採用 教員研修	実践につながる理論や実技等に関する研修を行い、実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見を習得する。	教育センター研修[8日] 第1回 4月15日(火) 第2回 6月4日(水) 第3回 7月25日(金) 第4回 (宿泊) 8月20日(水)、8月21日(木) 第5回 10月2日(木) 第6回 1月21日(水) 7・8月オンデマンド配信(1日分) 管内別研修[1日] 6～11月
	令和7年度幼稚園等新任教諭等	
	私立幼稚園と私立幼保連携型認定こども園の新任教諭等で受講を希望する者があるときは、受講する対象者の定員その他の事情を勘案して、受入れが可能である場合はその受講を認めることができる。	
幼稚園 キャリア アップ研修	個々の能力、適性等に応じた研修を行い、得意分野を伸長させ、教諭等一人一人の資質や専門性の向上、実践的な指導力の強化を図る。	園外研修[7日] 共通研修2日 7月22日(火) 12月26日(金) 保育専門研修3日 7月30日(水) 8月6日(水) 8月27日(水) 選択研修2日 課題別研修1日 社会体験研修1日
	教諭等としての在職期間が10年に達した者、又は教諭等としての在職期間が5年以上に達した者で園長が認めた者(令和7.4.1現在)	
	選択研修<他校種講座>は、幼稚園及び幼保連携型認定こども園を対象とした課題別研修の中から幼児教育講座以外のものを1日間選択する。	

(2) 小学校

名 称	目 的	[日数] 実施日
	対 象	
	備 考	
小学校 初任者研修	実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見を習得する。	教育センター研修[7日] 第1回 5月15日(木) オンデマンド配信 第2回 6月12日(木) 第3回 7月23日(水)又は7月24日(木) 第4・5回 (宿泊) 8月19日(火)、8月20日(水) 第6回 9月18日(木) オンデマンド配信 第7回 11月20日(木) (集合研修5日、オンデマンド配信2日分) 教育事務所研修[8日]
	令和7年度新規採用教諭	
	- 一部の研修は、中学校と合同で開催する。 - 第3回は2日に分けて開催する。 - 第4回、第5回は宿泊研修を開催する。 - オンライン研修を2日分実施する。	
小学校 フォロー アップ研修 (2年目)	教諭としての実践的指導力を養う。	教育センター研修[1日] 6月 オンデマンド配信(1日分) 教育事務所研修[3日]
	令和6年度までに小学校初任者研修を受講した者	
	- 中学校と合同で開催する。 - オンライン研修を1日分実施する。	
小学校 フォロー アップ研修 (3年目)	教諭としての実践的指導力を高める。	教育センター研修[2日] 6月 オンデマンド配信(1日分) 4～2月 課題探求研修(1日分) 教育事務所研修[2日]
	令和6年度までに小学校初任者研修、フォローアップ研修(2年目)を修了した者	
	- 中学校と合同で開催する。 - オンライン研修を1日分実施する。	
小学校 キャリア アップ研修 Ⅰ	実践的指導力の向上を図り、中堅教諭としての資質を高める。	教育センター研修[5日] 第1回 5月23日(金) 第2回 6月13日(金) 第3回 8月21日(木) 第4回 11月14日(金) 7・8月 オンデマンド配信(1日分) 教育事務所研修[1日]
	令和7年4月1日現在、教諭としての在職期間が5年に達した者	
	- 一部の研修において、中学校・県立学校と合同で開催する。 - オンライン研修を1日分実施する。	
小学校 キャリア アップ研修 Ⅱ	専門性の向上及び指導力の強化を図り、中堅教諭としての資質を高める。	教育センター研修[8日] 共通研修3日 5月20日(火) ライブ配信 7月23日(水)又は7月24日(木) 7・8月 オンデマンド配信(1日分) 教科指導等研修3日 6月26日(木) 7月30日(水) 7月31日(木) 生徒指導等研修2日 6月18日(水) 7・8月 オンデマンド配信(1日分) 教育事務所研修[2日] 選択研修[2日又は3日]
	5年教職経験者研修又はキャリアアップ研修Ⅰを修了し、令和7年4月1日現在、教諭としての在職期間が10年に達した者又は35歳に達した者	
	- 選択研修は、2日又は3日のうち、少なくとも1日はセンターの課題別研修から選択する。 - オンライン研修を3日分実施する。	

小学校 キャリア アップ研修 Ⅲ	専門性の向上及び指導力の強化を図るとともに、学校運営の中核を担うミドルリーダーとしての資質を高める。	教育センター研修[1日] (共通研修) 6月30日(月) 選択研修[2日又は3日]
	キャリアアップ研修Ⅱを修了し、令和7年4月1日現在40歳に達した者	
	選択研修は、2日又は3日のうち、少なくとも1日はセンターの課題別研修から選択する。	

(3) 中学校

名 称	目 的	[日数] 実施日
	対 象	
	備 考	
中学校 初任者研修	実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見を習得する。	教育センター研修[7日] 第1回 5月15日(木)オンデマンド配信 第2回 6月12日(木) 第3回 7月28日(月) 第4・5回 (宿泊) 8月26日(火)、8月27日(水) 第6回 9月18日(木)オンデマンド配信 第7回 11月19日(水) (集合研修5日、オンデマンド配信2日分) 教育事務所研修[8日]
	令和7年度新規採用教諭	
	- 一部の研修は、小学校と合同で開催する。 - 第4回、第5回は宿泊研修を開催する。 - オンライン研修を2日分実施する。	
中学校 フォロー アップ研修 (2年目)	教諭としての実践的指導力を養う。	教育センター研修[1日] 6月 オンデマンド配信(1日分) 教育事務所研修[3日]
	令和6年度までに中学校初任者研修を受講した者	
	- 小学校と合同で開催する。 - オンライン研修を1日分実施する。	
中学校 フォロー アップ研修 (3年目)	教諭としての実践的指導力を高める。	教育センター研修[2日] 6月 オンデマンド配信(1日分) 4～2月 課題探求研修(1日分) 教育事務所研修[2日]
	令和6年度までに中学校初任者研修、フォローアップ研修(2年目)を修了した者	
	- 小学校と合同で開催する。 - オンライン研修を1日分実施する。	

中学校 キャリア アップ研修 Ⅰ	実践的指導力の向上を図り、中堅教諭としての資質を高める。	教育センター研修[5日] 第1回 5月23日(金) 第2回 6月16日(月) 第3回 8月25日(月) 第4回 11月17日(月) 7・8月 オンデマンド配信(1日分) 教育事務所研修[1日]
	令和7年4月1日現在、教諭としての在職期間が5年に達した者	
	- 一部の研修において、小学校・県立学校と合同で開催する。 - オンライン研修を1日分実施する。	
中学校 キャリア アップ研修 Ⅱ	専門性の向上及び指導力の強化を図り、中堅教諭としての資質を高める。	教育センター研修[8日] 共通研修3日 5月20日(火) ライブ配信 7月28日(月) 7・8月 オンデマンド配信(1日分) 教科指導等研修3日 6月20日(金) 7月25日(金) 8月8日(金)ほか 生徒指導等研修2日 6月25日(水) 7・8月 オンデマンド配信(1日分) 教育事務所研修[2日] 選択研修[2日又は3日]
	5年教職経験者研修又はキャリアアップ研修Ⅰを修了し、令和7年4月1日現在、教諭としての在職期間が10年に達した者又は35歳に達した者	
	- 教科指導等研修は、教科によっては、県立学校と合同で開催することがある。 - 選択研修は、2日又は3日のうち、少なくとも1日はセンターの課題別研修から選択する。 - オンライン研修を3日分実施する。	
中学校 キャリア アップ研修 Ⅲ	専門性の向上及び指導力の強化を図るとともに、学校運営の中核を担うミドルリーダーとしての資質を高める。	教育センター研修[1日] (共通研修) 6月30日(月) 選択研修[2日又は3日]
	キャリアアップ研修Ⅱを修了し、令和7年4月1日現在40歳に達した者	
	選択研修は、2日又は3日のうち、少なくとも1日はセンターの課題別研修から選択する。	

(4) 県立学校

名 称	目 的	[日数] 実施日
	対 象	
	備 考	
県立学校 初任者研修	実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見を習得する。	教育センター研修[15日] 春期第1回 4月16日(水) 春期第2回 4・5月 オンデマンド配信(1日分) 特別支援学校訪問 (春期) 5月14日(水) (夏期) 6月4日(水)又は6月25日(水) 夏期第1回 7月2日(水) 夏期第2回 7・8月 オンデマンド配信(1日分) 夏期第3回 8月4日(月)、8月5日(火) 学校訪問2日 6～11月 授業研修1日 10～11月(原則) 秋期 11月12日(水) 事前に一部オンデマンド配信 高教研大会 12月22日(月)又は12月23日(火) 冬期(宿泊) 2月3日(火)、2月4日(水)
	令和7年度新規採用教諭	
	・オンライン研修を2日分実施する。 ・秋期研修会は、研修の一部をオンラインにより実施する。 ・冬期研修会は宿泊研修を開催する。	
県立学校 フォロー アップ研修	教諭としての実践的指導力を養う。	教育センター研修[5日] 第1回 5月16日(金) 第2回 7月22日(火) 第3回 9月19日(金) ライブ配信 第4回 11月11日(火) 学校訪問1日(6～11月)
	令和6年度までに県立学校初任者研修を受講した者	
	オンライン研修を1日分実施する。	
県立学校 キャリア アップ研修 I	実践的指導力の向上を図り、中堅教諭としての資質を高める。	教育センター研修[3日] 第1回 5月23日(金) 第2回 6月10日(火) 第3回 11月5日(水) 地域連携研修[3日]
	令和7年4月1日現在、教諭としての在職期間が5年に達した者	
	一部の研修において、小学校・中学校と合同で開催する。	

県立学校 キャリア アップ研修 Ⅱ	専門性の向上及び指導力の強化を図り、 中堅教諭としての資質を高める。	教育センター研修[8日] 共通研修3日 5月20日(火) ライブ配信 7月22日(火) 7・8月 オンデマンド配信(1日分) 教科指導等研修3日 6月24日(火) 7月29日(火) 8月6日(水)ほか 生徒指導等研修2日 6月11日(水) 7・8月 オンデマンド配信(1日分) 学校訪問等研修[2日] 選択研修 [2日又は3日]
	5年教職経験者研修又はキャリアアップ 研修Ⅰを修了し、令和7年4月1日現在、 教諭としての在職期間が10年に達した者又 は35歳に達した者	
	- 教科指導等研修は、教科によっては、中 学校と合同で開催することがある。 - 学校訪問等研修は、指定する研修会等か ら2日選択して参加する。 - 選択研修は、2日又は3日のうち、少な くとも1日はセンターの課題別研修から 選択する。 - オンライン研修を3日分実施する。	
県立学校 キャリア アップ研修 Ⅲ	専門性の向上及び指導力の強化を図ると ともに、学校運営の中核を担うミドルリー ダーとしての資質を高める。	教育センター研修[1日] (共通研修) 7月1日(火) 選択研修 [2日又は3日]
	キャリアアップ研修Ⅱを修了し、令和7 年4月1日現在40歳に達した者	
	選択研修は、2日又は3日のうち、少な くとも1日はセンターの課題別研修から選 択する。	

(5) 養護教諭

名 称	目 的	[日数] 実施日
	対 象	
	備 考	
新規採用 養護教諭 研修	実践的指導力と使命感を養うとともに、幅 広い知見を習得する。	教育センター研修[6日] 第1回 4月16日(水) 第2回 7月1日(火) 第3回 (宿泊) 8月20日(水)、8月21日(木) 第4回 10月1日(水) 7・8月 オンデマンド配信(1日分)
	令和7年度新規採用養護教諭	
	- 小・中・県立学校合同で開催する。 - 第3回は宿泊研修を開催する。 - オンライン研修を1日分実施する。	

養護教諭 フォロー アップ研修	養護教諭としての実践的指導力を養う。	教育センター研修[2日] 10月3日(金) 9・10月 オンデマンド配信(1日分)
	令和6年度までに新規採用養護教諭研修を修了した者	
	- 小・中・県立学校合同で開催する。 - オンライン研修を1日分実施する。	
養護教諭 キャリア アップ研修 I	実践的指導力の向上を図り、中堅養護教諭としての資質を高める。	令和8年度に実施する(隔年開催)
	令和8年4月1日現在、養護教諭としての在職期間が5年又は6年に達した者	
	- 一部の研修において、小・中・県立学校合同で開催する。 - オンライン研修を1日分実施する。	
養護教諭 キャリア アップ研修 II	専門性の向上及び指導力の強化を図り、中堅養護教諭としての資質を高める。	教育センター研修[8日] 共通研修3日 5月20日(火)ライブ配信 [小]7月23日(水)又は7月24日(木) [中]7月28日(月) [県]7月22日(火) 7・8月 オンデマンド配信(1日分) 専門研修3日 9月18日(木) 10月31日(金) 11月28日(金) 生徒指導研修2日 [小]6月18日(水) [中]6月25日(水) [県]6月11日(水) 7・8月 オンデマンド配信(1日分) 選択研修[2日]
	養護教諭5年教職経験者研修又は養護教諭キャリアアップ研修Iを修了し、令和7年4月1日現在、養護教諭としての在職期間が10年若しくは11年に達した者又は35歳に達した者	
	- 一部の研修において、小・中・県立学校合同で開催する。 - 選択研修は、2日のうち、少なくとも1日はセンターの課題別研修から選択する。 - オンライン研修を3日分実施する。	
養護教諭 キャリア アップ研修 III	養護教諭の資質の向上、指導力の強化、学校運営の中核を担うミドルリーダーとしての資質の向上を図る。	教育センター研修[1日] (共通研修) [小中]6月30日(月) [県]7月1日(火) 選択研修[1日]
	養護教諭キャリアアップ研修IIを修了し、令和7年4月1日現在40歳に達した養護教諭	
	- 小・中・県立学校の教諭と合同で開催する。 - 選択研修は、総合教育センター、研修対象者の所属する学校等において、1日行う。内容は、「研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励」により決定する。	

(6) 栄養教諭

名 称	目 的	[日数] 実施日
	対 象	
	備 考	
新規採用 栄養教諭 研修	実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見を習得する。	令和7年度は実施しない（対象者なし）
	令和7年度新規採用栄養教諭	
	・小・中・県立学校合同で開催する。 ・第3回は宿泊研修を開催する。 ・オンライン研修を1日分実施する。	
栄養教諭 フォロー アップ研修	栄養教諭としての実践的指導力を養う。	令和7年度は実施しない（対象者なし）
	令和6年度までに新規採用者研修を修了した栄養教諭	
	・小・中・県立学校合同で開催する。 ・オンライン研修を1日分実施する。	
栄養教諭 キャリア アップ研修 I	実践的指導力の向上を図り、中堅栄養教諭としての資質を高める。	令和8年度に実施する（隔年開催）
	令和8年4月1日現在、栄養教諭としての在職期間が5年又は6年に達した者	
	・一部の研修において、小・中・県立学校合同で開催する。 ・オンライン研修を1日分実施する。	
栄養教諭 キャリア アップ研修 II	専門性の向上及び指導力の強化を図り、中堅栄養教諭としての資質を高める。	教育センター研修[8日] 共通研修3日 5月20日(火)ライブ配信 [小] 7月23日(水) 又は 7月24日(木) [中] 7月28日(月) [県] 7月22日(火) 7・8月 オンデマンド配信(1日分) 専門研修3日 9月17日(水) 10月30日(木) 11月27日(木) 生徒指導研修2日 [小] 6月18日(水) [中] 6月25日(水) [県] 6月11日(水) 7・8月 オンデマンド配信(1日分) 選択研修[2日]
	栄養教諭5年教職経験者研修又は栄養教諭キャリアアップ研修Iを修了し、令和7年4月1日現在、栄養教諭としての在職期間が10年若しくは11年に達した者又は35歳に達した者	
	・一部の研修において、小・中・県立学校合同で開催する。 ・選択研修は、2日のうち、少なくとも1日はセンターの課題別研修から選択する。 ・オンライン研修を3日分実施する。	

栄養教諭 キャリア アップ研修 Ⅲ	栄養教諭の資質の向上、指導力の強化、学校運営の中核を担うミドルリーダーとしての資質の向上を図る。	教育センター研修〔1日〕 （共通研修） 〔小中〕6月30日（月） 〔 県 〕7月1日（火） 選択研修〔1日〕
	キャリアアップ研修Ⅱを修了し、令和7年4月1日現在40歳に達した栄養教諭	
	・小・中・県立学校の教諭と合同で開催する。 ・選択研修は、総合教育センター、研修対象者の所属する学校等において、1日行う。内容は、「研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励」により決定する。	

2 専門研修・課題別研修

(1) 表の見方・留意点

講座番号		研修名								
概要	見本				キャリアステージ	基盤形成期	資質・能力向上期	資質・能力充実期	資質・能力発展期	
					指標	人間力	指導力	組織力	構築力	
実施日					研修コード					
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	申込期限				
						対象	研修コード Plant で検索する際に必要です。			
目的					内容					
備考										

概 要

講座の特色を記載しています。

キャリアステージ

該当するキャリアステージに○を付けています。キャリアに応じた研修を選択する際の参考にしてください。

指 標

教員に求められる資質・能力を四つの観点で表しています。資質・能力に応じた研修を選択する際の参考にしてください。

実施日

実施日を表しています。オンデマンド動画の場合は、視聴期間を記載しています。

実施形態

オンデマンド…動画視聴による研修に○を付けています。

ライブ…リアルタイム・オンライン研修に○を付けています。

集合…会場に参集して行う研修に○を付けています。

日数…「1日」は終日、「半日」は午前、午後のどちらかで実施します。

定員…開講可能人数を示しています。最少人数に満たない場合、中止となります。

目 的

研修の目的を記載しています。

研修コード

Plant で申し込む際に、このコードを利用して検索してください。

※一つの研修でも、小・中学校と県立学校でコードが異なります。

申込期限

Plant で申し込む際の学校管理職による承認期限を記載しています。この日までに学校管理職の承認を完了してください。

※申込みを取りやめる場合、申込期限内であれば、申込者のアカウントによりシステム上でキャンセルが可能です。受講決定後になると、「欠席届」が必要です。

対 象

受講対象となる教職員を記載しています。対象外の教職員は、受講をお断りする場合があります。

内 容

一コマごとの内容を記載しています。（ ）内は、講座の形態を表しています。

備 考

受講に際して留意すべき事柄を記載しています。

(2) 専門研修の内容

101		【小中・校長・教頭】スクールリーダー研修					希望			
概要	小・中学校の管理職を対象とした講座です。管理職として果たすべき役割や学校の危機管理等、管理職の職務について研修します。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
							人間力	指導力	組織力	構築力
						指標	○		○	○
実施日	8月28日（木）					研修コード	（小・中） 258b852 （県立） 258bp852			
						申込期限	6月30日（月）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・中学校の校長、教頭			
			○	1	5～40					
目的	スクールリーダーに求められる資質・能力の理解や学校改善の方策の検討を通して、よりよい学校経営について考えるとともに、校長・教頭としての資質・能力の向上を図る。					内容	○学校の課題への対応を進めるために(協議) ○データ駆動型の内発的の学校改善～対話によるチームとしての学校の実現～(講義・協議) * 国立教育政策研究所 藤原 文雄 氏による講義予定			
備考	【事務長】スクールリーダー研修」と一部合同で実施します。									

102		【県立・校長】スクールリーダー研修										悉皆
概要	新任校長を対象とした講座です。校長職に期待される役割や学校経営ビジョンの策定、学校における諸課題への対応等について研修します。					キャリア ステージ		基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	
								—	—	—	—	
						指標		人間力	指導力	組織力	構築力	
○	○	○										
実施日	5月15日（木）					研修コード	（県立） 258p920					
						申込期限	4月30日（水）					
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	高・中等・特別支援学校の校長（新任）					
			○	1	－							
目的	学校経営に関する研修を行い、管理職としての識見を高め、校長としての資質・能力の向上を図る。					内容	○校長に期待される役割（講話） ○特色・魅力ある教育活動を推進する校長のマネジメント（講義） ○校長の職務と危機管理（講義） ○学校の特色化・魅力化に向けた学校経営上の諸課題について（協議）					
備考												

103		【県立・教頭】スクールリーダー研修										悉皆
概要	新任教頭を対象とした講座です。校長の学校経営方針を具現化するため、教頭の果たすべき役割や学校の危機管理等、管理職の職務について研修します。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期		
							人間力	指導力	組織力	構築力		
							○		○	○		
実施日	5月12日（月）					研修コード	（県立） 258p921					
						申込期限	4月30日（水）					
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	高・中等・特別支援学校の教頭（新任）					
			○	1	-							
目的	教頭としての心構えや学校の危機管理等、管理職の職務として必要な事項について研修を行い、教頭としての資質・能力の向上を図る。					内容	○危機管理における教頭の役割（講義） ○新任教頭に望むこと（講話） ○地域連携を踏まえた学校の魅力化（講義） ○学校運営における諸課題について（協議）					
備考												

104		【校長・教頭】マネジメント研修					希望			
概要	小・中・県立学校の管理職を対象とした講座です。子どもの新たな学びの実現に向けた学校内外の人的・物的資源の活用、また、教員同士が学び合う環境の構築に向け、昨今重要視されている管理職のマネジメント能力の向上を目指します。					キャリア	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
						ステージ				○教頭
							指標	人間力	指導力	
							○	○	○	
実施日	8月1日（金）					研修コード	（小・中） 258b851 （県立） 258bp851			
						申込期限	6月30日（月）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	回数	定員	対象	小・中・高・中等・特別支援学校の校長・教頭			
			○	1	5～60					
目的	学校改善の方策の検討を通して、よりよい学校経営、人材育成及び関係機関との連携の重要性について考えを深め、校長、教頭としての資質・能力の向上を図る。					内容	○学校と関係機関との連携（講義） ○学校における特別支援教育の役割（講義） ○組織教育力を高める学校運営と人材育成（講義・協議） ＊愛媛大学教授 白松 賢 氏による講義予定 ＊「ミドルリーダー研修」参加の中堅教員と合同協議を予定			
備考	「【学校運営】ミドルリーダー研修」と一部合同で実施します。									

105		【学校運営】ミドルリーダー研修							希望	
概要	学校運営の中核的な役割を果たす教員を対象にした講座です。ミドルリーダーとしての資質・能力の向上や業務効率の改善を図るとともに、学校の組織としての協働性や仕事満足度を高め、よりよい学校づくりを目指します。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
									○	○
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力
			○		○	○				
実施日	8月1日（金）					研修コード	（小・中） 258b853 （県立） 258bp853			
						申込期限	6月30日（月）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	回数	定員	対象	小・中・高・中等・特別支援学校の教職員			
			○	1	5～60					
目的	喫緊の教育課題や教育法規等の研修を通して、学校運営の中核となるミドルリーダーとしての資質・能力の向上を図る。					内容	○学校におけるミドルリーダーの役割（講話） ○学校経営と教育法規（講義・演習） ○組織教育力を高める学校運営と人材育成（講義・協議） ＊愛媛大学教授 白松 賢 氏による講義予定 ＊「マネジメント研修」参加の管理職と合同協議を予定			
備考	「【校長・教頭】マネジメント研修」と一部合同で実施します。									

106		【県立・情報】情報セキュリティ研修										悉皆	
概要	情報セキュリティ管理者を対象に情報セキュリティについての知見を深めるための研修を行います。各校における教職員の情報セキュリティスキルアップのための研修に役立ててください。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期			
										○			
							指標	人間力	指導力	組織力	構築力		
実施日	5月27日（火）					研修コード	（県立） 258p922						
						申込期限	4月30日（水）						
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	回数	定員	対象	高・中等・特別支援学校の管理職及び情報担当教員						
		○		半日	－								
目的	情報セキュリティ管理者の情報セキュリティについての知見を深め、各校での研修会等に資することにより、教職員の情報セキュリティスキルの強化を図る。					内容	○学校における情報セキュリティについて（講義） ○情報セキュリティの確保について（協議）						
備考													

107		【事務長】スクールリーダー研修										指名	
概要	事務長を対象とした研修です。人材育成や学校の課題への対応など、「チームとしての学校の実現」のための学校経営の在り方について研修します。最新の政策動向から教職員が学び合い、高め合う学校づくりを推進する学校管理職の在り方について考えます。					キャリア ステージ 指標	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	資質・能力 展開期		
							—	—	—	—	○		
							人間力	構築力	組織力	遂行力			
					—		○		○		—		
実施日	8月28日（木）					研修コード	(小中)258a801 (県立)258ap801						
						申込期限	6月30日（月）						
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・中・高・中等・特別支援学校の事務長						
			○	1	—								
目的	学校教育上の諸課題を通して、学校組織運営や職務管理の在り方等の研修を行い、主体的に学校経営に参画する意識を高めるとともに、事務長として求められる資質・能力の向上を図る。					内容	○学校の課題への対応を進めるために(協議) ○データ駆動型の内発的 school 改善～対話によるチームとしての学校の実現～(講義・協議) * 国立教育政策研究所 藤原 文雄 氏による講義予定						
備考	【小中・校長・教頭】スクールリーダー研修」と一部合同で実施します。												

108		【学校事務職員】専門性を生かした校務運営参画のために					指名				
概要	学校事務職員の専門性を生かし、「チームとしての学校」を実現するため、組織的かつ積極的に校務運営に参画する具体的な方策について学びます。					キャリア	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	資質・能力 展開期
						ステージ	○	○	○	—	—
						指標	人間力	構築力	組織力	遂行力	
実施日		9月26日（金）				研修コード	(小中)258a802 (県立)258ap802				
						申込期限	7月31日（木）				
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・中・高・中等・特別支援学校の学校事務職員(事務長、事務係長を除く)				
			○	1	—						
目的	「専門性を発揮した校務運営参画」に関するケースメソッド等を通して、学校事務職員として、サポート型な組織づくりに貢献するために必要な資質・能力の向上を図る。					内容	○児童生徒の学びの質を高めるための校務運営参画とは(講義) ○私が考える学校事務職員の立場と役割(演習) ○ケースメソッド研修(演習)				
備考											

(3) 課題別研修の内容

201【授業改善】学習評価の在り方										
概要	学習評価の基本的な考え方が分かる講座です。「今までと何が違うの?」「観点別学習状況の評価はどのようにすればいいの?」といった疑問について、丁寧に答えていきます。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
							○	○	○	
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力
実施日	6月27日(金)					研修コード	(小・中) 258b855 (県立) 258bp855			
						申込期限	4月30日(水)			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・中・高・中等・特別支援学校の教職員			
			○	半日	3～40					
目的	学習指導要領を踏まえた学習評価について理解を深め、児童生徒の資質・能力向上と教師の指導改善に資する評価の在り方について考える。					内容	○学習指導要領を踏まえた学習評価について(講義) ○実践事例から考える学習評価の在り方(協議)			
備考										

202【中・国語】学習指導要領を踏まえた授業づくり										
概要	中学校における国語の指導の「今」と「これから」を考えます。学習指導要領を踏まえ、求められている国語力を育成するための指導方法について研修します。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
							○	○	○	
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力
実施日	10月10日（金）					研修コード	（小・中） 258b856 （県立） 258bp856			
						申込期限	8月29日（金）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	中・中等（前）・特別支援学校（中）の国語担当教員			
			○	半日	3～20					
目的	学習指導要領の趣旨に基づき、国語で正確に理解し、適切に表現する資質・能力を育成するためのよりよい指導の在り方を考え、授業力の向上を図る。					内容	○主体的・対話的で深い学びについて（講義・演習） ○指導方法の工夫と授業改善（演習・協議） ＊外部講師を招く予定			
備考										

203【小中県・国語】俳句指導の在り方と評価方法の工夫										
概要	「俳句」の授業、特に「句会」の体験には国語の3領域を向上させる相乗効果があります。散文指導の合間に韻文指導を組み入れてみませんか。既に実践されている先生方には、お困りの点を解消する研修になればと思います。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
							○	○	○	
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力
	○									
実施日	10月3日（金）					研修コード	（小・中） 258b857 （県立） 258bp857			
						申込期限	8月29日（金）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・中・高・中等・特別支援学校の国語担当教員			
			○	半日	3～40					
目的	国語の3領域（話す・聞く、書く、読む）を総合的に高める「俳句」の授業実践例を通して、教師がその創作及び指導、評価の経験を積み、児童生徒が持つ感性や表現力を引き出す技量の向上を図る。					内容	○学習指導要領における「俳句」授業の立ち位置（講義） ○「句会」体験を通じた国語の3領域の相乗効果とは（講義） ○生徒作品を用いた評価の実践とその工夫（演習） ○事前提出作品の相互解釈と添削のポイント（演習） ○当日提出作品を踏まえた「句会」体験（演習） ＊外部講師を招く予定			
備考	事前に1句、研修中に1句創作し、参加者全員で解釈を深める活動を行います。									

204【県立・国語】学習指導要領を踏まえた授業づくり											
概要	高等学校における国語の指導の「今」と「これから」を考えます。学習指導要領を踏まえ、求められている国語力を育成するための指導方法について研修します。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	
							○	○	○		
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力	
							○				
実施日	10月31日（金）					研修コード	（県立） 258p923				
						申込期限	8月29日（金）				
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	高・中等（後）・特別支援学校（高）の国語担当教員				
			○	半日	3～20						
目的	学習指導要領の趣旨に基づき、国語での確に理解し、効果的に表現する資質・能力を育成するためのよりよい指導の在り方を考え、授業力の向上を図る。					内容	○主体的・対話的で深い学びについて（講義・演習） ○指導方法の工夫と授業改善（演習・協議）				
備考											

205【社会、地歴・公民】地域素材を活用した授業づくり										
概要	地域素材を利用した授業実践に必要な、郷土資料を活用する技能や、社会的な見方・考え方を育む授業づくりについて考えます。愛媛大学教育学部の「教材研究フォローアップ講座」と共催で実施します。					キャリア ステージ 指標	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
							○	○	○	
							人間力	指導力	組織力	構築力
実施日	10月7日（火）					研修コード	（小・中） 258b858 （県立） 258bp858			
							8月29日（金）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・中・高・中等・特別支援学校の社会、地歴・公民科担当教員			
			○	1	1～20					
目的	学習指導要領の趣旨を踏まえ、愛媛県内の身近な地域を事例とした、郷土資料の収集及び郷土資料を活用した教材や、授業改善の工夫について、地理学習を切り口に考え、授業力の向上を図る。					内容	○地域素材の重要性（愛媛大学による講義） ○学習指導要領での地域学習の取扱いと指導の実際（総合教育センターによる講義） ○地域研究の具体例（まなび推進課による講義） ○愛媛大学城北キャンパス周辺のフィールドワーク			
備考	会場は愛媛大学教育学部を予定しています。駐車場はありませんので、自家用車での参加は御遠慮ください。内容の一部が変更になることがあります。									

206【社会、地歴・公民】知っておきたい！初めての地理指導										
概要	高校や大学で、地理を学んでいない先生を主な対象として、学習指導要領に示された地理的な見方・考え方について、基礎的な理解を深め、地理に関する授業力の向上を図ります。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
							○	○	○	
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力
							○			
実施日	7月9日（水）					研修コード	（小・中） 258b859 （県立） 258bp859			
						申込期限	5月30日（金）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・中・高・中等・特別支援学校の社会、地歴・公民科担当教員			
			○	1	1～20					
目的	学習指導要領に示された地理的な見方・考え方を踏まえた地理学習について、講義や演習によって理解を深め、自分の周りの社会問題や地理的事象を自ら考察できる児童生徒の育成を図る。					内容	○2万5000分の1地形図の活用（講義・演習） ○ケッペンの気候区分の理解（講義・演習） ○統計資料の活用（講義・演習） ○Web GISの活用（講義・演習） ○自然災害と地理（講義・演習）			
備考										

207【中・数学】学習指導要領を踏まえた授業づくり										
概要	中学校数学科における主体的・対話的で深い学びを実現するための指導の在り方を一緒に考えていきましょう。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
							○	○	○	
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力
実施日	10月8日（水）					研修コード	（小・中） 258b860 （県立） 258bp860			
						申込期限	8月29日（金）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	中・中等（前）・特別支援学校（中）の数学担当教員			
			○	半日	3～20					
目的	学習指導要領の趣旨を踏まえ、主体的・対話的で深い学びに向けた授業づくりについて考え、授業力の向上を図る。					内容	○指導方法の工夫と授業改善（講義・協議） ○教材やICT機器の活用方法（講義・協議・演習） ＊外部講師を招く予定			
備考	内容の一部が変更になることがあります。事前の課題がある場合は、後日お知らせします。									

208【小・理科】3年生における観察、実験の基礎										
概要	小学校3年生の授業で活用できる観察、実験の基礎について研修します。これからの授業に生かせる内容です。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力
								○		
実施日	8月29日（金）					研修コード	（小・中） 258b861 （県立） 258bp861			
						申込期限	6月30日（月）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・特別支援学校(小)の教員			
			○	1	1～20					
目的	科学的な見方・考え方を養うために、見通しをもって児童が観察、実験に取り組める指導法について研修する。					内容	○風やゴムの働きの指導法（講義・実験） ○光の性質、太陽と地面の様子（講義・実験） ○授業に生かせる手作り教材の作成（講義・演習）			
備考										

209【小・理科】4年生における観察、実験の基礎										
概要	小学校4年生の授業で活用できる観察、実験の基礎について研修します。これからの授業に生かせる内容です。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
						指標	○	○	○	
							人間力	指導力	組織力	構築力
実施日	8月18日（月）					研修コード	（小・中） 258b862 （県立） 258bp862			
						申込期限	6月30日（月）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・特別支援学校(小)の教員			
			○	1	1～20					
目的	科学的な見方・考え方を養うために、見通しをもって児童が観察、実験に取り組める指導法について研修する。					内容	○物の性質の指導法（講義・実験） ○季節と生物の指導法（講義・実験） ○授業に生かせる手作り教材の作成（講義・演習）			
備考										

210【小・理科】5年生における観察、実験のスキルアップ										
概要	理科の観察、実験の中には教科書どおりの結果が得られないこともあります。小学校5年生の内容について、授業で活用できる観察、実験について研修します。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
								○	○	○
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力
実施日	7月31日（木）					研修コード	（小・中） 258b863 （県立） 258bp863			
						申込期限	5月30日（金）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・特別支援学校(小)の教員			
			○	1	1～20					
目的	観察、実験を通して、課題解決の能力を育むとともに、実感を伴った理解を図るための指導法について研修し、指導技術の向上を図る。					内容	○電流の働きの指導法（講義・実験） ○物の溶け方の指導法（講義・実験） ○授業に生かせる手作り教具の作成（講義・演習）			
備考										

211【小・理科】6年生における観察、実験のスキルアップ											
概要	理科の観察、実験の中には教科書どおりの結果が得られないこともあります。小学校6年生の内容について、授業で活用できる観察、実験について研修します。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	
								○	○	○	
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力	
			○								
実施日	8月1日（金）					研修コード	（小・中） 258b864 （県立） 258bp864				
						申込期限	6月30日（月）				
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・特別支援学校(小)の教員				
			○	1	1～20						
目的	観察、実験を通して、課題解決の能力を育むとともに、実感を伴った理解を図るための指導法について研修し、指導技術の向上を図る。					内容	○人の体のつくりと働きの指導法（講義・実験） ○月と太陽の指導法（講義・実習） ○授業に生かせる手作り教具の作成（講義・演習）				
備考											

212【中・理科】エネルギー、粒子領域の指導スキルアップ										
概要	生徒の実験が成功するための観察、実験のコツを学べます。日々の授業のヒントとなる工夫や指導のポイントについても紹介します。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
						指標	○	○	○	
							人間力	指導力	組織力	構築力
実施日	7月9日（水）					研修コード	（小・中） 258b865 （県立） 258bp865			
						申込期限	5月30日（金）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	中・中等（前）・特別支援学校（中）の理科担当教員			
			○	1	1～16					
目的	主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、科学的な思考力を養うための観察や実験について研修し、専門性を高め授業力の向上を図る。					内容	○電流と磁界の指導法（講義・実験） ○指導法の工夫と授業改善（講義・実験・協議）			
備考										

213【中・理科】生命、地球領域の指導スキルアップ										
概要	生徒の実験が成功するための観察、実験のコツを学べます。日々の授業のヒントとなる工夫や指導のポイントについても紹介します。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
						指標	○	○	○	
							人間力	指導力	組織力	構築力
実施日	7月9日（水）					研修コード	（小・中） 258b866 （県立） 258bp866			
						申込期限	5月30日（金）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	中・中等（前）・特別支援学校（中）の理科担当教員			
			○	1	1～16					
目的	主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、科学的な思考力を養うための観察や実験について研修し、専門性を高め授業力の向上を図る。					内容	○動物のからだのつくりと働きの指導法（講義・実習） ○植物のからだのつくりと働きの指導法（実験） ○気象とその変化の指導法（講義・実習） ○地球と宇宙の指導法（講義・実習）			
備考										

214【県立・理科】専門性を高める物理領域										
概要	生徒の興味・関心を高めることができる授業における実験や、課題研究の指導法などについて実験を中心に研修します。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
							○	○	○	
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力
実施日	6月27日（金）					研修コード	（県立） 258p924			
						申込期限	4月30日（水）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	高・中等(後)・特別支援学校(高)の理科担当教員 ※一部指名			
			○	1	1～8					
目的	科学的な思考力と表現力を養うための、観察、実験の方法について研修するとともに、生徒に探究活動や課題研究を行わせる方法について協議し、授業力の向上を図る。					内容	○電磁気に関する指導法（講義・実習） ○波動に関する指導法（講義・実習）			
備考	キャリアアップ研修Ⅱ、Ⅲ「選択研修」の対象講座ではありません。									

215【県立・理科】専門性を高める化学領域										
概要	転換可能な深い理解を身に付ける実験の工夫について協議するとともに、生徒の興味・関心や探究心を高めるための化学実験についても研修します。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
								○	○	○
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力
実施日	6月27日（金）					研修コード	（県立） 258p925			
						申込期限	4月30日（水）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	高・中等(後)・特別支援学校(高)の理科担当教員 ※一部指名			
			○	1	1～8					
目的	科学的な思考力と表現力を養うための、観察、実験の方法について研修するとともに、生徒に探究活動や言語活動を行わせる方法について協議し、授業力の向上を図る。					内容	○生徒の興味・関心を高めるとともに科学的思考力を養う実験の工夫（講義・実習） ○転換可能な深い理解を身に付ける実験の工夫（講義・実習）			
備考	キャリアアップ研修Ⅱ、Ⅲ「選択研修」の対象講座ではありません。									

216【県立・理科】専門性を高める生物領域										
概要	実験・実習を行うことが難しい単元で、実施できる実験や実習を取り入れた授業展開について研修し、生徒の興味・関心を高めることができる授業について検討します。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
								○	○	○
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力
実施日	6月19日（木）					研修コード	（県立） 258p926			
						申込期限	4月30日（水）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	高・中等(後)・特別支援学校(高)の理科担当教員 ※一部指名			
			○	1	1～8					
目的	科学的な思考力と表現力を養うための、観察、実験の方法について研修するとともに、生徒に探究活動や課題研究を行わせる方法について協議し、授業力の向上を図る。					内容	○地域に生息する生物の教材化に関する指導法（講義・実習） ○PCR法を用いたALDH2遺伝子の多型解析（講義・実習）			
備考	キャリアアップ研修Ⅱ、Ⅲ「選択研修」の対象講座ではありません。									

217【県立・理科】専門性を高める地学領域										
概要	地学に関するモデル実験や野外で採集したサンプルを処理して行う観察方法について研修し、生徒の興味・関心を高めることができる授業について検討します。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
						指標		○	○	○
							人間力	指導力	組織力	構築力
実施日	6月19日（木）					研修コード	（県立） 258p927			
						申込期限	4月30日（水）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	高・中等(後)・特別支援学校(高)の理科担当教員 ※一部指名			
			○	1	1～8					
目的	科学的な思考力と表現力を養うための、観察、実験の方法について研修するとともに、生徒に探究活動や課題研究を行わせる方法について協議し、授業力の向上を図る。					内容	○地球の活動を実感する授業の工夫（講義・実習） ○観察実習の実践例（講義・実習）			
備考	キャリアアップ研修Ⅱ、Ⅲ「選択研修」の対象講座ではありません。									

218【県立・数・理】課題研究指導の基礎										
概要	課題研究を初めて指導する先生方を対象として、研究指導の基礎やポイントと研究活動についての留意事項や考え方を研修します。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
						指標	○	○		
							人間力	指導力	組織力	構築力
実施日	7月4日（金）					研修コード	（県立） 258p928			
						申込期限	5月30日（金）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	高・中等(後)・特別支援学校(高)の数学、理科担当教員			
			○	1	1～20					
目的	課題研究指導についての基礎的素養を身に付けるとともに、研究活動における基本的な考え方や留意点を学び、教科指導力の向上を図る。					内容	○課題研究の指導とは（講義・演習） ○研究倫理と安全管理の基本的な考え方（講義） ○科学的な思考について（講義・実習）			
備考										

219【小・生活】気付きの質を高める授業づくり										
概要	「活動や体験」をどのように学びにつなげ、学びの質を高めていくか考えている先生方を対象にしています。低学年特有の学び方について考えます。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
							○	○	○	
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力
実施日	10月17日（金）					研修コード	（小・中） 258b867 （県立） 258bp867			
						申込期限	8月29日（金）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・特別支援学校(小)の教職員			
			○	半日	3～30					
目的	気付きの質を高めるための指導のポイントと評価の在り方について理解を深め、指導力の向上を図る。					内容	○低学年教育の充実に向けた生活科授業の在り方（講義） ○気付きの質を高める表現活動の在り方（講義・演習） ○気付きの質を高める生活科の指導について（協議）			
備考	内容の一部が変更になることがあります。									

220【小・図画工作】学習指導要領を踏まえた図画工作の授業づくり										
概要	図画工作科における主体的・対話的で深い学びの実現に向けた指導と評価の在り方について、「造形遊び」に焦点を当てて学びます。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
						指標	○	○	○	
							人間力	指導力	組織力	構築力
実施日	10月24日（金）					研修コード	（小・中） 258b868 （県立） 258bp868			
						申込期限	8月29日（金）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・特別支援学校(小)の教職員			
			○	1	3～20					
目的	図画工作科における主体的・対話的で深い学びにつながる理論や実践を通して、新しい時代に求められる資質や能力を育む指導法について考える。					内容	○学習指導要領において求められる資質・能力（講義） ○「造形遊び」における指導方法の工夫と授業改善（講義・演習） ＊外部講師を招く予定			
備考	内容の一部が変更になることがあります。事前の提出物がある場合は、後日お知らせします。									

221【中・音楽、県立・芸術】学習指導要領を踏まえた音楽の授業づくり										
概要	音楽科・芸術科(音楽)における主体的・対話的で深い学びの実現に向けた指導と評価の工夫について学びます。 また、歌唱指導に焦点を当てた演習も行います。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
						指標	○	○	○	
							人間力	指導力	組織力	構築力
実施日	10月21日(火)					研修コード	(小・中) 258b869 (県立) 258bp869			
						申込期限	8月29日(金)			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	中・高・中等・特別支援学校(中高)の音楽科・芸術科 担当教員			
			○	1	3～20					
目的	音楽科における授業展開の在り方の研修 や実技を通して、新しい時代に求められる 資質・能力について理解を深めるとともに、 指導力の向上を図る。					内容	○「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善(講 義) ○歌唱指導の工夫(講義・演習) ＊外部講師を招く予定			
備考	内容の一部が変更になることがあります。事前の提出物がある場合は、後日お知らせします。									

222【小・体育】学習指導要領を踏まえた授業づくり										
概要	体育科における「主体的・対話的で深い学び」についての理解が深まり、授業改善に役立つ充実した研修です。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
						指標	○	○		
							人間力	指導力	組織力	構築力
実施日	7月4日（金）					研修コード	（小・中） 258b870 （県立） 258bp870			
						申込期限	5月30日（金）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・特別支援学校(小)の体育担当教員			
			○	半日	3～30					
目的	体育科において、新しい時代に求められる資質・能力について理解を深めるとともに、授業での指導の工夫・改善について考える。					内容	○子どもの体力向上に向けた授業改善(講義・協議) ○「主体的・対話的で深い学び」の視点での授業改善(講義・実技) ○体育が苦手な児童のための授業づくり(講義・実技) ＊外部講師を招く予定			
備考	内容の一部が変更になることがあります。									

223【中県・保健体育】学習指導要領を踏まえた授業づくり										
概要	保健体育科における「主体的・対話的で深い学び」についての理解が深まり、授業改善に役立つ充実した研修です。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力
								○		
実施日	9月26日（金）					研修コード	（小・中） 258b871 （県立） 258bp871			
						申込期限	7月31日（木）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	中・高・中等・特別支援学校(中高)の保健体育担当教員			
			○	半日	3～30					
目的	保健体育科において、新しい時代に求められる資質・能力について理解を深めるとともに、授業での指導の工夫・改善について考える。					内容	○「主体的・対話的で深い学び」の視点での授業改善(講義等) ○体育が苦手な生徒のための授業づくり(講義・実技) ＊外部講師を招く予定			
備考	内容の一部が変更になることがあります。									

224【中県・家庭】人とよりよく関わる力を育む保育の授業づくり										
概要	学習指導要領の趣旨を踏まえた、保育に関する授業づくりについて研修し、家庭科の実践的指導力の向上を図ります。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力
								○		
実施日	9月26日（金）					研修コード	（小・中） 258b872 （県立） 258bp872			
						申込期限	7月31日（木）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	中・高・中等・特別支援学校（中高）の家庭科担当教員			
			○	半日	2～10					
目的	学習指導要領に示された生活の営みに係る見方・考え方を踏まえた保育に関する授業づくりについて研修し、家庭科の実践的指導力の向上を図る。					内容	○絵本の読み聞かせと手遊び（講義・演習） ○おもちゃ作りと触れ合い活動（講義・演習） ＊外部講師を招く予定			
備考	内容の一部が変更になることがあります。									

225【中・技・家(技術)】技術の見方・考え方を働かせる学習指導の在り方										
概要	学習指導要領の趣旨を踏まえ、これからの中学校技術・家庭科(技術分野)の授業づくりについて研修します。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
							○	○	○	○
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力
	○									
実施日	11月21日(金)					研修コード	(小・中) 258b873 (県立) 258bp873			
						申込期限	9月30日(火)			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	中・中等(前)・特別支援学校(中)の技術・家庭科(技術分野)担当教員(免許外担当教諭も可)			
			○	1	1～8					
目的	実践的・体験的な活動を通して、生徒が技術の見方・考え方を働かせることのできる指導法を研修することで、教科等指導力の向上を図る。					内容	○生徒が技術の見方・考え方を働かせる教科指導の在り方(講義) ○ネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツのプログラミング等について(実習)			
備考	内容の一部が変更になることがあります。									

226【小・外国語】小学校における外国語教育の基礎・基本										
概要	外国語活動や外国語科の授業づくりの基礎・基本を学び、今後の指導内容等を一緒に考えます。英語発音の基礎について研修することでスキルアップを図ります。					キャリア ステージ 指標	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
							○	○		
							人間力	指導力	組織力	構築力
実施日		9月26日（金）			研修コード	（小・中） 258b874 （県立） 258bp874				
					申込期限	7月31日（木）				
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・特別支援学校（小）の外国語活動・外国語担当教員			
	○		○	半日	1～20					
目的	コミュニケーション能力の素地や基礎を養う外国語活動・外国語科の授業づくりや英語発音の基礎等について研修し、指導力の向上を図る。					内容	○外国語教育の現状と今後の方向性（事前動画視聴） ○教科等横断的な視点に立った授業づくり（講義） ○英語発音トレーニング（講義・演習） ○指導方法の工夫と授業改善（協議・演習）			
備考	事前に動画を視聴した後、半日の集合研修を行います。									

227【小中・外国語】学びのつながりを意識した外国語活動・外国語科の授業づくり											
概要	外国語教育の改善が図られている中で、小学校から中学校への学びの接続が課題の一つとなっています。文字の扱い方を含め、今後の指導内容等を一緒に考える講座です。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	
								○	○	○	
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力	
							○				
実施日	10月1日（水）					研修コード	（小・中） 258b875 （県立） 258bp875				
						申込期限	7月31日（木）				
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・中・中等（前）・特別支援学校（小中）の外国語活動・外国語担当教員				
	○		○	半日	1～20						
目的	小学校における外国語活動・外国語科を中心に、中学校外国語科との円滑な接続に資する授業づくりについて研修し、指導力の向上を図る。					内容	○外国語教育の現状と今後の方向性（事前動画視聴） ○文字指導の導入及び読むこと・書くことの指導（講義・演習） ○指導方法の工夫と授業改善（協議・演習）				
備考	事前に動画を視聴した後、半日の集合研修を行います。										

228【中・英語】学びの質の向上を目指した授業づくり										
概要	中学校と県立学校の外国語担当教員が共に研修する内容もあります。講義や協議を通して、校種間を円滑に接続し、生徒の学びをより確かなものにするための研修です。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
								○	○	○
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力
実施日	10月8日（水）					研修コード	（小・中） 258b876 （県立） 258bp876			
						申込期限	7月31日（木）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	中・中等（前）・特別支援学校（中）の外国語担当教員			
			○	半日	1～15					
目的	学びの系統性を踏まえた上で、コミュニケーションを図る資質・能力を育成する授業づくり及び英語力向上を目指した効果的な指導方法について研修する。					内容	○外国語教育の現状と今後の方向性（講義） ○言語活動事例研究（協議） ○英語力向上のための指導方法の工夫（講義・協議）			
備考	事前の課題があります。一部県立学校と合同で実施します。									

229【県立・英語】学びの質の向上を目指した授業づくり										
概要	中学校と県立学校の外国語担当教員が共に研修する内容もあります。講義や協議を通して、校種間を円滑に接続し、生徒の学びをより確かなものにするための研修です。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
								○	○	○
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力
実施日	10月8日（水）					研修コード	（県立） 258p929			
						申込期限	7月31日（木）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	高・中等(後)・特別支援学校(高)の外国語担当教員			
			○	半日	1～15					
目的	学びの系統性を踏まえた上で、コミュニケーションを図る資質・能力を育成する授業づくり及び英語力向上を目指した効果的な指導方法について研修する。					内容	○外国語教育の現状と今後の方向性(講義) ○言語活動事例研究(協議) ○英語力向上のための指導方法の工夫(講義・協議)			
備考	事前の課題があります。一部中学校と合同で実施します。									

230【小中・道徳】道徳教育推進のために										
概要	道徳教育推進教師向けの研修です。学校全体の道徳教育を推進するために、道徳教育推進教師として、どのような役割を果たすことができるかを考えます。初めて道徳教育推進教師になられた方にもおすすめです。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
						指標		○	○	○
							人間力	指導力	組織力	構築力
実施日	6月～10月					研修コード	(小・中) 258b877 (県立) 258bp877			
						申込期限	4月から9月までの各月末			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	道徳教育推進教師 道徳主任			
	○			1	1～					
目的	学校全体の道徳教育を推進するために、道徳教育推進教師として果たすべき役割について考え、組織力の向上を図る。					内容	○道徳教育推進のために(動画視聴) ※動画視聴の後に、実践計画を立て(A4上段)、取組内容を報告(A4下段)していただきます。なお、提出物は、資料として受講者同士で共有します。 <u>※提出締切:1月9日(金)</u>			
備考										

231【小中・道徳】「考え、議論する道徳」の実現に向けて(聴講コース)											
概要	「考え、議論する道徳」の一層の充実に向け、指導観を明確にした授業づくりや道徳的価値の自覚を深める効果的な指導方法などの授業改善や評価について一緒に学びませんか。					キャリア ステージ 指標	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	
							○	○	○	○	
							人間力	指導力	組織力	構築力	
							○	○			
実施日	6月～10月					研修コード	(小・中) 258b878 (県立) 258bp878				
						申込期限	4月から9月までの各月末				
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・中・中等(前)・特別支援学校(小中)の教職員				
	○			1	1～						
目的	道徳教育及び道徳科における基本的な考え方を確認し、指導方法や評価について理解を深める。					内容	○「考え、議論する道徳」の実現に向けて(動画視聴) ※動画視聴の後に、指導案(略案)を含む実践記録1枚(A4)を提出していただきます。なお、提出物は、資料として受講者同士で共有します。 <u>※提出締切:1月9日(金)</u>				
備考											

232【小中・道徳】「考え、議論する道徳」の実現に向けて(実践コース)(3日研修)											
概要	「考え、議論する道徳」の一層の充実に向け、指導観を明確にした授業づくりや道徳的価値の自覚を深める効果的な指導方法などの授業改善や評価について一緒に学びませんか。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	
							○	○	○	○	
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力	
						○	○				
実施日	6月6日(金) 8月19日(火) 10月21日(火)					研修コード	(小・中) 258b879 (県立) 258bp879				
						申込期限	4月30日(水)				
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・中・中等(前)・特別支援学校(小中)の教職員				
		○	○	3	1～60						
目的	教材分析等の演習、協議を通して、道徳科における授業力の向上を図る。					内容	○「考え、議論する道徳」の実現に向けて(講義) ○道徳科の指導方法の工夫と授業改善(演習) できる限り、担当学年が同じ参加者同士で協議ができるようにグループ編成を行います。 <u>※事前アンケートあり、教科書持参</u>				
備考	6月6日(金)は集合(午後)、8月19日(火)は1時間程度のライブ(午前)、10月21日(火)は、集合(午後)を予定しています。計3回のインターバル研修です。同一グループで継続的に協議を行います。 キャリアアップ研修Ⅱ、Ⅲの選択研修とする場合、3日として扱います。										

233【小中・総合】「主体的・対話的で深い学び」を実現する総合的な学習の時間										
概要	問題解決的な活動が発展的に繰り返される「探究的な学習」や多様な考えを持つ他者と関わり合う「協働的な学習」を進めるための学習指導の在り方について学ぶ講座です。					キャリア ステージ 指標	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
							○	○	○	
							人間力	指導力	組織力	構築力
								○		
実施日	10月28日（火）					研修コード	（小・中） 258b880 （県立） 258bp880			
						申込期限	8月29日（金）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・中・中等（前）・特別支援学校（小中）の教職員			
			○	半日	3～30					
目的	探究的、協働的な学習を進める上での指導のポイントと評価の在り方について理解を深め、指導力の向上を図る。					内容	○カリキュラム・マネジメントと総合的な学習の時間の全体計画（講義） ○探究的、協働的な学習を進めるための学習指導の在り方（講義・演習） ○指導上の工夫と課題（協議）			
備考	自校の年間指導計画を準備していただき、講座資料とします。									

234【特別活動】小・中学校における特別活動の在り方										
概要	各学校で特別活動を充実させたいと考えている先生方が対象です。今求められる特別活動の在り方について考えてみませんか。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
							○	○	○	
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力
	○									
実施日	10月2日（木）					研修コード	（小・中） 258b881 （県立） 258bp881			
						申込期限	7月31日（木）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・中・中等（前）・特別支援学校（小中）の教職員			
			○	半日	1～40					
目的	特別活動の果たす役割や指導内容について理解を深めるとともに、主体的・対話的な話し合い活動の在り方を考え、指導力の向上を図る。					内容	○今求められている特別活動の在り方（講義） ○各校の実践を踏まえた情報交換や協議、演習 ※各学校や各個人の取組における課題を踏まえ、情報交換や協議、演習を行います。 ＊愛媛大学 藤原 一弘 准教授による講義予定			
備考										

235【校内研修】教員の資質・能力を高める校内研修の在り方											
概要	子どもの学びは教師の学びの相似形であると言われています。研究授業が授業者だけの学びの場になっていませんか。一人一人が自分自身の学びにするための授業研究、校内研修の在り方について考えます。共に学び合う職場環境づくりを目指しましょう。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	
									○	○	
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力	
			○	○							
実施日	11月13日（木）					研修コード	（小・中） 258b854 （県立） 258bp854				
						申込期限	9月30日（火）				
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	校内研修等において中核的な役割を果たす小・中・高・中等・特別支援学校の教職員				
			○	1	5～40						
目的	校内研修の在り方や推進の手法について研修し、研修を計画・運営していくために必要な資質と指導力の向上を図る。					内容	○「研修観の転換」に向けた校内研修の在り方（講義） ○一人一人の授業改善を目指す校内研修の在り方（講義・演習） ＊外部講師による講義予定				
備考	内容の一部が変更になることがあります。										

236【地域連携】地域とともにある学校づくり											
概要	学校・家庭・地域の連携をテーマに話し合います。社会総がかりで愛媛の子どもたちを育むための方向性を共に探っていきましょう。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	
									○	○	
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力	
			○	○							
実施日	8月7日（木）					研修コード	（小・中） 258b882 （県立） 258bp882				
						申込期限	6月30日（月）				
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・中・高・中等・特別支援学校の教職員				
			○	1	5～40						
目的	社会総がかりで子どもたちを育むための方向性を探るとともに、連携体制を構築するための学校・家庭・地域の役割を考える。					内容	○地域とともにある学校づくり（協議）※各学校や各個人の取組における課題を踏まえ、情報交換や協議を行います。 ○午後は「愛顔（えがお）でつなぐ“学校・家庭・地域”の集い」（県社会教育課主催）に参加します。（講演会と分科会あり）				
備考											

237【日本語指導】多文化共生の視点からの外国人児童生徒等教育											
概要	増える外国人児童生徒等への教育の現状と課題について学び、受け入れの体制づくりや日本語支援の在り方などについて研修し、多文化共生社会の実現に向けて、各校で実践できることを一緒に考えていきます。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	
								○	○	○	
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力	
						○	○				
実施日	11月26日（水）					研修コード	（小・中） 258b883 （県立） 258bp883				
						申込期限	9月30日（火）				
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・中・高・中等・特別支援学校の教職員				
	○		○	1	3～20						
目的	外国人児童生徒とその教育の現状について理解を深め、学校における日本語指導・支援体制づくりについて考える。					内容	○外国人児童生徒等の現状と課題（事前動画視聴） ○日本語指導の在り方（講義・演習） ○「日本語教室/国際教室」の現場から（公開授業参観） ○各校における現状と課題（協議） ＊西条市立西条小学校を会場として実施する予定。				
備考	事前課題があります。内容の一部が変更になることがあります。受講に際して、外国人児童生徒の在籍の有無は問いません。										

238【防災教育】防災の基礎知識と防災意識を高める取組											
概要	防災教育の進め方や防災に関する基礎知識が身に付き、先進的な防災教育の実践例を学ぶことができる、実践的な研修です。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	
							○	○			
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力	
							○	○			
実施日	8月29日（金）					研修コード	（小・中） 258b884 （県立） 258bp884				
						申込期限	6月30日（月）				
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	幼・認定こども園・小・中・高・中等・特別支援学校の教職員				
	○		○	半日	5～40						
目的	防災教育の進め方や防災に関する基礎知識を身に付け、防災教育の先進的な実践事例を参考に、今後の自校における防災教育の充実を図る。					内容	○防災教育の進め方と防災に関する基礎知識（講義） ○児童生徒の防災意識を高める取組（講義） ○自校における防災教育の充実（講義・演習） ＊外部講師を招く予定				
備考	研修後に動画を視聴（期間は9/1～9/15）します。内容の一部が変更になることがあります。										

239【環境教育】学校における環境教育										
概要	学校における環境教育の在り方やSDGsについて理解を深め、自校で実践できることについて考えます。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
								○	○	○
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力
	○		○							
実施日	7月11日（金）					研修コード	（小・中） 258b885 （県立） 258bp885			
						申込期限	5月30日（金）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	幼・認定こども園・小・中・高・中等・特別支援学校の教職員			
			○	半日	1～40					
目的	持続可能な社会の実現に向けた環境教育への理解を深めるとともに、SDGsの実現に貢献するための実践的指導力の向上を図る。					内容	○持続可能な社会を目指した環境教育の在り方（講義） ○学校における持続可能な取組の進め方（講義） ○環境教育の指導実践（協議） ＊外部講師を招く予定			
備考	各校園の環境教育やSDGsへの取組を、当日の協議で発表していただきますので、各自で簡潔にまとめておいてください。（事前に提出する必要はありません。）									

240【キャリア教育】これからのキャリア教育											
概要	学習指導要領を踏まえ、これからのキャリア教育に求められていることについての理解を深め、自校で実践できることを考えていきます。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	
								○	○		
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力	
			○		○				○		
実施日	8月28日（木）					研修コード	（小・中） 258b886 （県立） 258bp886				
						申込期限	6月30日（月）				
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・中・高・中等・特別支援学校の教職員				
			○	半日	1～40						
目的	キャリア教育についての理解を深めるとともに、自校で実践できることについて協議し、キャリア教育の指導力の向上を図る。					内容	○キャリア教育の概要（講義） ○キャリア教育の実践（協議）				
備考	内容の一部が変更になることがあります。										

241【食育】子どもの健康を育む食に関する指導のために											
概要	講義や演習を通して、指導力の向上を目指します。様々な立場から、子どもたちの食に関する健康課題の解決に向けて考えましょう。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	
							○	○	○		
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力	
							○	○			
実施日	8月28日（木）					研修コード	（小・中） 258b887 （県立） 258bp887				
						申込期限	6月30日（月）				
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	幼・認定こども園・小・中・中等（前期）・特別支援学校（小中）の教職員				
			○	半日	3～30						
目的	講義や演習を通して、食に関する指導の在り方について理解を深めるとともに、指導力の向上を図る。					内容	○学校給食を活用した食育の推進（講義） ○アクションカードを活用した緊急時対応（演習） ＊外部講師を招く予定				
備考	内容が一部変更になることがあります。										

242【小中・人権・同和教育】実践力の育成につながる人権・同和教育の在り方										
概要	同和問題学習をはじめとする様々な人権学習の推進を通して、人権の確立と差別解消に向けた児童生徒の意欲や技能、態度、主体的に行動できる力の育成を目指す講座です。					キャリア	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
						ステージ	○	○	○	○
							指標	人間力	指導力	組織力
実施日	8月18日（月）					研修コード	（小・中） 258b888 （県立） 258bp888			
						申込期限	6月30日（月）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・中・中等（前）・特別支援学校（小中）の教職員			
			○	1	1～40					
目的	人権・同和教育の推進についての認識を深めるとともに、児童生徒の発達段階に応じた学習について、学習指導案の作成やグループ協議を通して、指導力の向上を図る。					内容	○「第三次とりまとめ」に基づく指導の在り方（講義） ○個別の人権課題に関する指導の在り方（講義） ○同和問題学習の効果的な指導の在り方（演習・協議）			
備考										

243【県立・人権・同和教育】実践力の向上につながる人権・同和教育の在り方										
概要	同和問題学習をはじめとする様々な人権学習の推進を通して、人権の確立と差別解消に向けて自ら取り組もうとする生徒の意欲や資質、実践力の向上を目指す講座です。					キャリア ステージ 指標	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
							○	○	○	○
							人間力	指導力	組織力	構築力
							○	○		
実施日	8月22日（金）					研修コード	（県立） 258p930			
						申込期限	6月30日（月）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	高・中等（後）・特別支援学校（高）の教職員			
			○	1	1～40					
目的	人権・同和教育の推進についての認識を深めるとともに、生徒の発達段階に応じた学習について、学習指導案の作成やグループ協議を通して、指導力の向上を図る。					内容	○「第三次とりまとめ」に基づく指導の在り方（講義） ○個別の人権課題に関する指導の在り方（講義） ○人権・同和教育ホームルーム活動の効果的な指導の在り方（演習・協議）			
備考										

244【小・情報】基礎から学ぶ小学校プログラミング教育の授業づくり										
概要	プログラミング教育の意義を理解するとともに、実際にプログラミング体験を行うことを通して、具体的な授業実践事例を学び、ICT活用指導力の向上を図ります。					キャリア ステージ 指標	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
							○	○		
							人間力	指導力	組織力	構築力
								○	○	
実施日	7月28日（月）					研修コード	（小・中） 258b889 （県立） 258bp889			
						申込期限	5月30日（金）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・特別支援学校(小)の教職員			
			○	半日	1～40					
目的	小学校プログラミング教育の経験の浅い教員を対象に、プログラミング教育の意義を理解するとともに、プログラミング教材を活用した実習を通して、小学校教員のプログラミングに関する指導力の向上を図る。					内容	○プログラミング教材の活用(実習) 【使用教材】Viscuit、Scratch、micro:bit、mBotなど			
備考										

245【県立・情報】「情報Ⅰ」の授業づくり											
概要	「情報Ⅰ」の指導内容であるプログラミングやデータ活用を中心に、講義や実習を通して、指導力の向上を目指します。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	
							○	○			
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力	
							○				
実施日	8月29日（金）					研修コード	（県立） 258p931				
						申込期限	6月30日（月）				
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	高・中等（後）・特別支援学校（高）の教職員				
			○	1	1～40						
目的	共通教科「情報Ⅰ」の学習指導要領に示されているプログラミングやデータ活用を中心に、授業における活用方法の習得や大学入学共通テストに対応した指導力向上を目的とする。					内容	○コンピュータとプログラミング（実習） ○情報通信ネットワークとデータの活用（実習）				
備考											

246【県立・情報】オンデマンド教材による「情報Ⅰ」の授業づくり										
概要	「情報Ⅰ」の指導内容である四つの分野についての研修内容を、動画でオンデマンド配信し、指導力の向上を目指します。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
							○	○		
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力
								○		
実施日	10月～1月					研修コード	(県立) 258p932			
						申込期限	8月29日(金)			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	高・中等(後)・特別支援学校(高)の教職員			
	○			1	1～					
目的	共通教科「情報Ⅰ」の学習指導要領に示されている四つの分野について、授業における活用方法の習得や大学入学共通テストに対応した指導力向上を目的とする。					内容	○情報社会の問題解決 ○コミュニケーションと情報デザイン ○コンピュータとプログラミング ○情報通信ネットワークとデータの活用			
備考										

247【情報】子どもを守るためのネット問題対策の在り方										
概要	ネット上での消費者トラブルの現状を把握し、児童生徒への情報モラル教育の進め方や学校と保護者との連携などについて、研修を深めます。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
							○	○		
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力
							○			○
実施日	8月26日（火）					研修コード	（小・中） 258b890 （県立） 258bp890			
						申込期限	6月30日（月）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・中・高・中等・特別支援学校の教職員			
		○		半日	1～					
目的	インターネットやスマートフォン等における消費者トラブルを防止するために必要な知識を身に付けるとともに、児童生徒への指導や保護者への啓発の在り方について研修を行い、指導力の向上を図る。					内容	○ネット上の消費者トラブルの現状と対策(講話) ○児童生徒への指導と家庭や地域との連携の在り方(協議) ＊外部講師による消費者トラブルに関する講話を予定			
備考										

248【情報】基礎から学ぶMicrosoft365										
概要	Microsoft365の基本的なアプリの操作を習得するとともに、学校での効果的な活用法について学び、ICT活用指導力の向上を図ります。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
							○	○		
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力
								○		
実施日	9月25日（木）					研修コード	（小・中） 258b891 （県立） 258bp891			
						申込期限	7月31日（木）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・中・高・中等・特別支援学校の教職員			
			○	半日	1～40					
目的	Microsoft 365の機能を利用し、校務に役立つ活用方法や、ICTを活用した質の高い学びを全ての児童生徒が享受できるように、オンライン教育の在り方について研修を行い、ICT活用指導力の向上を図る。					内容	○基本的な使い方(実習)【Teams、Copilot】 ○共同編集(実習)【Excel、PowerPoint】 ○アンケートや小テストの作成(実習)【Forms】			
備考										

249【情報】基礎から学ぶGoogle Workspace for Education											
概要	Google Workspace for Educationの基本的なアプリの操作を習得するとともに、学校での効果的な活用法について学び、ICT活用指導力の向上を図ります。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	
							○	○			
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力	
							○				
実施日	9月11日（木）					研修コード	（小・中） 258b892 （県立） 258bp892				
						申込期限	7月31日（木）				
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・中・高・中等・特別支援学校の教職員				
			○	半日	1～40						
目的	Google Workspace for Educationの機能を利用し、校務に役立つ活用方法や、ICTを活用した質の高い学びを全ての児童生徒が享受できるような、オンライン教育の在り方について研修を行い、ICT活用指導力の向上を図る。					内容	○基本的な使い方(実習)【Classroom、ドライブ、Gemini】 ○共同編集(実習)【スプレッドシート、スライド】 ○アンケートや小テストの作成(実習)【フォーム】				
備考											

250【情報】基礎から学ぶiPad										
概要	iPadの基本的なアプリの操作を習得するとともに、学校での効果的な活用法について学び、ICT活用指導力の向上を図ります。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
							○	○		
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力
実施日	10月16日（木）					研修コード	（小・中） 258b893 （県立） 258bp893			
						申込期限	8月29日（金）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・中・高・中等・特別支援学校の教職員			
			○	半日	1～20					
目的	iPadの基本的なアプリ操作を習得するとともに、具体的な授業展開についての実践力を高め、教育の情報化に対応するためのICT活用指導力の向上を図る。					内容	○iPadの機能(実習) ○アプリの活用(実習) 【フリーボード、翻訳、Kahoot!、Swift Playground】 ○動画編集(実習)【iMovie】			
備考										

251【情報】基礎から学ぶ学習支援アプリ											
概要	ロイロノート等の学習支援アプリの基本的な操作を習得するとともに、学校での効果的な活用法について学び、ICT活用指導力の向上を図ります。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	
							○	○			
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力	
							○				
実施日	10月9日（木）					研修コード	（小・中） 258b894 （県立） 258bp894				
						申込期限	8月29日（金）				
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・中・高・中等・特別支援学校の教職員				
			○	半日	1～40						
目的	ロイロノートの基本的な操作を習得するとともに、様々な学習支援アプリを用いた授業展開についての実践力を高め、教育の情報化に対応するためのICT活用指導力の向上を図る。					内容	○学習支援アプリの基本的な活用（実習） 【ロイロノート、Kahoot!、Canva、Padlet】				
備考											

252【情報】知っておきたい！動画編集の基礎知識										
概要	マルチメディアコンテンツ(写真・音声・動画等)を活用したスライドショーの作成や動画編集の実習を行います。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力
							○	○		
実施日	8月7日(木)					研修コード	(小・中) 258b895 (県立) 258bp895			
						申込期限	6月30日(月)			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	幼・認定こども園・小・中・高・中等・特別支援学校の教職員			
			○	1	1～40					
目的	マルチメディアコンテンツ(写真・音声・動画等)の素材を加工・編集することを通して、マルチメディア教材作成に必要な知識・技能を習得し、教育の情報化に対応するためのICT活用指導力の向上を図る。					内容	○マルチメディア教材作成(実習) 【PowerPoint、Video Studio】 ○動画編集(実習)			
備考										

253【情報】CBTシステム(EILS)の活用(基本操作編)										
概要	CBTシステム(EILS)を使って、様々な解答形式の問題を作成し、日々の授業で活用するためのICT活用指導力の向上を目指します。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
							○	○		
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力
	○									
実施日	10月23日(木)					研修コード	(小・中) 258b896 (県立) 258bp896			
						申込期限	8月29日(金)			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・中・高・中等・特別支援学校の教職員			
			○	半日	1～40					
目的	CBTシステム(EILS)の基本操作の習得を中心に、問題作成等の研修を行い、日々の授業で活用する方法を学び、ICT活用指導力の向上を図る。					内容	○CBTシステム(EILS)の概要(実習) ・検定・みきゃん通帳の使い方 ・コンテンツバンクを用いた作問 ・基本的な作問の仕方			
備考										

254【情報】CBTシステム(EILS)の活用(作問編)										
概要	CBTシステム(EILS)を使って、様々な解答形式の問題を作成し、日々の授業で活用するためのICT活用指導力の向上を目指します。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
							○	○		
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力
	○									
実施日	8月1日(金)					研修コード	(小・中) 258b897 (県立) 258bp897			
						申込期限	6月30日(月)			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・中・高・中等・特別支援学校の教職員			
			○	半日	1～40					
目的	CBTシステム(EILS)を活用した問題作成等の研修を行い、日々の授業で活用する方法を学び、ICT活用指導力の向上を図る。					内容	○作問における注意事項(協議) ○作問機能の使い方(実習) ○テストの作成(実習) ※自作できるように教科書等の準備が必要です。			
備考										

255【情報】校務に役立つ文書作成や表計算の便利技(基礎編)											
概要	校務に役立つ文書作成や表計算の活用方法を学ぶことを通して、校務の情報化に対応するためのICT活用指導力の向上を目指します。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	
							○	○	○		
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力	
						○	○				
実施日	8月28日(木)					研修コード	(小・中) 258b898 (県立) 258bp898				
						申込期限	6月30日(月)				
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	幼・認定こども園・小・中・高・中等・特別支援学校の教職員				
			○	1	1～20						
目的	校務に必要な文書作成や表計算の基礎的な活用方法を学び、校務の情報化に対応するためのICT活用指導力の向上を図る。					内容	○Wordの活用(実習) 【文書の校正、差し込み印刷、便利機能】 ○Excelの活用(実習) 【合計・平均・条件・検索関数、便利機能】				
備考											

256【情報】校務に役立つ文書作成や表計算の便利技(応用編)											
概要	校務に役立つ文書作成や表計算の活用方法を学ぶことを通して、校務の情報化に対応するためのICT活用指導力の向上を目指します。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	
							○	○	○		
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力	
							○	○			
実施日	8月22日(金)					研修コード	(小・中) 258b899 (県立) 258bp899				
						申込期限	6月30日(月)				
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	幼・認定こども園・小・中・高・中等・特別支援学校の教職員				
			○	1	1～20						
目的	校務に必要な文書作成や表計算の様々な活用方法を学び、校務の情報化に対応するためのICT活用指導力の向上を図る。					内容	○Wordの活用(実習) 【翻訳機能、音声入力、数式入力、共有設定、コメント投稿】 ○Excelの活用(実習) 【条件付き関数、検索・行列関数、ピボットテーブルでのデータ集計】				
備考											

257【生徒指導】いじめの未然防止と早期対応										
概要	いじめの問題への対応は学校における最重要課題の一つです。「いじめ」の視点から、子どもたち一人一人の安心できる居場所を保障するために何が必要なのかを考えます。					キャリア ステージ 指標	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
								○	○	○
							人間力	指導力	組織力	構築力
								○	○	
実施日	8月4日（月）					研修コード	（小・中） 258b900 （県立） 258bp900			
						申込期限	5月30日（金）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・中・高・中等・特別支援学校の教職員			
			○	半日	1～40					
目的	いじめの問題の現状について理解するとともに、学校におけるいじめの未然防止に向けた生徒指導体制の在り方について考え、いじめの問題に適切に対応するための指導力の向上を図る。					内容	○いじめ問題の現状を踏まえた、いじめの定義・認知・組織的対応等（講義・協議） ○事例等に基づいた具体的な対応や未然防止への取組（協議） ＊愛媛大学教授 一色 芳枝 氏による講義予定			
備考										

258【生徒指導】怒りの理解とコントロール(アンガーマネジメント)											
概要	生徒指導において「つい、カッとなって・・・」ということはありませんか。怒りはコントロールすることができます。アンガーマネジメントを学び、よりよい人間関係を築くきっかけをつかみませんか。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	
							○	○	○		
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力	
							○			○	
実施日	10月23日(木)					研修コード	(小・中) 258b901 (県立) 258bp901				
						申込期限	8月29日(金)				
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・中・高・中等・特別支援学校の教職員				
	○		○	半日	1～40						
目的	怒りの発生のメカニズムを理解し、怒りをコントロールする方法について学ぶ。また、学校現場における様々な事例から怒りのコントロールについて考える。					内容	○怒りの理解(事前動画視聴) ○怒りのコントロール(講義・演習) *まなのき代表 石井 真奈 氏による講義予定				
備考	事前に動画を視聴した後、半日の集合研修を行います。										

259【生徒指導】不登校児童生徒の支援										
概要	不登校への理解を深め、支援の質を向上させるチャンスとなる研修です。本研修では、不登校児童生徒への適切な支援の在り方について考えます。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
								○	○	○
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力
実施日	10月16日（木）					研修コード	（小・中） 258b902 （県立） 258bp902			
						申込期限	8月29日（金）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・中・高・中等・特別支援学校の教職員			
			○	半日	1～40					
目的	不登校児童生徒の支援の在り方について理解し、不登校児童生徒への具体的な支援について考えることを通して、適切な支援や未然防止について学ぶ。					内容	○不登校児童生徒の支援（講義） ○不登校児童生徒の支援の在り方（講義・協議）			
備考										

260【生徒指導】生徒指導上の諸課題における学校と関係機関との連携										
概要	生徒指導上の諸課題は、子どもたちを取り巻く環境に合わせて日々変化をしています。それらに対応するために、学校と関係機関との連携について考えます。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力
								○	○	
実施日	8月7日（木）					研修コード	（小・中） 258b903 （県立） 258bp903			
						申込期限	6月30日（月）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・中・高・中等・特別支援学校の教職員			
		○		半日	1～40					
目的	子どもたちの生徒指導上の諸課題について理解を深めるとともに、関係機関との連携の在り方を考える。					内容	○学校と警察との連携ー日常起こり得る事例から考えるー（講義） ○子ども・女性支援センターの業務と学校との連携（講義） ＊外部講師を招く予定			
備考										

261【教育相談】子どもの心に寄り添う教育相談スキルアップ											
概要	問題よりも人々の持つ肯定的な側面に焦点を当てることを重視する援助方法の一つである解決志向アプローチの理論や技法を中心に研修します。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	
							○	○	○		
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力	
							○				
実施日	10月30日（木）					研修コード	（小・中） 258b904 （県立） 258bp904				
						申込期限	8月29日（金）				
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	幼・認定こども園・小・中・高・中等・特別支援学校の教職員				
	○		○	半日	1～40						
目的	学校現場で使える教育相談の理論や技法に関する講義や演習を行い、子どもや保護者の心に寄り添う教育相談のスキルアップを図る。					内容	○解決志向アプローチの理論（事前動画視聴） ○解決志向アプローチの技法（講義・演習） ○学校現場での実践（講義・協議） ＊外部講師（大学教員・学校教員）を招く予定				
備考	事前に動画を視聴した後、半日の集合研修を行います。										

262【幼児教育】主体的・対話的な学びに向けた実技研修										
概要	実技研修を通して、幼児が何をしたいのか何を思っているのかを理解する力を伸ばし、主体的・対話的な学びを目指します。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
								○	○	
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力
実施日	7月30日（水）					研修コード	（小・中） 258b905 （県立） 258bp905			
						申込期限	5月30日（金）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	幼・認定こども園・小・特別支援学校（幼小）の教員（新任教諭等を除く。）			
			○	1	1～40					
目的	主体的・対話的な学びを目指した実技研修を通して、保育に生かす知識・技能を習得し、幼児理解力の向上を図る。					内容	○幼稚園等で生かせるICT活用術（講義・実習） ○リミック（実習） ○幼児の運動遊び（講義・実習） ＊外部講師を招く予定			
備考	公立の受講希望者数の状況により、私立の受講が可能です。 愛媛県幼稚園キャリアアップ研修の保育専門研修と合同で開催します。									

263【幼児教育】学びをつなぐ連携・協働の在り方											
概要	小学校や地域、家庭等と共に子どもの育ちを支えることについて、様々な立場の人からの情報を基に、連携・協働に向けた取組を一緒に考える講座です。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	
								○	○	○	
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力	
			○		○				○		
実施日	8月27日（水）					研修コード	（小・中） 258b906 （県立） 258bp906				
						申込期限	5月30日（金）				
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	幼・認定こども園・小・特別支援学校（幼小）の教員（新任教諭等を除く。）				
			○	半日	1～40						
目的	小学校や地域等との連携・協働について、講義や協議を通して、その必要性や取組の工夫を考え、幼児の学びを確実につなぐための指導力の向上を図る。					内容	○幼児教育と小学校教育の接続（講義・協議） ○関係機関との連携（講義） ○保護者との連携（講義） ＊外部講師を招く予定				
備考	公立の受講希望者数の状況により、私立の受講が可能です。 愛媛県幼稚園キャリアアップ研修の保育専門研修と合同で開催します。										

264【幼児教育】一人一人を生かす支援の在り方(保育技術専門講座)											
概要	幼児教育の大切さが問われている今、子ども一人一人の発達に寄り添いながら、子どもの学びを深めるにはどのような支援ができるのか一緒に考えませんか。そして、2学期からの幼児理解を更に深めましょう。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	
						指標		○	○	○	
							人間力	指導力	組織力	構築力	
							○				
実施日	8月6日(水)					研修コード	(小・中) 258b907 (県立) 258bp907				
						申込期限	5月30日(金)				
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	幼・認定こども園・小・特別支援学校(幼小)の教員(新任教諭等を除く。)				
			○	1	1～50						
目的	幼児期における発達や特性に応じた保育を進めるための専門的な講義やグループ協議を通して、幼児に対する支援の在り方を学び、幼児教育の質の向上を図る。					内容	○幼稚園等における特別支援教育 ○保育実践に生かす幼児理解の方法(講義) ○一人一人を生かす支援の在り方(協議) *外部講師を招く予定				
備考	公立の受講希望者数の状況により、私立の受講が可能です。 愛媛県幼稚園キャリアアップ研修の保育専門研修と合同で開催します。										

265【特別支援教育】通常の学級における特別支援教育の視点を取り入れた授業づくり											
概要	特別な教育的ニーズのある子どもを含め、全ての児童生徒にとって学びやすい、特別支援教育の視点を取り入れた授業づくりについて学びます。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	
							○	○	○	○	
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力	
								○			
実施日	8月22日（金）					研修コード	（小・中） 258b908 （県立） 258bp908				
						申込期限	6月30日（月）				
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・中・高・中等・特別支援学校の教職員				
	○		○	半日	1～60						
目的	多様な教育的ニーズのある子どもで構成されている通常の学級において、特別な教育的ニーズのある子どもに対する指導・支援や特別支援教育の視点を取り入れた授業づくりについて学ぶ。					内容	○教育的ニーズに応じた支援（事前動画視聴） ○特別支援教育の視点を取り入れた授業づくり（講義） ○教育的ニーズのある子どもの指導・支援の実際（情報交換） ＊外部講師の講義を予定				
備考	事前（8/5～8/21）に動画を視聴した後、半日の集合研修を行います。										

266【特別支援教育】障がい特性の理解と支援の在り方										
概要	障がいのある子どもにどのように関わればいいのか？どんな学びの場があるの？共生社会の形成に向けて一歩踏み出すためのヒントを学びましょう。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
							○	○	○	○
							指標	人間力	指導力	組織力
						○	○			
実施日	8月1日(金)					研修コード	(小・中) 258b909 (県立) 258bp909			
						申込期限	6月30日(月)			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	幼・認定こども園・小・中・高・中等・特別支援学校の教職員			
			○	1	1～50					
目的	障がい(視覚・聴覚・発達障がい・肢体不自由)のある子どもに対する基本的な関わり方や支援の在り方を学び、指導力の向上を図る。また、共生社会の実現に向けた、心のバリアフリーに関する国の政策や動向、県の取組、ライフステージに応じた多様な学びの場について、理解を深める。					内容	○愛媛の「あいサポート運動」について(講義) ○視覚に障がいのある子どもの理解と支援(講義)A ○聴覚に障がいのある子どもの理解と支援(講義)A ○発達障がいのある子どもの理解と支援(講義)B ○肢体不自由のある子どもの理解と支援(講義)B ※上記から二つ(Aから一つ、Bから一つ)選択して受講する ○多様な学びの場における支援(講義) ○講義を受けて学んだこと(情報交換) ＊外部講師の講義を予定			
備考	本講座では「あいサポーター研修」が受けられます。会場は、生涯学習センターです。									

267【特別支援教育】特別支援学級担任スキルアップ【難聴コース】											
概要	難聴特別支援学級担任のための講座です。聴覚障がいのある子どもの指導・支援について学び、実践力アップを目指しましょう。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	
								○	○	○	
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力	
			○								
実施日	8月27日（水）					研修コード	（小・中） 258b910				
						申込期限	6月30日（月）				
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	難聴特別支援学級担任				
	○		○	半日	1～10						
目的	自立活動に対する基本的な理解を深めるとともに、聴覚障がいの特性に応じた指導・支援の手立てについての講義・協議を通して、難聴特別支援学級担任の指導力の向上を図る。					内容	○自立活動の意義や指導の在り方(事前動画視聴) ○聴覚障がいの特性理解と支援の在り方(講義) ○聴覚障がいの特性に応じた指導・支援の実際(協議) ＊外部講師の講義(事前動画)を予定				
備考	○事前(8/12～8/26)に動画を視聴した後、半日で集合研修を行います。会場は、生涯学習センターです。 ○難聴特別支援学級担任以外で受講を希望される場合は、申込み前に特別支援教育室へ問い合わせてください。										

268【特別支援教育】特別支援学級担任スキルアップ【病弱・身体虚弱コース】										
概要	病弱・身体虚弱特別支援学級担任のための講座です。病弱・身体虚弱のある子どもの指導・支援について学び、実践力アップを目指しましょう。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
						指標		○	○	○
							人間力	指導力	組織力	構築力
実施日	8月27日（水）					研修コード	（小・中） 258b911			
						申込期限	6月30日（月）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	病弱・身体虚弱特別支援学級担任			
	○		○	半日	1～10					
目的	自立活動に対する基本的な理解を深めるとともに、病弱・身体虚弱の特性に応じた指導・支援の手立てについての講義・協議を通して、病弱・身体虚弱特別支援学級担任の指導力の向上を図る。					内容	○自立活動の意義や指導の在り方(事前動画視聴) ○病弱・身体虚弱の特性理解と支援の在り方(講義) ○病弱・身体虚弱の特性に応じた指導・支援の実際(協議) ＊外部講師の講義(事前動画)を予定			
備考	○事前(8/12～8/26)に動画を視聴した後、半日で集合研修を行います。会場は、生涯学習センターです。 ○病弱・身体虚弱特別支援学級担任以外で受講を希望される場合は、申込み前に特別支援教育室へ問い合わせてください。									

269【特別支援教育】特別支援学級担任スキルアップ【知的障がいコース】										
概要	知的障がい特別支援学級担任のための講座です。知的障がいのある子どもの指導・支援について学び、実践力アップを目指しましょう。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
						指標		○	○	○
							人間力	指導力	組織力	構築力
実施日	8月27日（水）					研修コード	（小・中） 258b912			
						申込期限	6月30日（月）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	知的障がい特別支援学級担任			
	○		○	半日	1～50					
目的	自立活動に対する基本的な理解を深めるとともに、知的障がいの特性に応じた指導・支援の手立てについての講義・協議を通して、知的障がい特別支援学級担任の指導力の向上を図る。					内容	○自立活動の意義や指導の在り方（事前動画視聴） ○知的障がいの特性理解と支援の在り方（講義） ○知的障がいの特性に応じた指導・支援の実際（協議） ＊外部講師の講義（事前動画）を予定			
備考	○事前（8/12～8/26）に動画を視聴した後、半日の集合研修を行います。会場は、生涯学習センターです。 ○知的障がい特別支援学級担任以外で受講を希望される場合は、申込み前に特別支援教育室へ問い合わせてください。									

270【特別支援教育】特別支援学級担任スキルアップ【自閉症・情緒障がいコース】										
概要	自閉症・情緒障がい特別支援学級担任のための講座です。自閉症・情緒障がいのある子どもの指導・支援について学び、実践力アップを目指しましょう。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
						指標		○	○	○
							人間力	指導力	組織力	構築力
実施日	8月27日（水）					研修コード	（小・中） 258b913			
						申込期限	6月30日（月）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	自閉症・情緒障がい特別支援学級担任			
	○		○	半日	1～50					
目的	自立活動に対する基本的な理解を深めるとともに、自閉症・情緒障がいの特性に応じた指導・支援の手立てについての講義・協議を通して、自閉症・情緒障がい特別支援学級担任の指導力の向上を図る。					内容	○自立活動の意義や指導の在り方(事前動画視聴) ○自閉症・情緒障がいの特性理解と支援の在り方(講義) ○自閉症・情緒障がいの特性に応じた指導・支援の実際(協議) ＊外部講師の講義(事前動画)を予定			
備考	○事前(8/12～8/26)に動画を視聴した後、半日の集合研修を行います。会場は、生涯学習センターです。 ○自閉症・情緒障がい特別支援学級担任以外で受講を希望される場合は、申込み前に特別支援教育室へ問い合わせてください。									

271【特別支援教育】通級による指導担当者スキルアップ										
概要	通級による指導担当者のための講座です。発達に課題のある子どもの実態把握や特性に応じた指導・支援について学び、指導力アップを目指しましょう。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力
								○	○	○
実施日	8月22日（金）					研修コード	（小・中） 258b914 （県立） 258bp914			
						申込期限	6月30日（月）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・中・高・特別支援学校の通級による指導担当者			
	○		○	半日	1～50					
目的	発達に課題のある子どもの実態把握や特性に応じた指導・支援の手立て、通級指導教室の運営等について学ぶ。また、各自が実践している指導・支援等を基に協議することで、通級による指導担当者の指導力の向上を図る。					内容	○通級指導教室の運営の在り方（事前動画視聴） ○発達に課題のある子どもの実態把握と支援の在り方（講義） ○障がい特性に応じた指導・支援の実践（情報交換・協議） ＊外部講師の講義を予定			
備考	○事前（8/8～8/21）に動画を視聴した後、半日の集合研修を行います。 ○通級による指導担当者以外で受講を希望される場合は、申込み前に特別支援教育室へ問い合わせてください。									

272【特別支援教育】特別支援教育コーディネータースキルアップ(2日研修)										
概要	特別支援教育コーディネーターのための講座です。講義や協議を通して、校園内での特別支援教育を推進するための方法や、課題を解決するヒントなどが学べます。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力
								○	○	○
実施日	8月26日(火) 12月26日(金)					研修コード	(小・中) 258b915 (県立) 258bp915			
						申込期限	6月30日(月)			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	幼・認定こども園・小・中・高・中等・特別支援学校の特別支援教育コーディネーター			
			○	2	1～50					
目的	インクルーシブ教育システム構築に向けた特別支援教育の推進に必要な知識を身に付ける。また、保護者・家庭への支援や特別支援教育コーディネーターの実践の取組について学ぶ。さらに、各校園での取組を基に協議することで、特別支援教育コーディネーターの実践力の向上を図る。					内容	【第1回】 ○特別支援教育コーディネーターの役割(講義) ○個別的教育支援計画の活用について(講義) ○保護者支援について(講義) ○特別支援教育コーディネーターとしての取組①(協議) 【第2回】 ○特別支援教育コーディネーターとしての取組の実践(講義) ○特別支援教育コーディネーターとしての取組②(協議) *両日とも外部講師の講義を予定			
備考	○第1回、第2回の2部構成になっています。 ○キャリアアップ研修Ⅱ、Ⅲの選択研修とする場合、2日として扱います。 ○特別支援教育コーディネーター以外で受講を希望される場合は、申込み前に特別支援教育室へ問い合わせてください。									

273【特別支援教育】校園内で生かす個別の指導計画										
概要	個別の指導計画はなぜ必要なの？どのように作成し、活用したらいいの？講義や演習、協議を通して共に考え、今後の取組に生かしましょう。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
							○	○	○	○
							人間力	指導力	組織力	構築力
実施日	7月31日（木）					研修コード	（小・中） 258b916 （県立） 258bp916			
							申込期限	5月30日（金）		
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	幼・認定こども園・小・中・高・中等・特別支援学校の教職員			
			○	1	1～30					
目的	校園内で取り組めるアセスメント方法や個別の指導計画の意義、作成及び活用のためのポイントについて学ぶ。演習や協議を通して、支援が必要な子どもに組織的・計画的に対応するための実践力を身に付ける。					内容	○子どもが抱える困難さとその背景（講義） ○個別の指導計画の作成と活用（講義） ○個別の指導計画の作成方法（演習・協議） ○個別の指導計画の活用方法（演習・協議）			
備考										

274【養護教諭】ステップアップ研修										
概要	養護教諭に求められる資質・能力とは？めまぐるしく変化 する社会についていけるか？自分自身に問いかける研 修です。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
							○	○	○	
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力
実施日	12月4日（木）					研修コード	（小・中） 258b917 （県立） 258bp917			
						申込期限	10月31日（金）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・中・高・中等・特別支援学校の養護教諭			
			○	半日	3～30					
目的	社会の変化や深刻化する子どもの健康課 題解決に向けての研修を行い、学校保健 の中核を担う養護教諭の資質・能力の向上 を図る。					内容	○けがの防止（講義・演習） ○ヒヤリハット事例検討（協議） ＊外部講師を招く予定			
備考	内容が一部変更になることがあります。									

275【養護教諭】実践力向上講座										
概要	養護教諭に求められる役割について学び、考え、実践力の向上を目指す研修です。					キャリア	基盤形成期	資質・能力	資質・能力	資質・能力
						ステージ		向上期	充実期	発展期
							指標	人間力	指導力	組織力
実施日	12月10日（水）					研修コード	（小・中） 258b918 （県立） 258bp918			
						申込期限	10月31日（金）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・中・高・中等・特別支援学校の養護教諭			
			○	半日	3～15					
目的	栄養教諭と共に、協議・演習等を通して、現代的健康課題の解決に向けて実践力の向上を図る。					内容	○ICT(Canva等)を活用した食に関する指導(実習・協議)			
備考	「【栄養教諭】実践力向上講座」と合同で行います。内容が一部変更になることがあります。									

276【栄養教諭】実践力向上講座										
概要	栄養教諭に求められる役割について学び、考え、実践力の向上を目指す研修です。					キャリア ステージ	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期
								○	○	○
						指標	人間力	指導力	組織力	構築力
	○									
実施日	12月10日（水）					研修コード	（小・中） 258b919 （県立） 258bp919			
						申込期限	10月31日（金）			
実施形態	オンデマンド	ライブ	集合	日数	定員	対象	小・中・中等・特別支援学校の栄養教諭			
			○	半日	3～15					
目的	養護教諭と共に、協議・演習等を通して、現代的健康課題の解決に向けて実践力の向上を図る。					内容	○ICT（Canva等）を活用した食に関する指導（実習・協議）			
備考	「【養護教諭】実践力向上講座」と合同で行います。内容が一部変更になることがあります。									

(4) 専門・課題別研修における指標の観点及びキーワード一覧

講座 番号	研 修 名	指標の観点				指標のキーワード
		人 間 力	指 導 力	組 織 力	構 築 力	
101	【小中・校長・教頭】 スクールリーダー研修	○		○	○	豊かな人間性 チームワーク 地域と連携・協働する力
102	【県立・校長】 スクールリーダー研修	○	○	○		使命感 責任感 教育ビジョン 危機の予見・管理
103	【県立・教頭】 スクールリーダー研修	○		○	○	豊かな人間性 学校安全の意識・危機管理能力 地域と連携・協働する力
104	【校長・教頭】 マネジメント研修		○	○	○	人材育成 様々な専門・支援スタッフの活用 えひめ人材育成力 協働性・同僚性
105	【学校運営】 ミドルリーダー研修	○		○	○	学び続ける向上心 組織貢献力 協働性・同僚性
106	【県立・情報】 情報セキュリティ研修		○	○		ICT活用能力 学校安全の意識・危機管理能力
107	【事務長】 スクールリーダー研修	—	—	—	—	(信頼構築力) 人材育成 (組織力) 人材育成 組織貢献力 マネジメント力
108	【学校事務職員】 専門性を生かした校務運営参画のために	—	—	—	—	(信頼構築力) コミュニケーション力 (組織力) 組織貢献力 マネジメント力 (遂行力) 企画立案能力
201	【授業改善】 学習評価の在り方		○			教科等指導力
202	【中・国語】 学習指導要領を踏まえた授業づくり		○			教科等指導力
203	【小中県・国語】 俳句指導の在り方と評価方法の工夫		○			教科等指導力 えひめ人材育成力
204	【県立・国語】 学習指導要領を踏まえた授業づくり		○			教科等指導力
205	【社会、地歴・公民】 地域素材を活用した授業づくり		○			教科等指導力 えひめ人材育成力
206	【社会、地歴・公民】 知っておきたい！初めての地理指導		○			教科等指導力 ICT活用能力
207	【中・数学】 学習指導要領を踏まえた授業づくり		○			教科等指導力
208	【小・理科】 3年生における観察、実験の基礎		○			教科等指導力
209	【小・理科】 4年生における観察、実験の基礎		○			教科等指導力
210	【小・理科】 5年生における観察、実験のスキルアップ		○			教科等指導力
211	【小・理科】 6年生における観察、実験のスキルアップ		○			教科等指導力
212	【中・理科】 エネルギー、粒子領域の指導スキルアップ		○			教科等指導力
213	【中・理科】 生命、地球領域の指導スキルアップ		○			教科等指導力
214	【県立・理科】 専門性を高める物理領域		○			教科等指導力
215	【県立・理科】 専門性を高める化学領域		○			教科等指導力
216	【県立・理科】 専門性を高める生物領域		○			教科等指導力
217	【県立・理科】 専門性を高める地学領域		○			教科等指導力
218	【県立・数・理】 課題研究指導の基礎		○			教科等指導力
219	【小・生活】 気付きの質を高める授業づくり		○			教科等指導力
220	【小・図画工作】 学習指導要領を踏まえた図画工作の授業づくり		○			教科等指導力
221	【中・音楽、県立・芸術】 学習指導要領を踏まえた音楽の授業づくり		○			教科等指導力

講座 番号	研 修 名	指標の観点				指標のキーワード
		人間 力	指導 力	組織 力	構築 力	
222	【小・体育】 学習指導要領を踏まえた授業づくり		○			教科等指導力
223	【中県・保健体育】 学習指導要領を踏まえた授業づくり		○			教科等指導力
224	【中県・家庭】 人とよりよく関わる力を育む保育の授業づくり		○			教科等指導力
225	【中・技・家(技術)】 技術の見方・考え方を働かせる学習指導の在り方		○			教科等指導力
226	【小・外国語】 小学校における外国語教育の基礎・基本		○			教科等指導力
227	【小中・外国語】 学びのつながりを意識した外国語活動・外国語 科の授業づくり		○			教科等指導力
228	【中・英語】 学びの質の向上を目指した授業づくり		○			教科等指導力
229	【県立・英語】 学びの質の向上を目指した授業づくり		○			教科等指導力
230	【小中・道徳】 道徳教育推進のために			○	○	組織貢献力 地域と連携・協働する力
231	【小中・道徳】 「考え、議論する道徳」の実現に向けて(聴講 コース)	○	○			学び続ける向上心 教科等指導力
232	【小中・道徳】 「考え、議論する道徳」の実現に向けて(実践 コース)(3日研修)	○	○			学び続ける向上心 教科等指導力
233	【小中・総合】 「主体的・対話的で深い学び」を実現する総合 的な学習の時間		○			教科等指導力
234	【特別活動】 小・中学校における特別活動の在り方		○			教科等指導力 学級経営力 生徒指導力・教育相談力
235	【校内研修】 教員の資質能力を高める校内研修の在り方			○	○	組織貢献力 協働性・同僚性
236	【地域連携】 地域とともにある学校づくり			○	○	組織貢献力 地域と連携・協働する力
237	【日本語指導】 多文化共生の視点からの外国人児童生徒等 教育	○	○			豊かな人間性 教科等指導力
238	【防災教育】 防災の基礎知識と防災意識を高める取組		○	○		学校安全の意識・危機管理能力 省察力
239	【環境教育】 学校における環境教育		○	○		教科等指導力 地域と連携・協働する力
240	【キャリア教育】 これからのキャリア教育		○	○		えひめ人材育成力
241	【食育】 子どもの健康を育む食に関する指導のために		○	○		給食の時間や教科等の指導 学校安全の意識・危機管理能力
242	【小中・人権・同和教育】 実践力の育成につながる人権・同和教育の在り方	○	○			人権感覚・人権意識 教科等指導力
243	【県立・人権・同和教育】 実践力の向上につながる人権・同和教育の在り方	○	○			人権感覚・人権意識 教科等指導力
244	【小・情報】 基礎から学ぶ小学校プログラミング教育の授 業づくり		○	○		教科等指導力 ICT活用能力 組織貢献力
245	【県立・情報】 「情報Ⅰ」の授業づくり		○			教科等指導力 ICT活用能力
246	【県立・情報】 オンデマンド教材による「情報Ⅰ」の授業づくり		○			教科等指導力 ICT活用能力
247	【情報】 子どもを守るためのネット問題対策の在り方	○		○		識見・教養 地域と連携・協働する力
248	【情報】 基礎から学ぶMicrosoft365		○			教科等指導力 ICT活用能力
249	【情報】 基礎から学ぶGoogle Workspace for Education		○			教科等指導力 ICT活用能力

講座 番号	研 修 名	指標の観点				指標のキーワード
		人間 力	指導 力	組織 力	構築 力	
250	【情報】 基礎から学ぶiPad		○			教科等指導力 ICT活用能力
251	【情報】 基礎から学ぶ学習支援アプリ		○			教科等指導力 ICT活用能力
252	【情報】 知っておきたい！動画編集の基礎知識	○	○			識見・教養 ICT活用能力 幼児理解力・総合的指導力
253	【情報】 CBTシステム(EILS)の活用(基本操作編)		○			教科等指導力 ICT活用能力
254	【情報】 CBTシステム(EILS)の活用(作問編)		○			教科等指導力 ICT活用能力
255	【情報】 校務に役立つ文書作成や表計算の便利技(基礎編)	○	○			識見・教養 ICT活用能力 幼児理解力・総合的指導力
256	【情報】 校務に役立つ文書作成や表計算の便利技(応用編)	○	○			識見・教養 ICT活用能力 幼児理解力・総合的指導力
257	【生徒指導】 いじめの未然防止と早期対応		○	○		学級経営力 生徒指導力・教育相談力 協働性・同僚性
258	【生徒指導】 怒りの理解とコントロール(アンガーマネジメント)		○	○		生徒指導力・教育相談力 対人関係力
259	【生徒指導】 不登校児童生徒の支援		○	○		生徒指導力・教育相談力 組織貢献力
260	【生徒指導】 生徒指導上の諸課題における学校と関係機関との連携		○	○		生徒指導力・教育相談力 組織貢献力
261	【教育相談】 子どもの心に寄り添う教育相談スキルアップ		○			生徒指導力・教育相談力 教育相談力・子育て支援力
262	【幼児教育】 主体的・対話的な学びに向けた実技研修		○			教科等指導力 幼児理解力・総合的指導力
263	【幼児教育】 学びをつなぐ連携・協働の在り方		○	○		生徒指導力・教育相談力 幼小連携推進力 教育相談力・子育て支援力 地域と連携・協働する力
264	【幼児教育】 一人一人を生かす支援の在り方		○			特別支援教育実践力
265	【特別支援教育】 通常の学級における特別支援教育の視点を取り入れた授業づくり		○			教科等指導力 特別支援教育実践力
266	【特別支援教育】 障がい特性の理解と支援の在り方	○	○			人権感覚・人権意識 特別支援教育実践力
267	【特別支援教育】 特別支援学級担任スキルアップ【難聴コース】		○			学級経営力 特別支援教育実践力
268	【特別支援教育】 特別支援学級担任スキルアップ【病弱・身体虚弱コース】		○			学級経営力 特別支援教育実践力
269	【特別支援教育】 特別支援学級担任スキルアップ【知的障がいコース】		○			学級経営力 特別支援教育実践力
270	【特別支援教育】 特別支援学級担任スキルアップ【自閉症・情緒障がいコース】		○			学級経営力 特別支援教育実践力
271	【特別支援教育】 通級による指導担当者スキルアップ		○	○	○	特別支援教育実践力 協働性・同僚性
272	【特別支援教育】 特別支援教育コーディネータースキルアップ(2日研修)		○	○		特別支援教育実践力 組織貢献力
273	【特別支援教育】 校内で生かす個別の指導計画		○	○		特別支援教育実践力 組織貢献力
274	【養護教諭】 ステップアップ研修		○	○		学校安全の意識・危機管理能力 保健管理
275	【養護教諭】 実践力向上講座		○			ICT活用能力 給食の時間や教科等の指導
276	【栄養教諭】 実践力向上講座		○			ICT活用能力 給食の時間や教科等の指導

3 支援研修

(1) 出前講座の概要

学校等からの要望に応じて、総合教育センター指導主事が、対面やオンラインで、校内研修や教科等研究委員会、市町教育委員会が主催する研修などを支援します。

※講座の詳細については、総合教育センターホームページで確認してください。

対 象	○県内の公立幼稚園・認定こども園・小学校・中学校・県立学校の教職員を対象とした研修会 〔 授業研究会での指導・助言のみは除く。 児童生徒や保護者を対象とした研修会は除く。 〕 ○市町教育委員会が主催する研修会 〔 支援員のみを対象とした研修会も対象とする。 授業研究会等での指導・助言のみの場合は除く。 児童生徒や保護者を対象とした研修会は除く。 〕
申込単位	幼稚園、認定こども園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、教科等研究委員会、市町教育委員会 ※同一地域の複数学校による申込みもできます。
実施時期	令和7年5月7日～令和8年2月27日
内 容	学校運営、各教科等、人権・同和教育、情報教育、生徒指導・教育相談、幼児教育、特別支援教育、保健室経営
留意事項	・原則、希望日の3週間前までに申し込んでください。 ・訪問による研修の旅費について、1回目は、原則、総合教育センターが負担します。2回目からは申込者負担となります。 ・研修会場にコンピュータ、プロジェクタ等の準備をお願いします。 ・3回の研修がセットになった講座は、訪問の場合、1回目のみセンター旅費負担で訪問します。 ・実施後2週間以内に「出前講座についてのアンケート」を提出してください。

(2) 放課後三二研修

学校（園）と総合教育センターをオンラインでつなぎ、放課後の短い時間で研修を実施することで、教職員の研修及び交流の機会を確保することを目的としています。

対 象	幼稚園・認定こども園・小学校・中学校・県立学校の教職員
申込単位	4月に送付する「令和7年度学校支援事業の御案内」に示す二次元コード、又は、センターホームページのバナーから、個人で申し込んでください。
実施時期	令和7年4月下旬～令和8年1月下旬 詳細はホームページで確認してください。
内 容	道徳教育、情報教育、特別支援教育、生徒指導 等
留意事項	・詳細は「令和7年度学校支援事業の御案内」で確認してください。 ・研修当日に諸事情で欠席する際に、「欠席届」の提出は必要ありません。

(3) 動画を活用した自主研修 ※小・中・県立学校のみ

過去に作成した研修動画を視聴する研修です。本センターホームページに動画のURLと二次元コードを公開します。自主研修に役立ててください。

(4) 出前講座一覧

	講座 番号	講 座 名
学校運営	1	組織的教育力を高める学校運営・人材育成
	2	資質・能力を高める校内研修
各教科等	3	公用文の書き方「基礎・基本」－用字用語を中心に－
	4	確かな学びをつくる授業づくり－国語－
	5	確かな学びをつくる授業づくり－社会、地理歴史・公民－
	6	地域素材を活用した学習指導の工夫－社会、地理歴史・公民－
	7	確かな学びをつくる授業づくり－算数、数学－
	8	確かな学びをつくる授業づくり－理科－
	9	薬品の適切な管理及び安全な理科実験の指導
	10	生活科の授業づくり
	11	幼児教育と小学校教育の連携・接続の在り方
	12	子どもの体力向上と体育・保健体育授業の基礎・基本
	13	ミシン製作における基礎的・基本的な技能
	14	確かな学びをつくる授業づくり－家庭－
	15	確かな学びをつくる授業づくり－外国語活動・外国語－
	16	確かな学びをつくる授業づくり－外国語（英語）－
	17	確かな学びをつくる授業づくり－図画工作・美術－
	18	総合的な学習（探究）の時間の在り方
	19	多文化共生の視点に立った外国人児童生徒等への支援の在り方
	20	今、求められる道德教育の具体的な展開
	21	道德科の授業づくり
	22	道德科の授業の充実と改善のために（実施回数3回）
	23	これからのキャリア教育の在り方
人権・同和教育	24	人権・同和教育の在り方
情報教育	25	情報モラル（著作権の内容を含む）
	26	情報セキュリティ対策
	27	学校ホームページ運用研修
	28	校務におけるICT活用 【改編】
	29	授業におけるICT活用 【改編】
	30	小学校におけるプログラミング教育
	31	E I L S（エイリス）の活用 【改編】
生徒指導・教育相談	32	いじめの未然防止と早期対応
	33	不登校児童生徒の支援
	34	学校で行うアンガーマネジメント
	35	これだけはおさえたい教育相談のポイント
	36	コーチングスキルを生かした生徒指導の在り方 【名称変更】
	37	子どもが安心して学び、生活できる学級（ホームルーム）づくり
幼児教育	38	学びの芽を育む幼児教育 【改編】
	39	幼児の運動遊び 【新規】
特別支援教育	40	特別支援教育の視点を取り入れた学級経営・授業づくり
	41	特別な教育的ニーズのある子どもの理解と支援
	42	個別の教育支援計画と個別の指導計画
	43	知的障がい教育における「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業づくり
	44	子どもの実態把握から指導・支援の手立てへ（実施回数3回） 【名称変更】
保健室経営	45	養護教諭の資質向上

(5) 出前講座の内容

○ 「対象」の略称

教委…市町教育委員会、**幼**…幼稚園・認定こども園・特別支援学校幼稚部

小…小学校・特別支援学校小学部、**中**…中学校・中等教育学校前期課程・特別支援学校中学部

高…高等学校・中等教育学校後期課程・特別支援学校高等部

研究委員会…「幼・小・中・高」の教職員が所属する各研究委員会及び学校事務職員部

訪 問 オンデマンド ライブ配信

講座1 組織的教育力を高める学校運営・人材育成		講義 60分					
講 座 内 容		対 象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	教職員の協働性を高める取組と管理職の役割	○					○
b	コーチングを生かした人材育成・同僚性の向上	○		○	○	○	○

○ aは、管理職を対象とした講座です。bは、管理職又は学校を対象とした講座です。

訪 問 オンデマンド ライブ配信

講座2 資質・能力を高める校内研修		講義・演習 90分					
講 座 内 容		対 象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	資質・能力を高める校内研修の在り方	○					○
b	「指標確認シート」を活用した校内研修			○	○	○	
c	OJTで進める校内研修			○	○	○	

訪 問 オンデマンド ライブ配信

講座3 公用文の書き方「基礎・基本」 一用字用語を中心に		講義・演習 60分					
講 座 内 容		対 象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	文章表記の基礎及び公用文における用字用語の習得	○		○	○	○	

訪 問 オンデマンド ライブ配信

講座4 確かな学びをつくる授業づくり 一国語一		講義・演習 60～90分					
講 座 内 容		対 象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善			○	○	○	○
b	国語科の授業づくりと評価の在り方			○	○	○	○

○ 国立教育政策研究所作成の授業動画（小学校での実践）の視聴も可能です。

講座5		確かな学びをつくる授業づくり ー社会、地理歴史・公民ー		講義 60～90分			
学習指導要領に示された目標や内容を踏まえながら、社会科、地理歴史・公民科における、主体的・対話的で深い学びを実現するための授業改善や、思考力・判断力・表現力等を育む授業の在り方について考えます。							
講 座 内 容		対 象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	○		○	○	○	○
b	思考力・判断力・表現力等を育む授業の工夫	○		○	○	○	○

講座6		地域素材を活用した学習指導の工夫 ー社会、地理歴史・公民ー		講義 60～90分			
学習指導要領に示された目標や内容を踏まえながら、愛媛県内の身近な地域を事例とした、地図・地形図等を活用する教材や授業改善の工夫について研修します。							
講 座 内 容		対 象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	技能を身に付け、思考力・判断力・表現力等を育む授業の工夫	○		○	○	○	○

講座7		確かな学びをつくる授業づくり ー算数、数学ー		講義 60～90分			
学習指導要領で示された目標や内容を踏まえ、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善や、思考力・判断力・表現力等を育む授業の在り方、学習評価の在り方について考えます。							
講 座 内 容		対 象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善			○	○	○	○
b	思考力・判断力・表現力等を育む授業の工夫			○	○	○	○

講座8		確かな学びをつくる授業づくり ー理科ー		講義 60～90分			
学習指導要領で示された目標や内容を踏まえ、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善や、実感を伴った理解を図るための指導法について、観察、実験を通して考えます。							
講 座 内 容		対 象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	○		○	○	○	○
b	実感を伴った理解を図るための観察、実験の進め方			○	○	○	○

○ 実験・実習については、原則として学校の実験器具や材料を使わせていただきますが、学校にないものは本センターから持参することも可能です。

講座9		薬品の適切な管理及び安全な理科実験の指導				講義 60～90分	
薬品管理に関する法令等に基づいた、学校における適切な薬品管理の在り方についての研修を行います。また、理科実験における事故等を防止するために、安全管理についての知識を身に付け、指導力の向上も図ります。							
講座内容		対 象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	薬品の適切な管理	○		○	○	○	○
b	安全な理科実験の指導	○		○	○	○	○

講座10 生活科の授業づくり		講義・演習 60～90分					
学習指導要領に示された生活科の目標や内容を踏まえ、児童一人一人の多様な学びや育ちを読み取り、よさを発揮できるように学習指導の進め方や評価の在り方について考えます。							
講 座 内 容		対 象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善			○			○
b	多様な学びを生み出す遊びの工夫			○			○

講座11		幼児教育と小学校教育の連携・接続の在り方				講義・演習 60～90分	
幼児教育と小学校教育を円滑に接続することは重要です。「幼保小架け橋プログラム」の基本的な考え方や幼小接続に向けたカリキュラム作成のポイントについて解説します。							
講 座 内 容		対 象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	豊かな連携・接続の在り方と接続期カリキュラムの基本的な考え方	○	○	○			○

講座12		子どもの体力向上と体育・保健体育授業の基礎・基本		講義 60～90分			
「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果を踏まえた、子どもの体力向上に向けた取組について解説します。体育・保健体育授業の基礎・基本では、学習指導要領を踏まえた授業づくりのポイント、学習評価、授業中の事故防止等について、基礎的・基本的な内容から解説します。							
講 座 内 容		対 象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	子どもの体力向上に向けた取組			○	○	○	○
b	体育授業の基礎・基本			○	○	○	○

講座13 ミシン製作における基礎的・基本的な技能		説明・実習 90～120分					
ミシンを用いた製作実習を通して、基礎的・基本的な知識や技能について研修し、製作実習の指導力向上を目指します。							
講 座 内 容		対 象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	ミシンを用いた生活を豊かにするための布を用いた製作			○			○

○ 会場校等のミシンや裁縫道具、材料を使用させていただきます。

○ 会場校等のミシンや裁縫道具、材料を使用させていただきます。

講座14		確かな学びをつくる授業づくり —家庭—		講義 60～90分			
学習指導要領で示された目標や内容を踏まえ、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善や、思考力・判断力・表現力等を育む家庭、技術・家庭（家庭分野）の授業づくり、学習評価の在り方について考えます。							
講 座 内 容		対 象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善			○	○	○	○
b	思考力・判断力・表現力等を育む授業づくり			○	○	○	○

○ a、bを組み合わせで行うことも可能です。

講座15		確かな学びをつくる授業づくり ー外国語活動・外国語ー					講義 60～90分	
主体的・対話的で深い学びを意識し、中・高等学校における外国語教育につながる小学校外国語活動・外国語科の授業づくりについて考えます。また、学習指導要領で示された目標や内容を踏まえた学習評価の在り方について考えます。								
講座内容		対 象						
		教委	幼	小	中	高	研究委員会	
a	主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善			○			○	
b	外国語活動・外国語科の授業づくりと評価の在り方			○			○	

○ a、bを組み合わせることも可能です。

講座16		確かな学びをつくる授業づくり ー外国語（英語）ー					講義 60～90分	
主体的・対話的で深い学びを意識した外国語科の授業づくりについて考えます。また、小・中・高等学校の学びの連続性を意識した授業づくりや評価の在り方について考えます。								
講 座 内 容		対 象						
		教委	幼	小	中	高	研究委員会	
a	主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善				○	○	○	
b	学びの連続性を意識した授業づくりと評価の在り方				○	○	○	

○ a、bを組み合わせることも可能です。

講座17		確かな学びをつくる授業づくり ー図画工作・美術ー		講義・演習 60～90分			
学習指導要領で示された目標や内容を踏まえた図画工作科・美術科の授業づくりについて考えます。子どもたちの「主体的・対話的で深い学び」を実現するためのよりよい指導の在り方について、講義や演習を通して理解を深めます。							
講 座 内 容		対 象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善			○	○		
b	図画工作科・美術科の授業づくりと評価の在り方			○	○		

講座18 総合的な学習（探究）の時間の在り方		講義・演習 60～90分					
学習指導要領で示された目標を読み解き、児童生徒に身に付けさせる力は何かを考えます。また問題解決的な活動が発展的に繰り返される「探究的な学習」や、多様な考え方を持つ他者と関わり合う「協働的な学習」を進めるための学習指導の在り方について研修します。							
講 座 内 容		対 象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	探究的、協働的な学習を進めるための学習指導の在り方			○	○	○	○
b	全体計画・指導計画の作成と活用			○	○	○	○

○ bについては、学校の全体計画・年間指導計画等の提出が必要です。

○ a、bを組み合わせることも可能です。

講座19		多文化共生の視点に立った外国人児童生徒等への支援の在り方					講義・演習 60～90分	
増加傾向にある外国人児童生徒等の現状を理解するとともに、状況や段階に応じた支援の在り方について研修します。学校における多文化共生の文化づくりについても考えます。								
講座内容		対 象						
		教委	幼	小	中	高	研究委員会	
a	外国人児童生徒等教育の現状と課題			○	○	○		
b	日本語指導の基礎			○	○	○		

○ 外国人児童生徒等の在籍の有無は問いません。

講座20 今、求められる道徳教育の具体的な展開		講義・演習 60～90分					
今、求められている道徳教育の在り方について基本的な内容の共通理解を図ります。また、道徳科の学習指導及び評価のポイントを押さえ、一人一人の教師が自信をもって授業に臨めるようになることを目指します。							
講 座 内 容		対 象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	今、求められる道徳教育の具体的な展開（学習指導を中心に）	○		○	○		○
b	今、求められる道徳教育の具体的な展開（学習評価を中心に）	○		○	○		○
c	今、求められる道徳教育の具体的な展開（学習指導と評価）	○		○	○		○

講座21 道徳科の授業づくり		演習 90分					
「考え、議論する道徳」の実現を目指して、よりよい授業づくりに向けたお手伝いをします。教材を様々な角度から分析し、効果的な発問を考える演習を通して授業力の向上を目指します。							
講 座 内 容		対 象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	道徳科の授業づくり			○	○		○

講座22		道徳科の授業の充実と改善のために (実施回数3回)		講義等 60～90分			
道徳教育の意義及び、道徳科の指導方法についての理解を深めるとともに、提案授業を指導主事が参観したり、指導案審議や研究協議に指導主事が参加したりすることを通して、道徳科の疑問や相談にお答えします。実際の授業を分析しながら道徳科の授業の充実と改善を目指します。							
講 座 内 容		対 象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	道徳科の授業の充実と改善のために（実施回数3回）			○	○		

○ 内容、実施時期は相談の上決定いたします。実施回数については、学校の実情に合わせて相談に応じます。

○ 授業を扱う際は、1週間前までに学習指導案の提出をお願いします。

講座23		これからのキャリア教育の在り方		講義・演習 60～90分			
これからのキャリア教育で求められていることやキャリア教育の具体的な在り方について、講義・演習を通して学びます。							
講 座 内 容		対 象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	キャリア教育の基礎・基本	○		○	○		○

講座24		人権・同和教育の在り方		講義のみの場合 60～90分 演習を取り入れる場合 90～120分			
「第三次とりまとめ」を基にして、人権・同和教育の指導の在り方を考え、人権・同和教育の在り方について理解を深める研修を行います。また、小・中学校の社会科教科書にある記述内容を踏まえた人権の歴史学習の進め方や系統性を踏まえた同和問題学習の在り方についても研修を行います。							
講 座 内 容		対 象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	「第三次とりまとめ」を基にした人権・同和教育		○	○	○	○	○
b	教科書記述に沿った同和問題学習			○	○	○	○
c	系統性を踏まえた同和問題学習			○	○	○	○
d	学校全体で取り組む人権・同和教育	○					

講座25 情報モラル（著作権の内容を含む）		講義 60～90分 (ライブ配信 30～60分)					
インターネットやスマートフォン、タブレット端末の利用の現状や問題点について理解し、児童生徒をネット問題から守るために必要な知識を身に付けるための研修や、学校でオンライン学習等を行うために必要な著作権の知識を身に付けるための研修をします。							
講座内容		対 象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	情報モラル教育（デジタル・シティズンシップ教育）の進め方	○	○	○	○	○	○
b	学校における著作権	○	○	○	○	○	○

- Microsoft PowerPointを使用します。
- プロジェクタとスクリーン又は中間モニタ等、講師のパソコンの画面を映し出す環境があることが望ましいです。

講座26 情報セキュリティ対策		講義 60～90分 (ライブ配信 30～60分)					
最近の情報に係る事件・事故例を知ることで情報セキュリティの重要性を理解し、情報セキュリティの検討方法や学校及び個人で行う対策等について研修をします。							
講座内容		対 象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	事件・事故例に基づく情報セキュリティの検討と対策	○	○	○	○	○	○

- Microsoft PowerPointを使用します。
- プロジェクタとスクリーン又は中間モニタ等、講師のパソコンの画面を映し出す環境があることが望ましいです。

講座27 学校ホームページ運用研修		講義・実習 60～90分					
CMS（コンテンツ・マネジメント・システム）を利用した学校ホームページの基本操作について実習を行い、日々の作業や運用のために必要な技術について研修をします。							
講座内容		対 象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	学校ホームページの運用方法に関する実習	○		○	○	○	○

- インターネットを使用します。
- 実習を伴うので、受講者一人に対してパソコンが1台あることが望ましいです。
- プロジェクタとスクリーン又は中間モニタ等、講師のパソコンの画面を映し出す環境があることが望ましいです。

講座28 校務におけるICT活用		講義・実習 60～120分						改編
校務に必要な文書作成や表計算、プレゼンテーションやマルチメディア作成、クラウドサービス等の活用方法を学び、ICT活用指導力や校務の情報化の推進に必要なスキル等の向上を図る研修をします。								
講座内容		対 象						
		教委	幼	小	中	高	研究委員会	
a	Word・Excel・PowerPointの活用実習	○	○	○	○	○	○	
b	クラウドサービス（Microsoft365、Google Workspace for Education等）の活用実習	○	○	○	○	○	○	
c	生成AI（Microsoft Copilot）の活用実習	○	○	○	○	○	○	

- インターネットを使用します（b、c）。
- Microsoft Word（a）、Microsoft Excel（a）、Microsoft PowerPoint（a）、クラウドサービス（b）を使用します。
- 生成AI（c）の実習では、受講者が使用するMicrosoftアカウントが必要です。
- 実習を伴うので、受講者一人に対してパソコンが1台あることが望ましいです。
- プロジェクタとスクリーン又は中間モニタ等、講師のパソコンの画面を映し出せる環境での実施が望ましいです。

講座29 授業におけるICT活用 講義・実習 60～120分 改編

ICT教育推進ガイドラインに基づき、実習を交えながら学び、授業におけるICT活用指導力の向上を図る研修をします。

講 座 内 容		対 象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	電子黒板の操作説明やプレゼンテーションソフトを活用した教材作成	○		○	○	○	○
b	クラウドサービス（Microsoft365、Google Workspace for Education、ロイロノート等）の活用	○		○	○	○	○
c	児童生徒のICT活用スキル（コアスキル）の向上を目指すICT活用	○		○	○	○	○

- インターネットを使用します。
- 電子黒板の内容を希望する場合は、電子黒板を使用します（a）。機種や入っているアプリについて事前にお知らせください。
- プレゼンテーションソフトを使用します（a）。
- 実習を伴うので、受講者一人に対してパソコンが1台あることが望ましいです。
- プロジェクタとスクリーン又は中間モニタ等、講師のパソコンの画面を映し出せる環境での実施が望ましいです。

講座30 小学校におけるプログラミング教育 講義・実習 90～120分

児童のプログラミング的思考の育成を図る小学校プログラミング教育の基本的な考え方や指導法について、講義や実習を通して理解を深める研修をします。

講 座 内 容		対 象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	小学校におけるプログラミング教育	○		○			○

- インターネットを使用します。
- 実習を伴うので、受講者一人に対してパソコンが1台あることが望ましいです。

講座31 EILS（エイリス）の活用 講義・実習 90～120分 改編

EILS（エイリス）の基本的な使い方や操作方法等について研修します。また、日々の授業で活用できるよう、校種や教科等に合わせてEILSで作問する研修をします。

講 座 内 容		対 象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	CBT基礎編（基本操作や集計分析に関する実習）	○		○	○	○	○
b	CBT作問編（授業での活用に向けた作問実習）	○		○	○	○	○
c	PBT編（基本的な使い方や操作方法の実習）			○	○	○	

- インターネットを使用します。
- 実習を伴うので、受講者一人に対してパソコンが1台あることが望ましいです。
- CBT作問編（b）では、事前に作成したい問題を準備していただく必要があります。
- PBT編（c）では、受講者一人に対してESnetに接続されたパソコンが1台必要です。
- a、bを組み合わせることも可能です。

講座32 いじめの未然防止と早期対応 講義・演習 60～90分

いじめ問題の現状を理解するとともに、いじめ問題への対応の在り方について事例を基に研修します。いじめの未然防止や早期対応のための組織的な取組について考えます。

講 座 内 容		対 象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	いじめ問題の現状と対応の在り方	○		○	○	○	○

講座33 不登校児童生徒の支援		講義 60～90分					
不登校の現状を理解するとともに、状況や段階に応じた支援の在り方について研修します。児童生徒本人への具体的な支援のポイントや保護者との連携について考えます。							
講 座 内 容		対 象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	不登校児童生徒の支援の在り方	○		○	○	○	○

講座34 学校で行うアンガーマネジメント		講義・演習 60～90分					
怒りの発生のメカニズムを理解し、怒りをコントロールする方法であるアンガーマネジメントについて研修します。怒りを上手にコントロールし、よりよい人間関係を築く方法について考えます。							
講 座 内 容		対 象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	教職員のためのアンガーマネジメント	○	○	○	○	○	○
b	児童生徒のためのアンガーマネジメント	○	○	○	○	○	○

講座35		これだけはおさえたい教育相談のポイント			講義・演習 60～90分		
本センターで作成した教育相談資料を活用して、児童生徒や保護者の話を聴く際に必要となる、教育相談の基礎的なスキルを学びます。							
講座内容		対 象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	教育相談の基礎的なスキルの向上に向けて	○	○	○	○	○	○

講座36		コーチングスキルを生かした生徒指導の在り方				講義・演習 60～90分	
発達支持的生徒指導の重要性を理解し、児童生徒のやる気や自信を引き出すためのポイント（コーチングスキル等）について講義と演習を通して学びます。							
講 座 内 容		対 象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	児童生徒のやる気や自信を引き出すポイント	○		○	○	○	○

講座37		子どもが安心して学び、生活できる学級（ホームルーム）づくり		講義・演習 60～90分			
子どもが安心して過ごすことができる学級（ホームルーム）づくりを目指します。児童生徒を理解したり、それに基づいて関わったりする場面で活用できる心理技法や支持的な集団づくりの方法を、講義・演習を通して学びます。							
講 座 内 容		対 象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	安心感を育む学級経営の在り方	○		○	○	○	○

講座38 学びの芽を育む幼児教育		講義・演習 60～90分					改編
幼児期の教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものです。講座では、講義・演習を通して、幼児教育の基本について理解を深めます。							
講 座 内 容		対 象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	育みたい資質・能力と「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」	○	○	○			○
b	幼児理解に基づいた評価の考え方	○	○	○			○

講座39		幼児の運動遊び		講義・演習 90分					
幼児期運動指針を踏まえ、体を使った遊びの楽しさを味わうとともに多様な動きの経験につながる環境設定や指導の工夫について、講義・演習を通して学びます。									
講 座 内 容				対 象					
				教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	多様な動きに親しむ運動遊びの実践			○	○	○			○

講座40		特別支援教育の視点を取り入れた学級経営・授業づくり		講義 講義・演習		60分 90分		講義・演習は、訪問対応のみ	
多様な教育的ニーズのある子どもがいることを前提とした学級経営や授業づくりについて、研修します。また、演習を通して、具体的な取組について学びます。									
講 座 内 容				対 象					
				教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	特別支援教育の視点を取り入れた学級経営・授業づくり (講義)			○		○	○	○	○
b	特別支援教育の視点を取り入れた学級経営・授業づくり (講義・演習)			○		○	○	○	○

○ 特別支援学校のみ場合は、対象外とします。小・中・高等学校と特別支援学校合同の研修の場合は、対象となります。

講座41		特別な教育的ニーズのある子どもの理解と支援		講義 60分 講義・演習 90分		講義・演習は、訪問対応のみ		
疑似体験等の活動を通して子どもの困難さや特性を理解し、つますきに対応した具体的な支援の在り方や合理的配慮の提供について、研修します。								
講 座 内 容				対 象				
				教委	幼	小	中	高
a	子どもの困難さや特性の理解 (講義／講義・演習)			○	○	○	○	○
b	つますきに対応した具体的な支援の在り方 (講義／講義・演習)			○	○	○	○	○
c	学校における合理的配慮 (講義／講義・演習)			○	○	○	○	○

- a～cの順に、発展的な内容の講座となります。
- 申込時に、講義又は講義・演習のどちらを希望するか、明記してください。
- 特別支援学校のみ場合は、対象外とします。小・中・高等学校と特別支援学校合同の研修の場合は、対象となります。

講座42 個別の教育支援計画と個別の指導計画		講義 講義・演習／演習	60分 90分	講義・演習／演習は、 訪問対応のみ			
子どもの実態把握の方法を学び、実態に基づいた個別の教育支援計画と個別の指導計画の作成と活用について、研修します。個別の指導計画の作成演習を通して、作成の手順を学びます。							
講 座 内 容		対 象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	個別の教育支援計画と個別の指導計画の基本的な理解 （講義）	○	○	○	○	○	○
b	個別の教育支援計画と個別の指導計画の作成・活用 （講義・演習）	○	○	○	○	○	○
c	個別の指導計画の作成・活用（演習）	○	○	○	○	○	○

○ 特別支援学校も対象とします。

講座43		知的障がい教育における「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業づくり		講義 講義・演習		60分 90分		講義・演習は、訪問対応のみ	
知的障がい教育における「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業づくりについて、学習指導要領に示された重要事項を踏まえ、具体的な取組について学びます。									
講 座 内 容				対 象					
				教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	「主体的・対話的で深い学び」のための授業づくりのポイント（講義）			○		○	○		○
b	「主体的・対話的で深い学び」のための授業づくりのポイント（講義・演習）			○		○	○		○

○ 特別支援学校も対象とします。

講座44		子どもの実態把握から指導・支援の手立てへ (実施回数3回)			講義 講義・演習		60分 90分			
1 回目は、学校全体で特別な教育的ニーズのある子どもの困難さや特性等について理解し、チームで取り組むためのポイントを学びます。2回目以降は、授業参観等を行い、関係教職員等で、子どもの実態把握や指導・支援方法について協議をしたり、個別の指導計画の作成・活用について検討したりします。また、具体的な目標設定や支援内容についての指導助言も可能です。										
講座内容について					対 象					
					教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	子どもの実態把握から指導・支援の手立てへ（実施回数3回）					○	○	○	○	

- 実施時期、実施時間、内容は相談の上、決定いたします。
- 通常の学級、特別支援学級を対象とします。特別支援学校は対象外とします。

講座45 養護教諭の資質向上		講義・演習 60～90分					
時代の変化に対応できる養護教諭を目指し、養護教諭の職務（保健管理・保健教育・健康相談・保健室経営・保健組織活動）について、講義や演習を通して資質向上を図ります。講座の具体的内容については、申込者との相談により決定します。							
講 座 内 容		対 象					
		教委	幼	小	中	高	研究委員会
a	養護教諭の資質向上（保健管理・保健教育・健康相談・保健室経営・保健組織活動）						○

○ 養護教諭を対象とした講座です。

4 派遣研修

○高等学校理科研修講座

自然科学教育の研究と実践を通して、探究心と創造性を養い、理科教員としての資質の向上と指導力の強化を図ります。

対 象	県立学校理科担当教員から4名程度
実施時期	令和7年5月から令和8年2月までの間で、10～20日間を所属校の都合により、任意に選ぶことができます。

5 えひめ教師塾

教員志望の学生や若手教職員等を対象に、休日を利用した自主的な研修を行うことを通して、教職に対する情熱・使命感を高めるとともに、教師としての実践的指導力の向上を図ります。

※講座の詳細については、総合教育センターホームページにて確認してください。

また、4月上旬に、開催要項を各学校に電子メールで送付します。

対 象	本県教員志望の学生と在職10年目までの教職員や講師等
申込単位	個人
実施時期	4月の最終日曜日、6月の土曜日 計6回（受講する講座を選択できます。）
内 容	人間関係づくり、ジェンダー平等、教育相談、特別支援教育 等
留意事項	この研修は、自主的に参加するものです。したがって、学校からの出張扱いとはならないこと、研修は自己責任の下に行われることを御了承ください。

Ⅳ 受講案内

1 受講申込みの手続

(1) 基礎研修

○小・中学校基礎研修対象者

「令和7年度愛媛県小・中学校基礎研修の実施及び令和7年度基礎研修対象者等手続について」に従って、Plant で申し込んでください。

○県立学校基礎研修対象者

「令和7年度愛媛県県立学校基礎研修受講申込み・受講年度変更申請及び免除措置申請について」に従って、Plant で申し込んでください。

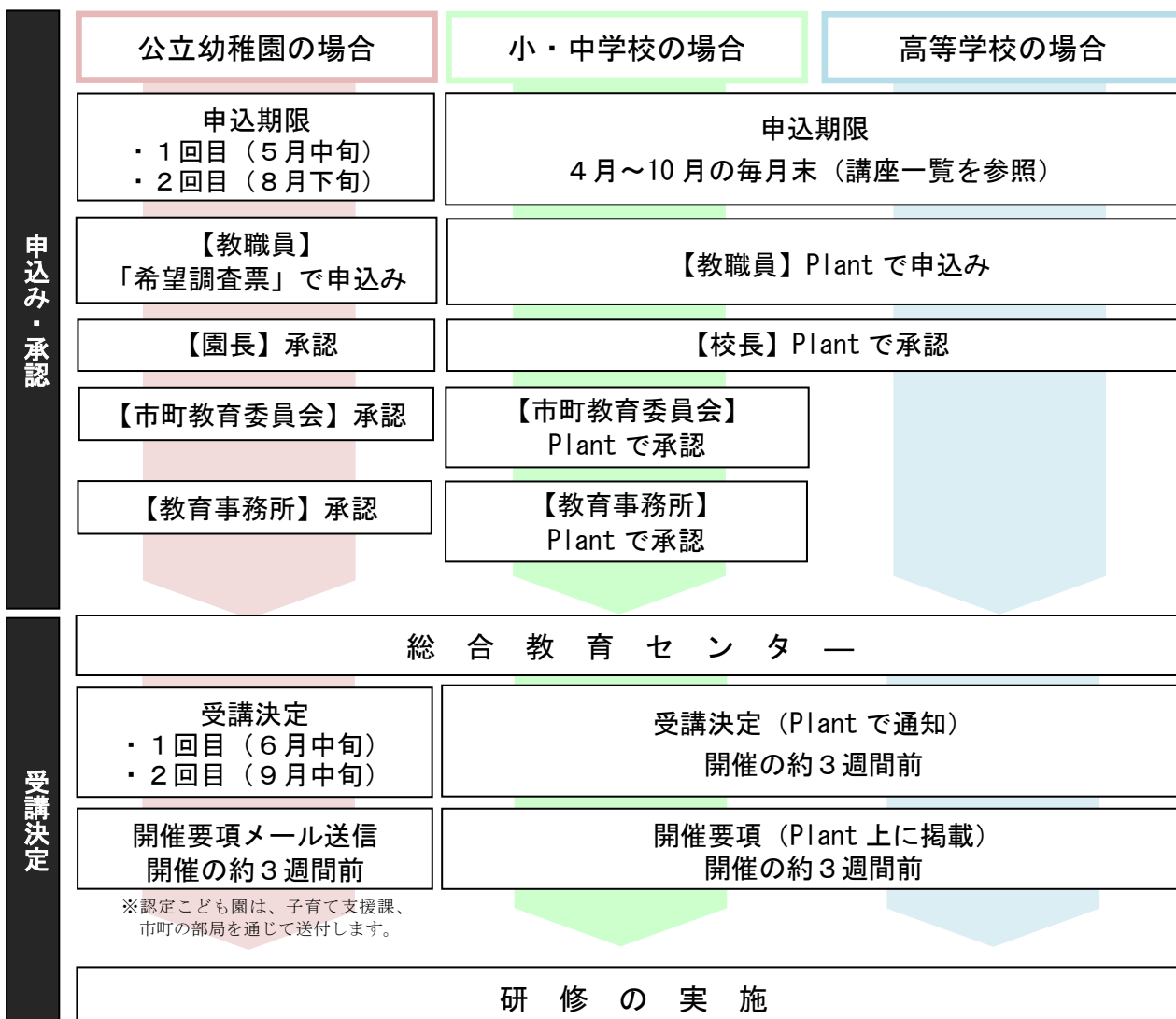
(2) 専門研修・課題別研修

○申込方法の詳細は別途通知します。

- ・幼稚園には「現職教育計画表、参加希望調査票」、認定こども園には「現職教育計画表、参加申込票」を送付しますので、調査（申込）票で申し込んでください。
- ・小・中学校には「現職教育計画表、入力ガイド」を送付します。これらを参考にして、Plant で申し込んでください。
- ・県立学校には、「専門研修・課題別研修実施計画表、入力ガイド」を送付します。これらを参考にして、Plant で申し込んでください。

○開催要項は、講座実施日の約3週間前に Plant に掲載しますので、確認してください。幼稚園・認定こども園にメールで送信します。

専門研修・課題別研修の申込みの流れ



(3) 出前講座

「出前講座申込書」の作成（研修担当者）

- ・総合教育センターホームページからダウンロードしてください。

「出前講座申込書」の送付（学校→センター）

- ・送付先メールアドレス ehime-cs@school.esnet.ed.jp
- ・原則、希望日の3週間前までに申し込んでください。

実施通知書の送付（センター→学校）

- ・講座内容についての相談は、電話で承ります。

講座実施

- ・実施後、2週間以内にアンケートを提出してください。

(4) 放課後ミニ研修

申込みフォームにアクセス（個人）

- ・総合教育センターホームページから申込みフォームにアクセスできます。
- ・講座1週間前までに申し込んでください。

講座概要（ミーティング情報等）の確認

- ・ホームページの「放課後ミニ研修」から講座概要を確認してください。
※幼稚園、認定こども園には、メールで連絡します。
- ・事前アンケートがある場合は回答してください。

研修実施

- ・欠席する場合は、メール又は電話で連絡してください。
- ・「欠席届」の提出は不要です。
- ・実施後、アンケートに回答してください。

(5) 動画を活用した自主研修 ※小・中・県立学校のみ

ホームページにアクセス（個人）

- ・「動画を活用した自主研修」のページの動画URLを確認してください。
- ・視聴したい動画コンテンツを選択し、動画を視聴してください。

研修実施

- ※申込みフォームや実施後のアンケートはありません。

(6) えひめ教師塾

ホームページにアクセス（個人）

- ・総合教育センターホームページを確認してPlantで申し込んでください。
- ・それぞれの回ごとに申込みが必要です。

受講決定のお知らせ（センター→個人）

- ・Plantで受講決定をお知らせします。
- ・オンライン開催の場合は、ミーティング情報を確認してください。

研修実施

- ・欠席する場合は、メール又は電話で連絡してください。
- ・「欠席届」の提出は不要です。
- ・実施後、アンケートに回答してください。

2 受講についてのお願いと諸注意

(1) 準備物、課題等の提出について

- 講座で必要なものがある場合や、事前課題、提出物がある場合は、該当する研修の開催要項等の指示に従ってください。
- 講座資料は、原則、Plantで配布します。要項を確認し、事前にダウンロードをして持参してください。
- 基礎研修において提出物を送付する際は、「送付状」(様式1)を添付し、総合教育センター所長宛てに提出してください。
- 初任者研修に関する諸手続については、該当校に配布される『令和7年度愛媛県小・中学校初任者研修年間研修計画・研修の手引』『令和7年度愛媛県県立学校初任者研修及びフォローアップ研修年間研修計画・研修の手引』を参照してください。

(2) 受講及び講座運営への協力について

- 研修に目的意識を持っていただくとともに、よりよい研修を実施していくため、アンケート調査を行います。アンケートへの協力をお願いします。
- 総合教育センターのホームページ等で使用するため、研修の様子を写真撮影します。
- 携帯電話等は電源を切るか、マナーモードに設定してください。
- 研修にふさわしい服装で参加してください。ネクタイの着用については、自由とします。
- 天候の状況等により、やむを得ず研修を中止・延期する場合があります。その際には、各学校に連絡するとともに、総合教育センターホームページに掲載します。

(3) その他

- やむを得ず遅刻・早退をする場合は、必ず所属長を通じて関係先に連絡してください。欠席する場合は、「欠席届」の提出が必要です。
- 自家用車を利用する場合は、生涯学習センターの東側下の駐車場を利用してください。総合教育センター構内には、特別の場合を除いて駐車できません。なお、駐車場の入・退場については、東側出入口を利用してください。
- オンライン研修の実施に当たっては、勤務時間内に落ち着いて受講できるよう、受講者は所属長に時間と場所の確保について相談してください。
- 研修を受ける際に、個別に配慮(合理的配慮の提供)が必要な場合は、申し出てください。
- 昼食は各自で用意してください。業者による弁当販売がある研修もありますので、開催要項で確認してください。また、各自で持参した弁当やペットボトル等のごみは、持ち帰ってください。
- 総合教育センターの敷地内は全面禁煙です。



[駐車場への入・退場経路図]

3 非常変災発生時等の対応について

総合教育センター主催の教職員研修において「警戒レベル4 避難指示」以上が※研修対象地域に発令された場合の対応

○開始時刻3時間前に発令されている場合は、中止又は延期とします。

○開催地への移動中に発令された場合も、中止又は延期とします。なお、引き返すなどの安全に関わる判断は、各々で行ってください。

○研修中に発令された場合は、総合教育センターが継続・取りやめ等の判断を行います。また、各参加者について、所属長の判断により、緊急対応等（幹線道路の封鎖等により移動に危険がある場合や所属校における避難所開設等）のための退席を認めます。なお、研修中に、開催地で発令された場合には、参加者は発令に沿った行動をとってください。

上記に限らず、所属長は、避難情報や防災気象情報の発令状況に応じて、参加者の欠席・早退等の判断を行ってください。

※研修対象地域

- 1 研修対象者が県内一円の場合は、県内1か所（市町）でも発令すれば該当。
- 2 研修対象者が各地域（東・中・南予等）の場合は、地域内の1か所（市町）でも発令すれば該当。
- 3 研修対象者が各市町の場合は、市町が発令すれば該当。

4 受講年度変更・欠席・受講者変更の手続

(1) 基礎研修

基礎研修の受講年度変更を希望する場合は、年度当初の受講申込み時に、「基礎研修受講年度変更願」（様式2）を電子メール又は、校務系メッセージで提出してください。幼稚園・認定こども園は、「基礎研修受講年度変更願（幼稚園・認定こども園）」（様式3）を提出してください。

また、病気その他やむを得ない事情で欠席する場合は、「欠席届」（様式4）を速やかに提出してください。

(2) 専門研修・課題別研修

病気その他やむを得ない事情で欠席する場合は、「欠席届」（様式4）を速やかに提出してください。悉皆研修等で受講者の変更が必要な場合は、「受講者変更届」（様式5）を提出してください。

(3) 緊急の場合

所属長を通じて、総合教育センターに連絡し、後日、「欠席届」（様式4）を提出してください。

(4) 「欠席届」「基礎研修受講年度変更願」「受講者変更届」の提出の流れ

「欠席届」「基礎研修受講年度変更願」「受講者変更届」は、下表の手順により電子データで提出してください。様式は、総合教育センターホームページからダウンロードすることができます。なお、「欠席届」「基礎研修受講年度変更願」「受講者変更届」の提出に際しては、「送付状」は不要です。

総合教育センターホームページアドレス (<https://center.esnet.ed.jp/>)

受講者 所属	提出の流れ
幼稚園 ・ 認定こども園	メールで提出 <pre> graph LR A[幼稚園 認定こども園 印刷して1部保管] --> B[市町教委 市町の部局 印刷して1部保管] B --> C[教育事務所 子育て支援課 印刷して1部保管] C --> D[総合教育センター 印刷して1部保管] </pre>
小学校 ・ 中学校	メールで提出 <pre> graph LR A[学校 印刷して1部保管] --> B[市町教委 印刷して1部保管] B --> C[教育事務所 印刷して1部保管] C --> D[総合教育センター 印刷して1部保管] </pre>
県立 学校	校務系グループウェアのメッセージで提出 <pre> graph LR A[学校 印刷して1部保管] --> D[総合教育センター 印刷して1部保管] </pre> ＜校務系グループウェアの送信先＞ ・基礎研修は、別途案内している送信先 ・専門研修、課題別研修は「17 講座全般」

5 総合教育センターのホームページについて

基礎研修や課題別研修など各種研修に関する情報は、愛媛県総合教育センターのホームページに掲載されています。

愛媛県総合教育センターホームページ
<https://center.esnet.ed.jp/>

The screenshot shows the homepage of the Ehime Prefectural Comprehensive Education Center. The header includes the center's name and navigation links. The main content area features a large banner image of the center's building. Below the banner, there are several service categories: Training Business (highlighted with a red box and a red arrow pointing to the '各種研修について' text), School Support Business, Research Business, Education Consultation Business, Various Events, and Others. Each category has a '詳細はこちら' (Details here) link. Below these, there are links for Learning Guidance Materials, Science Teacher Skill Up Program, Video/Audio Materials, Teaching Materials, and Research Works. The left sidebar contains a 'ホーム' (Home) link and a '研修事業' (Training Business) section with sub-links: 指標 (Indicators), 研修体系 (Training System), 基礎研修 (Basic Training), 専門研修 (Specialized Training), 課題別研修 (Topic-based Training), 派遣研修 (Dispatch Training), えひめ教師塾 (Ehime Teacher Academy), and 様式等ダウンロード (Forms and Downloads). The main content area under '研修事業の概要' (Overview of Training Business) includes sections for '基礎研修・専門研修・課題別研修等に関することはこちらから' (For information on basic, specialized, and topic-based training, go here), '＜校長及び教員としての資質の向上に関する指標＞' (Indicators for improving the quality of principals and teachers), '＜指標に基づく主な教員研修一覧表＞' (Main list of teacher training based on indicators), '様式等のダウンロードはこちら' (Download forms and other documents here), '＜研修体系＞' (Training System), and '＜センター研修について＞' (About Center Training). A list of downloadable forms is provided, including forms for topic-based training, attendance, and training fees.

愛媛県総合教育センター

お問い合わせ | 交通アクセス | 愛媛スクールネット統一サイトポリシー

教育センターの紹介 ▼

学校関係者の方へ

幼児・児童・生徒、保護者の方へ

お知らせ

関係機関リンク

非常変災発生時等の対応について

〒791-1136
 愛媛県松山市上野町甲6
 TEL 089-963-3111
 FAX 089-963-3146
 MAIL kikaku@school.esnet.jp

各種研修について

研修事業
 詳細はこちら▼

学校支援事業
 詳細はこちら▼

研究事業
 詳細はこちら▼

教育相談事業
 詳細はこちら▼

各種イベント
 詳細はこちら▼

その他
 詳細はこちら▼

学習指導資料
 えひめサイエンスリーダー
 スキルアッププログラム
 視聴覚教材の
 貸出し
 教材用イラスト
 (Esnet端末のみ利用可能)
 愛媛県児童生徒
 理科研究作品

ホーム

研修事業

＞ 指標

＞ 研修体系

＞ 基礎研修 +

＞ 専門研修

＞ 課題別研修

＞ 派遣研修

＞ えひめ教師塾

＞ 様式等ダウンロード

＞ 非常変災発生時等の対応について

研修事業の概要

基礎研修・専門研修・課題別研修等に関することはこちらから

＜校長及び教員としての資質の向上に関する指標＞

■ 指標のページはこちら

＜指標に基づく主な教員研修一覧表＞
 教育委員会が実施する主な研修を指標のキーワードに沿ってまとめた一覧表

様式等のダウンロードはこちら

＜研修体系＞
 教育委員会が実施する主な研修を教

■ 研修体系のページはこちら

＜センター研修について＞

- 課題等の提出、受講年度変更・欠席の手続きについて
- (様式1) 送付状
- (様式2) 基礎研修受講年度変更願 (小学校・中学校・県立学校)
- (様式3) 基礎研修受講年度変更願 (幼稚園・認定こども園)
- (様式4) 欠席届
- (様式5) 受講者変更届
- (様式6) 小・中学校初任者研修免除措置願.docx

6 各種様式

基礎研修

様式1 送付状の様式 (規格A4)

第 号
令和 年 月 日

愛媛県総合教育センター所長 様

押印の必要は
ありません。

〇〇〇立〇〇〇学校

校長 〇〇 〇〇

令和〇年度〇〇〇研修の〇〇〇〇〇の提出について

このことについて、次のとおり提出いたします。

記

- | | | | |
|---|-------|-----------------|----|
| 1 | 提出書類 | 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 | 〇部 |
| 2 | 職・氏名 | 〇〇〇〇 〇〇 〇〇 | |
| 3 | 研 修 名 | 令和〇年度〇〇〇研修 | |

様式2 基礎研修受講年度変更願（小学校・中学校・県立学校）の様式（規格A4）

基礎研修受講年度変更願

令和 年 月 日

愛媛県教育委員会教育長 様

学 校 名 ○○○立○○○学校

職 名 ○○

氏 名 ○○ ○○

生年月日

年 齢 (令和7年4月1日現在)

このことについて、次のとおり受講年度変更をお願いいたします。

記

1 年度変更を希望する研修

研修名	
-----	--

2 受講を希望する年度

--

3 その他

☐ 一年前受講の場合はチェックしてください。

愛媛県採用年度		在籍期間	～
---------	--	------	---

他県等採用年度		在籍期間	～
---------	--	------	---

上記のことに相違ないことを確認し、提出いたします。

令和 年 月 日

○○○立○○○学校

校長 ○○ ○○

様式3 基礎研修受講年度変更願（幼稚園・認定こども園）の様式（規格A4）

基礎研修受講年度変更願（幼稚園・認定こども園）

令和 年 月 日

愛媛県教育委員会教育長 様

園 名 ○○○立○○○園
職 名 ○○
氏 名 ○○ ○○
年 齢 ○○ 歳

次のとおり、受講年度の変更をお願いいたします。

記

研 修 名	受講希望年度	変更を希望する理由
		（具体的に記述してください。）

上記のことに相違ないことを確認し、提出いたします。

令和 年 月 日

○○○立○○○園

園長 ○○ ○○

押印の必要は
ありません。

様式4 欠席届の様式 (規格A4)

欠 席 届

令和 年 月 日

愛媛県教育委員会教育長 様

学 校 名 ○○○立○○○学校

職 名 ○○

氏 名 ○○ ○○

私は、次のように欠席したいので、お届けいたします。

記

研 修 名	欠 席 日	欠席する理由
	令和 年 月 日	(具体的に記述してください。)

上記のことに相違ないことを確認し、提出いたします。

令和 年 月 日

○○○立○○○学校

校長 ○○ ○○

押印の必要は
ありません。

様式5 受講者変更届の様式 (規格A4)

受 講 者 変 更 届

令和 年 月 日

愛媛県教育委員会教育長 様

押印の必要は
ありません。

〇〇〇立〇〇〇学校

校長 〇〇 〇〇

次のとおり受講者を変更しましたので、お届けいたします。

記

研 修 名	
期 日	令和 年 月 日
変更前受講者 職・氏名	〇〇 〇〇 〇〇
変更後受講者 職・氏名	〇〇 〇〇 〇〇
変更する理由	(具体的に記述してください。)

7 令和7年度研修講座年間予定表

表記 初：初任研 新：新採研 2：フォローアップ2年目 3：フォローアップ3年目
 中堅：キャリアアップ（幼のみ） Ⅰ：キャリアアップ研修Ⅰ Ⅱ：キャリアアップ研修Ⅱ
 Ⅲ：キャリアアップ研修Ⅲ

4月

日 曜日	基礎研修・その他	専門研修・課題別研修
1 火	(辞令交付)	
2 水		
3 木		
4 金		
5 土		
6 日		
7 月		
8 火		
9 水		
10 木		
11 金		
12 土		
13 日		
14 月		
15 火	幼新-①	
16 水	県初-春① 小中県養新-①	
17 木		
18 金		
19 土		
20 日		
21 月		
22 火		
23 水		
24 木		
25 金		
26 土		
27 日		
28 月		
29 火	(昭和の日)	
30 水		

5月

日 曜日	基礎研修・その他	専門研修・課題別研修
1 木		
2 金		
3 土	(憲法記念日)	
4 日	(みどりの日)	
5 月	(こどもの日)	
6 火	(振替休日)	
7 水		
8 木		
9 金		
10 土		
11 日		
12 月		103-県教頭・スクール
13 火		
14 水	県初-特支春	
15 木	小初-① 中初-①	102-県校長・スクール
16 金	県2-①	
17 土		
18 日		
19 月		
20 火	小Ⅱ-共① 中Ⅱ-共① 県Ⅱ-共① 養Ⅱ小-共① 養Ⅱ中-共① 養Ⅱ県-共① 栄Ⅱ小-共① 栄Ⅱ中-共① 栄Ⅱ県-共①	
21 水		
22 木		
23 金	小Ⅰ-① 中Ⅰ-① 県Ⅰ-①	
24 土		
25 日		
26 月		
27 火		106-県・情報セキュリティ
28 水		
29 木		
30 金		
31 土		

6月

日	曜日	基礎研修・その他	専門研修・課題別研修
1	日		
2	月		
3	火		
4	水	幼新-② 県初-特支夏(南)	
5	木		
6	金		232-小中道・考え議論(実践)
7	土		
8	日		
9	月		
10	火	県Ⅰ-②	
11	水	県Ⅱ-生指 養Ⅱ県-生指 栄Ⅱ県-生指	
12	木	小初-② 中初-②	
13	金	小Ⅰ-②	
14	土		
15	日		
16	月	中Ⅰ-②	
17	火		
18	水	小Ⅱ-生指 養Ⅱ小-生指 栄Ⅱ小-生指	
19	木		216-県理・生物 217-県理・地学
20	金	中Ⅱ-教①	
21	土		
22	日		
23	月		
24	火	県Ⅱ-教①	
25	水	中Ⅱ-生指 県初-特支夏(東・中) 養Ⅱ中-生指 栄Ⅱ中-生指	
26	木	小Ⅱ-教①	
27	金		201-学習評価 214-県理・物理 215-県理・化学
28	土		
29	日		
30	月	小Ⅲ-共 中Ⅲ-共 養Ⅲ小-共 養Ⅲ中-共 栄Ⅲ小-共 栄Ⅲ中-共	

7月

日	曜日	基礎研修・その他	専門研修・課題別研修
1	火	小中県養新-② 養Ⅲ県-共 栄Ⅲ県-共	
2	水	県初-夏①	
3	木		
4	金		218-県数理・課題研究 222-小体・学習指導要領
5	土		
6	日		
7	月		
8	火		
9	水		206-社地公・地理指導 212-中理・エネルギー 213-中理・生命
10	木		
11	金		239-環境教育
12	土		
13	日		
14	月		
15	火		
16	水		
17	木		
18	金		
19	土		
20	日		
21	月	(海の日)	
22	火	幼 中堅-① 県2-② 県Ⅱ-共② 養Ⅱ県-共② 栄Ⅱ県-共②	
23	水	小初-③A 小Ⅱ-共②1 養Ⅱ小-共②1 栄Ⅱ小-共②1	
24	木	小初-③B 小Ⅱ-共②2 養Ⅱ小-共②2 栄Ⅱ小-共②2	
25	金	幼新-③ 中Ⅱ-教②	
26	土		
27	日		
28	月	中初-③ 中Ⅱ-共② 養Ⅱ中-共② 栄Ⅱ中-共②	244-小・プログラミング
29	火	県Ⅱ-教②	
30	水	幼 中堅-専門 小Ⅱ-教②	262-幼・実技
31	木	小Ⅱ-教③	210-小理・5年実験 273-特支・指導計画

8月

日	曜日	基礎研修・その他	専門研修・課題別研修
1	金		104-校長教頭・マネジメント 105-ミドルリーダー 211-小理・6年実験 254-エイリス作問 266-特支・障がい特性理解
2	土		
3	日		
4	月	県初-夏③	257-いじめ防止
5	火	県初-夏③	
6	水	幼 中堅-専門 県Ⅱ-教③	264-幼・支援
7	木		236-地域連携 252-動画編集 260-生徒指導・連携
8	金	中Ⅱ-教③	
9	土		
10	日		
11	月	（山の日）	
12	火		
13	水		
14	木		
15	金		
16	土		
17	日		
18	月		209-小理・4年実験 242-小中・人権・同和教育
19	火	小初-④宿泊	232-小中道・考え議論（実践）
20	水	幼新-④宿泊 小初-⑤宿泊 小中県養新-③宿泊	
21	木	幼新-④宿泊 小Ⅰ-③ 小中県養新-③宿泊	
22	金		243-県・人権・同和教育 256-校務文書表計（応用） 265-特支・通常学 級支援 271-特支・通級
23	土		
24	日		
25	月	中Ⅰ-③	
26	火	中初-④宿泊	247-ネット問題 272-特支・コーディネーター
27	水	幼 中堅-専門 中初-⑤宿泊	263-幼・連携協働 267-特支・難聴 268-特支・病弱 269-特支・知的障 がい 270-特支・自閉症
28	木		101-小中校長教頭・スクール 107-事務長・スクール 240-キャリア教育 241-食育 255-校務文書表計（基礎）
29	金		208-小理・3年実験 238-防災教育 245-県・情報Ⅰ
30	土		
31	日		

9月

日	曜日	基礎研修・その他	専門研修・課題別研修
1	月		
2	火		
3	水		
4	木		
5	金		
6	土		
7	日		
8	月		
9	火		
10	水		
11	木		249-Google
12	金		
13	土		
14	日		
15	月	（敬老の日）	
16	火		
17	水	栄Ⅱ小-専① 栄Ⅱ中-専① 栄Ⅱ県-専①	
18	木	小初-⑥ 中初-⑥ 養Ⅱ小-専① 養Ⅱ中-専① 養Ⅱ県-専①	
19	金	県2-③	
20	土		
21	日		
22	月		
23	火	（秋分の日）	
24	水		
25	木		248-MS365
26	金		108-学校事務・校務運営参画 223-中県体・学習指導要領 224-中県 家・授業づくり 226-小外・外国語教育
27	土		
28	日		
29	月		
30	火		

10月

日	曜日	基礎研修・その他	専門研修・課題別研修
1	水	小中県養新-④	227-小中外・外国語活動
2	木	幼新-⑤	234-特別活動の在り方
3	金	小中県養2-①	203-小中国・俳句
4	土		
5	日		
6	月		
7	火		205-社地公・地域素材
8	水		207-中数・学習指導要領 228-中英・授業づくり 229-県英・授業づくり
9	木		251-学習支援アプリ
10	金		202-中国・学習指導要領
11	土		
12	日		
13	月	(スポーツの日)	
14	火		
15	水		
16	木		250-iPad 259-不登校支援
17	金		219-小生・授業づくり
18	土		
19	日		
20	月		
21	火		221-中県音・学習指導要領 232-小中道・考え議論(実践)
22	水		
23	木		
24	金		220-小図・学習指導要領
25	土		
26	日		
27	月		
28	火		233-小中総・主体的・対話的
29	水		
30	木	栄Ⅱ小-専② 栄Ⅱ中-専② 栄Ⅱ県-専②	261-教育相談
31	金	養Ⅱ小-専② 養Ⅱ中-専② 養Ⅱ県-専②	204-県国・学習指導要領

11月

日	曜日	基礎研修・その他	専門研修・課題別研修
1	土		
2	日		
3	月	(文化の日)	
4	火		
5	水	県Ⅰ-③	
6	木		
7	金		
8	土		
9	日		
10	月		
11	火	県2-④	
12	水	県初-秋	
13	木		235-校内研修の在り方
14	金	小Ⅰ-④	
15	土		
16	日		
17	月	中Ⅰ-④	
18	火		
19	水	中初-⑦	
20	木	小初-⑦	
21	金		225-中技・学習指導の在り方
22	土		
23	日	(勤労感謝の日)	
24	月	(振替休日)	
25	火		
26	水		237-日本語指導
27	木	栄Ⅱ小-専③ 栄Ⅱ中-専③ 栄Ⅱ県-専③	
28	金	養Ⅱ小-専③ 養Ⅱ中-専③ 養Ⅱ県-専③	
29	土		
30	日		

12月

日	曜日	基礎研修・その他	専門研修・課題別研修
1	月		
2	火		
3	水		
4	木		274-養護・ステップアップ
5	金		
6	土		
7	日		
8	月		
9	火		
10	水		275-養護・実践力 276-栄養・実践力
11	木		
12	金		
13	土		
14	日		
15	月		
16	火		
17	水		
18	木		
19	金		
20	土		
21	日		
22	月		
23	火		
24	水		
25	木		
26	金	幼 中堅-②	272-特支・コーディネーター
27	土		
28	日		
29	月		
30	火		
31	水		

1月

日	曜日	基礎研修・その他	専門研修・課題別研修
1	木	（元日）	
2	金		
3	土		
4	日		
5	月		
6	火		
7	水		
8	木		
9	金		
10	土		
11	日		
12	月	（成人の日）	
13	火		
14	水		
15	木		
16	金		
17	土		
18	日		
19	月		
20	火		
21	水	幼新-⑥	
22	木		
23	金		
24	土		
25	日		
26	月		
27	火		
28	水		
29	木		
30	金		
31	土		

2月

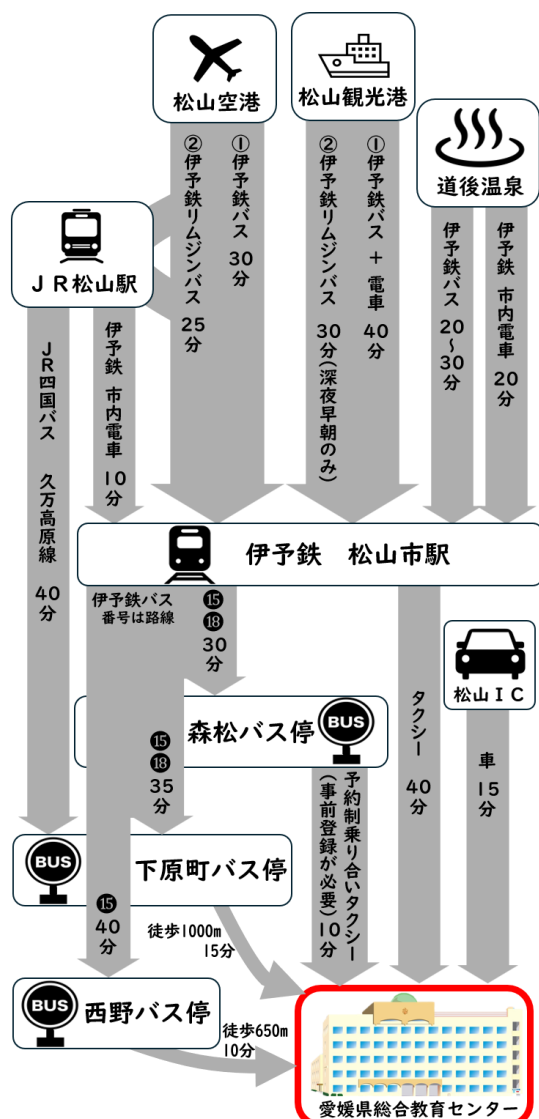
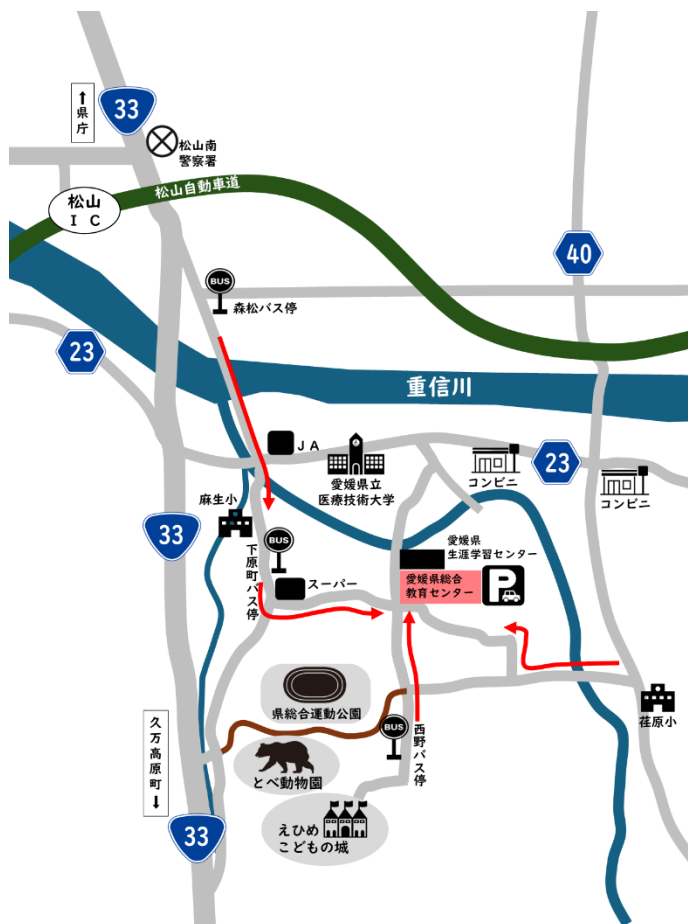
日	曜日	基礎研修・その他	専門研修・課題別研修
1	日		
2	月		
3	火	県初-宿泊	
4	水	県初-宿泊	
5	木		
6	金		
7	土		
8	日		
9	月		
10	火		
11	水	（建国記念の日）	
12	木		
13	金		
14	土		
15	日		
16	月		
17	火		
18	水		
19	木		
20	金		
21	土		
22	日		
23	月	（天皇誕生日）	
24	火		
25	水		
26	木		
27	金		
28	土		

3月

日	曜日	基礎研修・その他	専門研修・課題別研修
1	日		
2	月		
3	火		
4	水		
5	木		
6	金		
7	土		
8	日		
9	月		
10	火		
11	水		
12	木		
13	金		
14	土		
15	日		
16	月		
17	火		
18	水		
19	木		
20	金	（春分の日）	
21	土		
22	日		
23	月		
24	火		
25	水		
26	木		
27	金		
28	土		
29	日		
30	月		
31	火		

8 総合教育センターの案内

交通案内

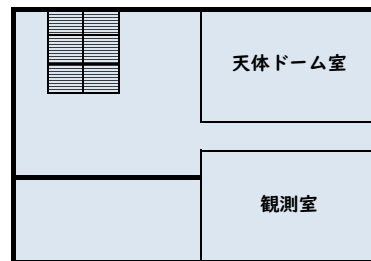


<自家用車を利用する場合>

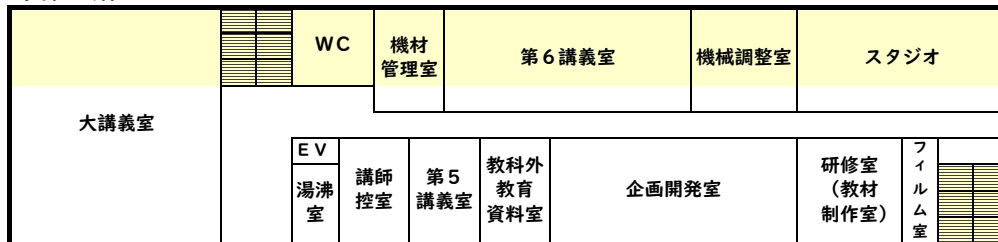
図の矢印に沿って進み、愛媛県生涯学習センター東側下にある駐車場に駐車してください。愛媛県総合教育センターや愛媛県生涯学習センター、えひめ青少年ふれあいセンターの構内には、特別の場合を除いて駐車できません。

施設配置図

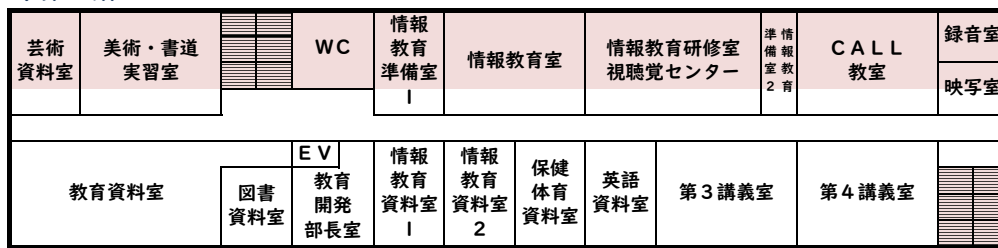
本館 6 階



本館 5 階



本館 4 階



本館 3 階



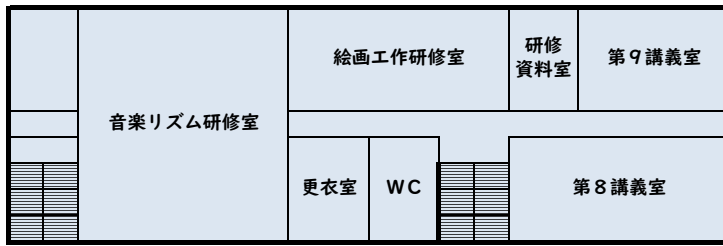
本館 2 階



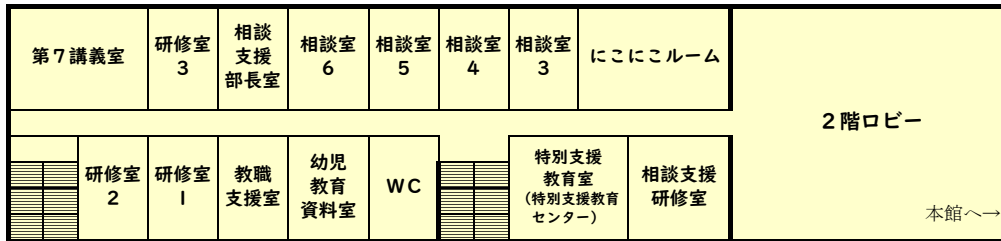
本館 1 階



別館 3階



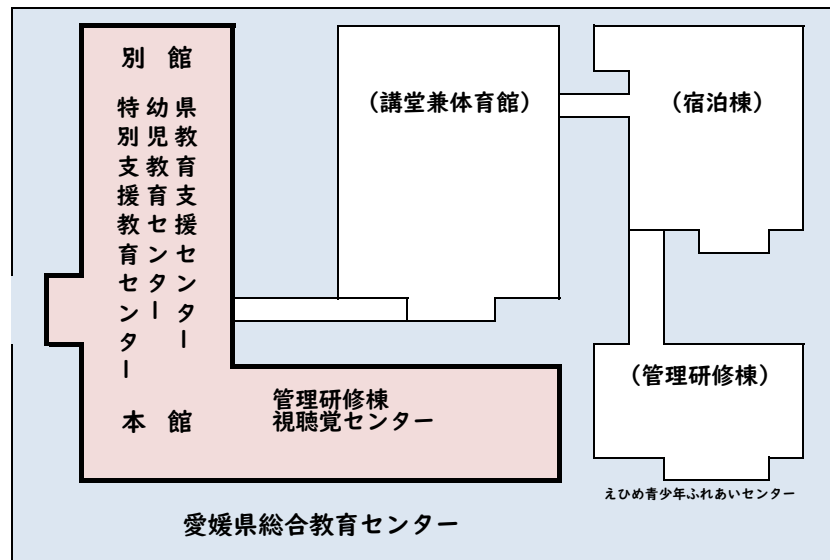
別館 2階



別館 1階



配置図



お問合せ

企画開発室

TEL 089-909-7420

担当業務： 組織マネジメント、校内研修、人権・同和教育、道徳教育、中堅CUIII

お知らせ： 研修の企画や運営、広報、所内の連絡調整を行っています。
「この質問は、どの室にすればよいの？」と迷ったときは、お電話ください。

情報教育室

TEL 089-909-7421

担当業務： 情報教育及び視聴覚教育の研修、学校ホームページの構築・運用に関すること

お知らせ： 情報教育講座や出前講座を通じて学校ホームページや教育系クラウドサービスなどについての教職員研修を行っています。また、電話やメールでの問合せに対してのサポートを行っています。

教科教育室

TEL 089-909-7422

担当業務： 教科指導、基礎研修（初任研・新採研・FU研・中堅CUI・CUII）

お知らせ： 各教科等の授業づくりや学びの工夫について、研修や情報提供などを行っています。また、小・中・県立学校の先生方の基礎研修も担当しています。教科指導や基礎研修については、こちらへお問い合わせください。

教育相談室

TEL 089-909-7423

担当業務： 教育相談、幼児教育相談、幼児教育アドバイザー派遣

お知らせ： 幼児児童生徒、保護者及び教職員を対象に、幼児の発達や子育て、学校生活や進路等に関する相談を行っています。

特別支援教育室

TEL 089-909-7424

担当業務： 教育相談（来所・電話）、自閉症療育事業（親子教室・地域別親子教室）

お知らせ： 幼児児童生徒、保護者及び教職員を対象に、発達や養育、よりよい環境づくり等についての来所相談や電話相談を行っています。また、特性を把握するための心理検査の実施や、医療機関、外部の相談機関等の紹介も行っています。

教職支援室

TEL 089-909-7425

担当業務： 指導力向上支援、「経験の少ない教員」に対する校内研修支援、交通安全推進メールマガジン

お知らせ： 交通安全推進の実践的な取組を募集しています。新たな取組があれば、お知らせください。

教育支援センター（メタサポセンター）

TEL 089-909-7426

担当業務： メタパスによる支援、こまどりキャンパスによる支援、アトリーチ型支援、魅力ある学校づくり研修会

お知らせ： 不登校児童生徒の支援として、学校や関係機関と連携し、様々な支援を行っています。



愛媛県総合教育センター

<https://center.esnet.ed.jp/>

〒791-1136 愛媛県松山市上野町甲 650 番地

TEL 代表:089-963-3111 089-963-3113(内線番号)

Fax 089-963-3146